



PACIFIC  
ECONOMIC  
COOPERATION  
COUNCIL

Fiscal Policy Issues in the Pacific Region  
*A Japanese Translation of Overview*

# 太平洋地域における財政政策の課題 (概観)

太平洋経済展望構造問題部門・報告書（抄）

太平洋経済展望構造問題部門  
Pacific Economic Outlook Structure Task Force

国際コーディネーター 高坂 章  
(大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授)

太平洋経済展望（PEO）日本委員会

Japan Committee for Pacific Economic Outlook

財団法人 関西経済研究センター

Kansai Economic Research Center (KERC)

## 序

本冊子は、PECC(Pacific Economic Cooperation Council, 太平洋経済協力会議)に加盟する19カ国／地域の経済専門家による調査研究報告書 *Fiscal Policy Issues in the Pacific Region* の抄訳である。

本冊子の構成は、同報告書の **Overview** (概観)部分の翻訳と、執筆者リスト・PECC／PEOの概要などからなっている。

報告書は、本冊子を含め、以下の通りの三部構成である。

- Vol. I: *Fiscal Policy Issues in the Pacific Region*  
(*Executive Summary Reports*, 93ページ・英文)
- Vol. II: *Fiscal Policy Issues in the Pacific Region*  
(*Background Papers*, 2002年刊行予定)
- Vol. III: **太平洋地域における財政政策の課題 (概観)**  
(抄訳, 59ページ・和文)

太平洋経済展望構造問題部門(Pacific Economic Outlook Structure Task Force)は、PECCのタスクフォースの1つとして、太平洋地域の経済構造問題について中長期的な観点から調査研究活動を行っている。日本が幹事国として、大阪大学大学院国際公共政策研究科教授の高阪章国際コーディネーターの下、活動を展開している。

本報告書に関しては、2000年9月、2001年3月の計2回、大阪で開催された太平洋経済展望(PEO)構造問題部門国際専門家会合における検討結果を踏まえて、各国／地域の経済専門家がそれぞれ自国／地域の財政政策の課題について論文を執筆した。それらを高阪国際コーディネーターが監修した上で **Overview**(概観)部分を執筆、太平洋経済展望(PEO)日本委員会(Japan Committee for Pacific Economic Outlook)が編集・刊行作業を行ったものである。

本研究の成果は、2001年9月に中国で開催されたAPEC財務大臣会合(APEC Finance Ministers Meeting)やAPEC民間金融家会合(APEC Financiers' Meeting)をはじめ、11月に香港で開催されたPECC第14回総会においても発表された。

太平洋経済展望(PEO)日本委員会(事務局:財団法人 関西経済研究センター)は、関西財界及び外務省等関係機関の財政的支援を受け、国際専門家会合を開催すると共に、PEOタスクフォース活動の推進に努めている。

2001年12月

太平洋経済展望(PEO)日本委員会  
財団法人 関西経済研究センター

## 目 次

太平洋地域における財政政策の課題 <概観>.....	1
1. はじめに.....	1
2. 財政構造.....	4
3. 景気循環における財政赤字と債務ダイナミクス.....	9
4. 1990年代の財政動向と財政再建.....	17
5. 財政再建パターンの分析.....	22
6. 財政再建への課題.....	25
付 表.....	30
PEO構造問題部門の活動について.....	50
各国／地域の執筆者・専門家.....	51
太平洋経済協力会議（PECC）の概要.....	54
太平洋経済展望（PEO）の概要.....	57
財団法人関西経済研究センターの概要.....	59

# 太平洋地域における財政政策の課題 <概観>

太平洋経済展望構造問題部門 (PEO/Structure Task Force)

主査：高 阪 章

## 1. はじめに

1996年5月に刊行されたIMF、World Economic Outlookは、過去20年間にわたって享受した世界平和と繁栄の下で、先進工業国が前例のないほどの膨大な公的債務を抱えたことに対して警戒を呼びかけた。それによれば、北米と欧州は公的債務の対GDP比率を適正水準に引き下げることに成功しておらず、また、ラテンアメリカの途上国も、財政不均衡を抑制し、国家の市場介入を縮小すべきであるとしている。これに対して、当時の東アジアは財政運営が健全であることで知られ、財政赤字は小さく、債務も無視できるほどであった。

5年後の今、世界の状況は一変したように思われる(表1および図1a、b)。とくに太平洋地域では、米国をはじめとする先進国は、日本を除いて、財政健全化で大きな前進を遂げ、また、ラテンアメリカも一定の成果をあげた。これに引き替え、東アジアのいくつかの経済は、アジア経済危機からの回復過程で財政出動に頼り、その結果として将来の公的債務管理の問題に直面しつつある。長期不況に悩む日本は今や世界でもっとも深刻な財政再建問題に直面していることはよく知られている。

このような最近の展開を目のあたりにして、財政政策に関わる諸課題についてマクロ経済とミクロ経済の両面から過去を振り返り、さらに現在および将来に向けて政策構想を打ち出すことが今まさに求められている。マクロ面では、①マクロ経済安定化と②財政赤字の維持可能性、ミクロ面では、③財政支出の効率性と合理化、が問題の核心である。短期の需要管理と長期の債務ダイナミクス間の基本的ジレンマは前者に、公共部門と民間部門の分業協業関係は後者に関わる。

財政規律の重要性は政策当局のよく知るところであるにもかかわらず、上でみたような対照的なパフォーマンスが現れるのはなぜなのか。本報告では、財政政策課題に関する経験を吟味し、比較することによって、将来の政策形成の一助足ることを目指したい。

以下、第2節では、太平洋地域における財政構造の多様性とその変化を概観し、要約する。第3節は、過去30年間の各経済の財政ポジションの動向を簡単に振り返る。続いて第4節では、最近の財政動向をやや詳しく検討し、とくに、アジア経済危機の影響に焦点を当てる。さらに第5節では、歳入と歳出の各項目の変化を通じて、財政再建プロセスに関わる要因を同定する。最後に第6節では、今後の財政運営と財政再建の課題について論じる。

表 1. 財政赤字と政府債務 (GDP比率、%)

財政赤字	1996	1997	1998	1999	2000	政府債務	1996	1997	1998	1999	2000
Australia	-1.3	0.1	0.2	-1.9	-1.9	Australia (GG net)	23.2	21.2	16.8	13.9	9.7
Canada	-1.8	0.8	0.9	2.2	3.4	Canada (GG net)	69.8	65.2	61.9	75.3	66.7
Chile (CG)	2.3	2.0	0.4	-1.5	—	Chile (CG)	16.7	14.5	13.9	15.1	—
China	-0.8	-0.8	-1.2	-2.1	—	China	7.3	8.2	10.9	13.8	—
Colombia	-1.7	-2.8	-3.6	-4.3	-4.3	Colombia (NFPS)	24.7	29.0	33.4	41.1	46.2
Ecuador	-3.1	-2.6	-6.0	-5.9	0.4	Ecuador (NFPS)	75.6	72.1	81.3	123.9	100.9
Hong Kong, China	-0.3	2.2	6.6	-1.8	0.8	Hong Kong, China	—	—	—	—	—
Indonesia (CG)	-2.0	-2.5	-5.7	-3.9	—	Indonesia (CG)	23.9	72.5	53.3	44.4	—
Japan	-4.7	-3.8	-6.1	-7.4	—	Japan (GG)	93.8	103.0	112.7	122.7	—
Korea	0.3	-1.5	-4.2	-2.7	—	Korea (CG)	8.8	11.1	16.1	18.6	—
Malaysia (CG)	0.8	2.5	-1.9	-3.4	—	Malaysia (CG)	37.1	33.7	38.3	40.1	—
Mexico	-0.1	-0.6	-1.2	-1.1	-1.0	Mexico (GG)	30.5	25.4	27.5	24.5	24.0
New Zealand (CG)	3.6	2.0	2.6	1.8	1.4	New Zealand (CG net)	31.0	26.4	24.5	21.7	20.4
Peru	-1.1	-0.4	-0.6	-3.1	-2.6	Peru (PS)	36.5	33.9	36.1	39.9	—
Philippines (CG)	0.3	0.1	-1.9	-3.7	-4.1	Philippines (PS)	98.9	105.6	104.8	116.2	—
Singapore	10.6	11.7	1.7	4.2	—	Singapore	—	—	—	—	—
Chinese Taipei	-3.1	-2.1	0.7	-0.5	-3.3	Chinese Taipei	10.2	11.3	11.1	10.4	—
Thailand (CG)	2.6	-1.3	-0.9	-3.6	-2.4	Thailand (PS)	14.9	47.5	59.6	66.2	65.5
United States	-2.2	-0.9	0.3	1.0	2.2	United States (TG)	67.4	65.6	63.4	61.7	57.0
Vietnam (CG)	-0.2	-0.8	-0.8	-0.9	—	Vietnam	—	—	—	—	—

(注) 但し書きのないものは一般政府 (グロス)。ただし、GG net : 一般政府 (ネット)、NFPS : 非金融公共部門、PS : 公共部門、TG : 総政府、CG : 中央政府。

(出所) PEO日本委員会に提出された論文、World Bank (2001) およびIMF (2001)

図 1 a. 財政収支 : 1990-99年 (GDP比率、%)

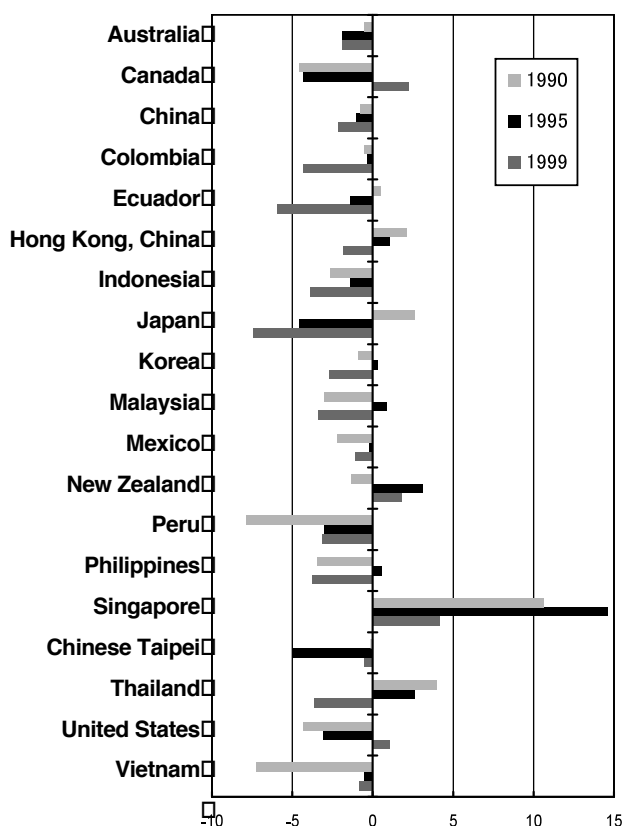
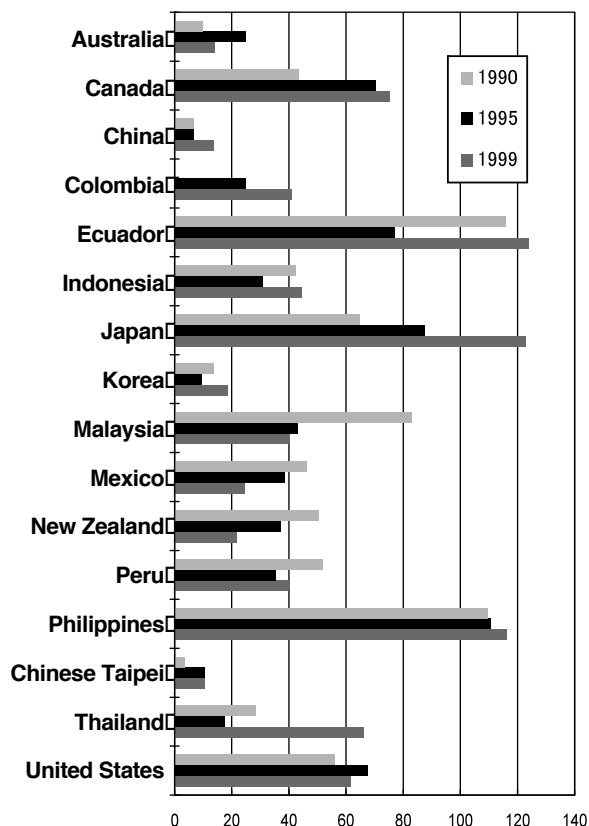


図 1 b. 政府債務 : 1990-99年 (GDP比率、%)



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

あらかじめ、われわれの得た結論を要約すると次のようになる：

1. 太平洋地域の各経済の財政構造は極めて多様である。集権化の程度、政府の規模と組織、歳入と歳出の構成、および財政制度のあり方、のどれ一つをとっても各経済で大きく異なっている。

カナダ、中国、コロンビア、米国は他の諸経済に比べて分権的である。一般政府の規模では、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドが大きく、中国、中国香港（以下香港）、フィリピン、タイが小さい。

中央政府の歳入と歳出の構成をみると、先進経済では所得税が、発展途上経済では財・サービス税と関税収入が主要な財源となっている。歳出では、補助金・移転支出が先進経済の主要項目であるが、途上経済では財・サービス支出および資本支出も主要な歳出項目となっている。

2. 過去30年を振り返ると、先進経済と発展途上経済とで財政ポジションの動向は景気循環局面で位相を異にしている。景気対策としての財政運営がときとして政府債務の循環的動きにつながっているのはいずれも同様であるが、後者ではこれに加えて、開発指向の拡大局面と財政赤字、また、これに対する調整局面と同黒字化が交替的に現れるのが特徴である。域内の2つの移行経済も、経済改革の一部としての固有の財政改革課題に取り組みながらも、同様の傾向を示し始めている。

3. 最近、先進経済では補助金・移転支出の削減および財政規律を確保するための「財政枠組み (fiscal framework)」の強化が財政再建の切り札として注目されている。けれども、財政動向は景気循環に強く依存しており、景気上昇局面での財政再建の経験がそのまま同下降局面でもあてはまるとは限らない。とりわけ現在のような景気後退下の財政再建についてはこの点に注意が必要である。

財政再建が短期的に国内需要を刺激するのか抑制するのかは不明である。したがって、財政再建実施の速度や順序づけについては慎重の上にも慎重を期すべきであろう。先進経済の中では、日本がもっとも緊急に財政再建を必要としている。けれども、カナダ、米国も債務GDP比率をみる限り、完全にリスクから自由なわけではない。オーストラリア、ニュージーランドは債務問題を卒業したと言えるが、それとても相当なコストを払っての上だからである。

4. 1980年代以降、太平洋地域の発展途上経済は財政再建に成果を上げてきた。にもかかわらず、アジア経済危機とその後の金融危機深刻化と通貨下落によって、東アジアその他の、とくに債務GDP比率の高かった発展途上経済は大きな打撃を蒙った。これらの各経済は今後、もう一段の財政再建を余儀なくされることは不可避な情勢である。問題は短期的に必要な財政拡大と長期的な財政再建をどう折り合わせるかにある。コロンビア、エクアドル、インドネシア、ペルー、フィリピン、タイはこの課題に直面しており、この点で、チリ、メキシコは1980年代に高いコストを払っている。これに対して、中国、韓国、中華台北（以下台北）はこれまでのところ財政の健全

性を保っているようである。

5. 社会的セーフティネットの供給、インフラ・教育投資など多くの分野で新たな財政ニーズが高まっている。これは経済のグローバル化や高齢化など人口動態の変化という世界的および地域的トレンドを密接に反映した構造的変化である。これらのニーズを満たすためには、歳入と歳出の両面にわたって、その規模と構成を継続的に合理化、最適化する必要があることは言うまでもない。この点は、財政資源の不足の著しい発展途上経済だけではなく、太平洋地域の先進経済や香港、シンガポールなどの黒字経済についても当てはまる。

## 2. 財政構造

### 2.1 政府の定義

われわれが関心をもつ「一般政府」の概念は通常の中央政府より広い。一般政府は、中央政府だけではなく、地方政府と社会保障基金その他の政府機関を含む統合勘定を指す。非金融政府企業が一般政府に含まれることもあり、取り扱いは経済によって異なる。ただ、一般政府に関する統計情報は必ずしも入手が容易ではなく、また信頼性に欠けるため、結果として比較可能性に問題がある。

このように一般政府データには限界があるにもかかわらず、以下ではなるべくこの概念を使う。というのも、中央政府の規模は先進経済で縮小しており、この傾向は発展途上経済においても時間の問題であり、中央政府だけを取り扱うならば、民間と非民間の取引の全体をとらえることができないことによる。

### 2.2 財政の分権化

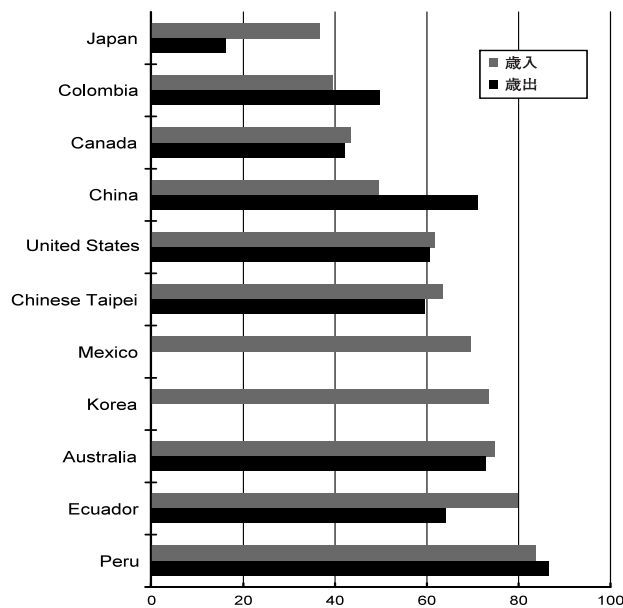
太平洋地域の各経済は、複数の政府レベルからなる多様な財政構造をもっている。連邦制を採用して地方分権化が進んでいる経済もあれば、歳入歳出両面にわたって集権化が進んでいる経済もある。財政構造における分権化の程度は歳入歳出両面での中央政府の一般政府に対する相対規模でみることができる（図2）。

香港とシンガポールという2つの都市経済を除けば、地方政府は無視できない存在である。地方政府の比重が大きいのは、カナダ、中国、コロンビア、日本、台北、米国であり、逆に小さいのは、オーストラリア、エクアドル、インドネシア、韓国、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、フィリピン、タイである。もっとも、見かけ上の分権化は必ずしも地方政府が自律性をもっていることを意味しない。地方政府への多種多様な政府内移転は、しばしば中央政府が地方政府の財政行動をコントロールするための手段として用いられてきたからである。

### 2.3 政府の規模

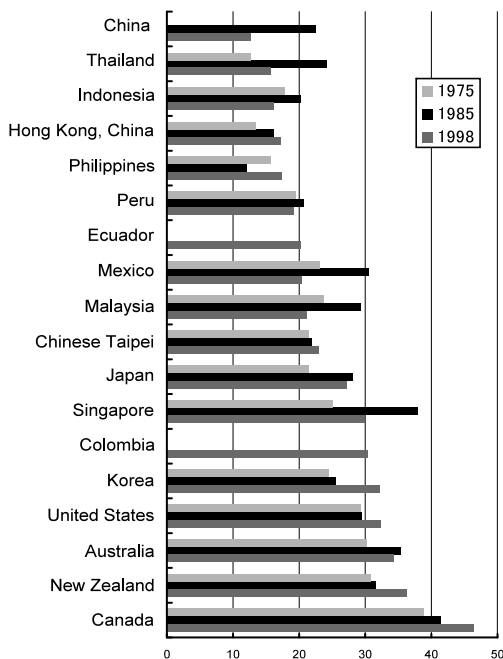
(一般) 政府の規模は、歳入歳出のGDP比率で測られ、太平洋地域の諸経済では15%から45%の間に分布している (図3 a、b)。カナダが最大で中国が最小である。一般的に、先進経済—カナダ、ニュージーランド、オーストラリア、米国、日本—は大きな政府をもつ傾向があるが、韓国、コロンビア、シンガポールも相対的に大きい。発展途上経済の政府は一般政府でみると有意に小規模である。

図2. 財政の集権化：1998年 (中央政府／一般政府、%)

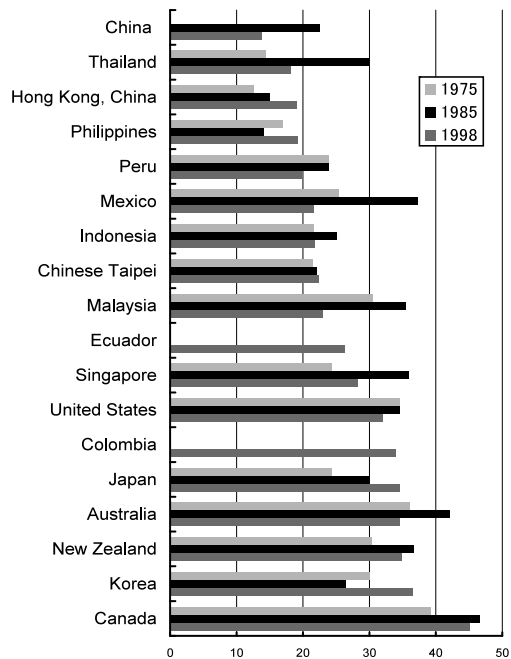


(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

図3 a. 政府規模：一般政府歳入 (GDP比率、%)



b. 政府規模：一般政府歳出 (GDP比率、%)



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)



けれども、中央政府の規模をみると、様相は一変する。GDP比率でみた中央政府の規模は分権化の流れの中で縮小している（表2）。この点は、カナダ、日本、米国のデータから明らかである。例えば、1997年の歳入規模をみると、カナダと米国の順位は一般政府の場合の1位および4位から、それぞれ、6位と7位に後退する。日本の場合はもっと極端であり、8位から18位に後退する。もっとも、中国は1990年代初めより、財政上の意志決定と資源を中央集権化することに腐心している。実際、中国の中央政府歳入規模は1990年の5.3%から6.2%（98年）に拡大しており、一般政府のそれが15.8%から12.6%へと減少しているのと対照的である。

表2. 政府規模：中央政府歳入および歳出（GDP比率、%）

中央政府歳入/GDP	1975	1985	1997	中央政府歳出/GDP	1975	1985	1997
New Zealand	31.5	37.3	33.8	New Zealand	34.9	40.5	32.1
Singapore	23.4	27.7	24.6	Australia	19.8	26.2	24.7
Australia	19.8	23.8	23.6	Vietnam	—	—	22.0
Chile	31.9	28.1	23.3	Canada	21.0	24.5	21.5
Malaysia	21.3	29.4	23.1	Chile	34.3	30.4	21.2
Canada	20.4	19.0	21.8	United States	20.6	23.4	20.6
United States	18.0	19.0	20.2	Ecuador	12.1	15.1	20.5
Vietnam	—	—	20.0	Thailand	14.6	20.5	20.3
Korea	15.0	16.8	20.0	Malaysia	25.2	28.5	19.7
Ecuador	11.5	17.1	19.8	Philippines	16.0	11.2	19.3
Philippines	15.4	12.0	19.0	Indonesia	19.4	21.1	18.0
Thailand	12.6	15.4	18.4	Korea	15.6	16.3	17.4
Indonesia	17.2	20.7	18.1	Peru	16.1	17.4	17.3
Peru	13.4	14.8	17.6	Singapore	17.9	27.2	16.9
Mexico	12.2	15.4	14.7	Mexico	14.7	23.5	16.3
Chinese Taipei	13.9	14.6	13.8	Colombia	12.5	14.1	16.1
Colombia	11.9	12.0	12.6	Chinese Taipei	12.7	14.3	13.8
Japan	9.8	12.5	9.5	China	—	—	8.1
China	—	—	5.8	Japan	14.7	17.2	5.7

（注）「—」はデータなし。

（出所）PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

## 2.4 歳入構造

財政構造は経済発展段階または一人当たり所得水準に依存している。財政規模や政府内関係とは別に、歳入および歳出構造は経済発展段階に応じた財政需要の差異を反映している。ここでは、国際比較のためにWorld BankのWorld Development Indicators 2001 (CD-ROM) を用いる。ただし、このデータベースでは、1994年以降の日本、95年以降のエクアドル、そして、香港と台北のそれぞれのデータが欠落している。

歳入面では、社会保障税が米国、カナダ、日本、韓国で重要財源となっている（表3、ただし、日本のデータはない）。所得税および財・サービス税への依存度は各国で様々である。ニュージーランド、オーストラリア、カナダ、米国といった先進経済では前者の比重が大きい。途上経済では後者への依存度が高い。とくに所得税と関税への相対的依存度は対照的であり、途上経済の所得税収は低位である。これは所得水準が低位であるためだけでなく、税制の非効率性にもよる。と

くにベトナム、フィリピン、マレーシア、タイは関税収入への依存度が高い。さらに、チリ、マレーシア、シンガポール、タイでは税外収入も大きな役割を果たしている。

表 3. 中央政府歳入：項目別（GDP比率、％）

社会保障税	1975	1985	1997
United States	5.1	6.2	6.5
Canada	2.0	2.8	4.1
Korea	0.1	0.3	1.9
Mexico	2.2	1.6	1.8
Peru	0.0	0.0	1.5
Chile	3.2	2.1	1.4
Indonesia	—	—	0.5
Malaysia	0.1	0.2	0.3
Thailand	0.0	0.0	0.3
Colombia	1.5	1.1	0.0
Australia	0.0	0.0	0.0
New Zealand	0.0	0.0	0.0
Philippines	0.0	0.0	0.0
Singapore	0.0	0.0	0.0
China	—	—	0.0
Vietnam	—	—	0.0
Ecuador	0.0	0.0	—

財・サービス税	1975	1985	1997
Chile	10.7	11.2	10.8
New Zealand	6.1	6.5	9.0
Mexico	5.3	11.0	8.8
Peru	4.8	8.2	8.7
Thailand	5.5	7.0	7.8
Korea	7.0	7.3	6.8
Vietnam	—	—	6.5
Malaysia	4.5	4.8	6.1
Philippines	3.7	4.4	5.5
Colombia	2.3	3.6	5.4
Indonesia	2.2	3.3	5.1
Australia	3.8	5.8	4.9
Singapore	3.4	3.8	4.8
China	—	—	4.4
Canada	3.0	3.5	3.7
United States	1.0	0.9	0.7
Japan	2.1	2.4	—
Ecuador	2.2	2.3	—

所得税	1975	1985	1997
New Zealand	20.7	23.1	20.6
Australia	12.8	14.2	16.0
Canada	11.1	9.4	11.7
United States	10.1	9.5	11.2
Indonesia	11.3	13.7	10.3
Malaysia	8.1	11.2	8.4
Philippines	3.0	3.2	6.8
Singapore	8.6	7.5	6.8
Thailand	2.0	3.2	5.8
Korea	3.4	4.3	5.4
Mexico	4.5	4.0	4.6
Colombia	4.3	2.6	4.4
Vietnam	—	—	4.4
Chile	6.0	3.2	4.1
Peru	3.2	1.4	3.6
China	—	—	0.5
Ecuador	2.9	11.1	—
Japan	6.6	8.4	—

関税収入	1975	1985	1997
Vietnam	—	—	4.3
Philippines	6.2	2.8	3.9
Malaysia	6.0	5.8	2.9
Thailand	3.4	3.2	2.2
Chile	2.9	3.1	2.0
Peru	3.0	3.3	1.5
Korea	2.0	2.4	1.3
Colombia	2.2	2.0	1.0
New Zealand	1.1	1.3	0.9
Australia	1.1	1.2	0.6
Mexico	1.3	0.7	0.6
Indonesia	1.8	0.7	0.5
China	—	—	0.4
Canada	1.7	0.9	0.3
Singapore	1.8	1.0	0.3
United States	0.3	0.3	0.2
Ecuador	5.2	3.0	—
Japan	0.3	0.2	—

税外収入	1975	1985	1997
Singapore	6.5	11.2	8.4
Malaysia	2.3	6.9	4.1
Chile	7.0	6.6	3.9
Vietnam	—	—	2.9
New Zealand	2.8	5.7	2.7
Korea	1.3	2.0	2.7
Peru	1.5	1.7	2.2
Philippines	2.1	1.3	2.0
Canada	2.3	2.5	2.0
Colombia	0.7	1.7	1.8
Mexico	0.8	0.7	1.7
Australia	2.0	2.5	1.6
Indonesia	1.5	2.6	1.6
United States	1.3	1.9	1.4
China	—	—	0.2
Japan	0.1	0.6	—
Ecuador	0.9	0.3	—

(注)「—」はデータなし。

(出所) World Bank (2001)

表 4. 中央政府歳出：項目別（GDP比率、％）

人件費	1975	1985	1997
Thailand	3.8	6.0	5.5
Malaysia	5.9	9.6	5.1
Singapore	6.2	7.8	4.9
Chile	8.6	5.7	4.2
Peru	4.8	—	3.1
Colombia	—	2.8	2.3
Mexico	4.3	4.4	2.3
Korea	2.2	2.3	2.2
Canada	2.6	2.3	2.1
Indonesia	3.1	2.8	1.8
United States	3.0	2.4	1.7
Australia	—	0.4	0.7
New Zealand	7.3	6.5	—
Philippines	4.2	3.8	—

補助金・移転支出	1975	1985	1997
Australia	11.2	15.1	15.2
Canada	13.7	14.6	14.0
United States	11.1	11.5	12.3
New Zealand	19.0	20.7	12.3
Chile	11.2	15.6	11.1
Korea	5.1	6.3	8.5
Mexico	4.1	5.0	8.4
Indonesia	3.4	5.0	6.5
Colombia	—	6.7	6.4
Peru	2.6	1.8	6.2
Malaysia	7.2	3.7	4.6
Philippines	1.5	0.8	3.4
Singapore	1.4	2.7	1.4
Thailand	2.5	1.6	1.3
Japan	8.6	9.0	—

財・サービス	1975	1985	1997
New Zealand	9.9	10.0	15.8
Singapore	11.9	13.1	9.7
Thailand	7.6	12.1	9.6
Malaysia	11.1	15.4	8.2
Peru	8.0	8.3	6.6
Australia	4.9	6.2	6.4
Chile	12.8	9.8	6.2
Korea	6.7	6.6	4.7
United States	7.0	7.1	4.4
Indonesia	7.7	4.9	4.2
Mexico	5.9	5.8	3.7
Canada	5.0	5.1	3.6
Colombia	—	4.0	3.4
Philippines	8.4	6.3	—
Japan	2.4	2.3	—

資本支出	1975	1985	1997
Thailand	3.1	3.9	9.0
Vietnam	—	—	5.8
Indonesia	8.0	9.5	5.5
Singapore	2.5	8.4	5.1
Malaysia	4.8	3.0	4.5
Colombia	4.0	2.6	4.2
Korea	3.3	2.2	3.8
Chile	6.8	3.0	3.5
Peru	3.9	2.7	2.8
Mexico	3.5	3.7	1.9
Australia	2.6	2.6	1.4
New Zealand	3.6	2.5	0.9
United States	1.2	1.1	0.8
Canada	0.7	0.4	0.3
Japan	3.0	2.4	—
Philippines	2.4	1.5	—

利払い	1975	1985	1997
Canada	1.7	4.4	3.6
Philippines	0.9	2.6	3.2
New Zealand	2.4	7.3	3.2
United States	1.5	3.7	3.1
Malaysia	2.5	6.6	2.4
Mexico	1.3	9.2	2.2
Colombia	—	0.8	2.0
Peru	1.7	4.6	1.8
Indonesia	0.3	1.6	1.7
Australia	1.1	2.3	1.7
Singapore	1.6	3.1	0.7
Vietnam	—	—	0.6
Korea	0.5	1.2	0.5
Chile	3.5	1.9	0.4
Thailand	1.2	2.9	0.3
Japan	0.8	3.5	—

(注) 「—」はデータなし。

(出所) World Bank (2001)

## 2.5 歳出構造

歳出面では、途上経済は人件費が相対的に大きなシェアを占める傾向にある一方で、先進経済は補助金・移転支出が突出しており、それは主として社会保障関連のものである（表4）。東アジアの途上経済は、一般的に、ラテンアメリカに比べて公的資本形成の比重が大きい。利払い負担は途上経済と先進経済を問わず、重政府債務経済で大きい。これらの経済—カナダ、フィリピン、ニュージーランド、米国、マレーシア、メキシコ、コロンビア—では、1980年代、90年代において利払いがGDPの約2%以上にのぼっている。日本については、歴史的な低金利のおかげで、近年の爆発的な債務累積にもかかわらず、重い利払い負担を免れている（GDPの2.2%）。

以上、財政構造にはいくつかの共通の特性やパターンがあるものの、それは一定ではなく、また、互いに相似化してゆく兆候もない。むしろ、財政構造は大きく変化しており、それは内生的な反応と裁量的な政策選択との両方の結果である。これらの変化については、財政再建との関連で第3節で論じる。

## 3. 景気循環における財政赤字と債務ダイナミクス

この節では、過去30年間ににおける太平洋地域の長期的な財政動向を景気循環の中で概観する。これは、最近の政策課題を長期的かつ広範な視野の中で分析するための背景を成す。個別経済の事例に入る前に、財政赤字と債務蓄積の基本的な関係をみておこう。

債務ダイナミクスは単純で機械的なプロセスである。財政赤字は、それを貨幣化しない限り、国内または対外政府債務の増加でファイナンスされなければならない。いま、 $D$ 、 $Y$ 、 $PB$ 、 $r$ をそれぞれ、債務残高、実質GDP、プライマリー収支（利払いを除く政府経常収支）、実質金利とすると、財政収支は $-dD$ （ $d$ は増分を表す）と表され、それはプライマリー収支から利払い（ $rD$ ）を引いたものに等しい、すなわち、債務ダイナミクスは：

$$-dD = PB - rD、すなわち dD = rD - PB$$

または、

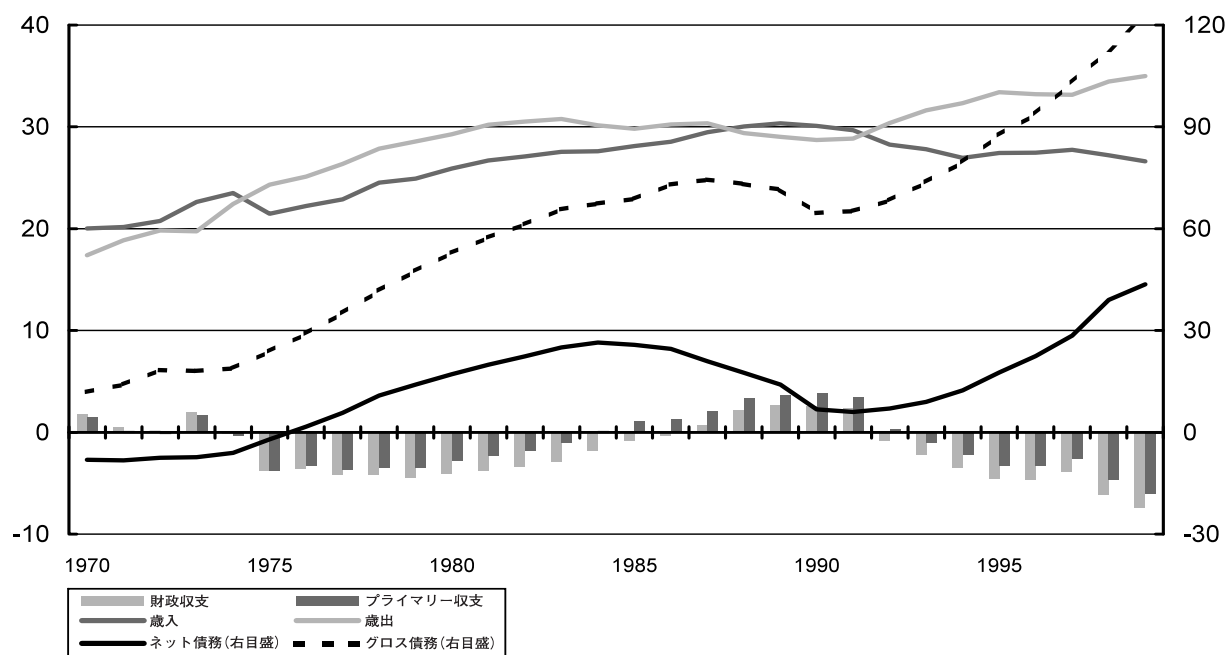
$$d \log(D/Y) = (r - (PB/Y)(Y/D)) - d \log Y$$

ここで、 $d \log X = dX/X$ は変数 $X$ の変化率（成長率）を表す。この関係より、債務GDP比率を一定にする（左辺=0）ためには、経済成長率は実質金利とプライマリー赤字の債務比率の和に等しくなければならない。言い換えれば、長期的には経済成長率は実質金利を上回らなければならない。短期的にはプライマリー収支が債務残高の変化の方向を決める、すなわち、同収支がプラスであれば、債務は減少し、逆は逆である。

この関係を確かめるため、日本の場合をみてみよう。日本の平均経済成長率は1980年代が4%、

90年代は1.3%であった。実質金利が長期的に3%であるとしよう。このとき、日本が80年代に財政再建に成功し、90年代に入って重債務経済になるであろうことは明らかである。日本はまた、プライマリー収支と債務残高のダイナミクスを示す格好の材料でもある。図4をみれば、プライマリー収支が黒字化したときに債務残高が減少し始め（1984年）、赤字化したときに同残高が増加に転じる（92年）ことがわかる。では次に、太平洋地域の個別経済の財政動向に目を向けよう。

図4. 債務ダイナミクス：一般政府、日本（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

### 3.1 先進経済

過去30年間、同地域のすべての先進経済が政府債務負担に苦しんできたか、現在も苦しんでいる（図5）。オーストラリアの一般政府債務は1994/95年度にGDP比率25%のピークを迎えた。カナダの同ピークは95年度で70%を超えた。ニュージーランドは92年度に50%強、米国は93年度に70%強でそれぞれピークを迎えている。日本は中央政府の純債務が99年度に70%強で、まだ増加し続けている。

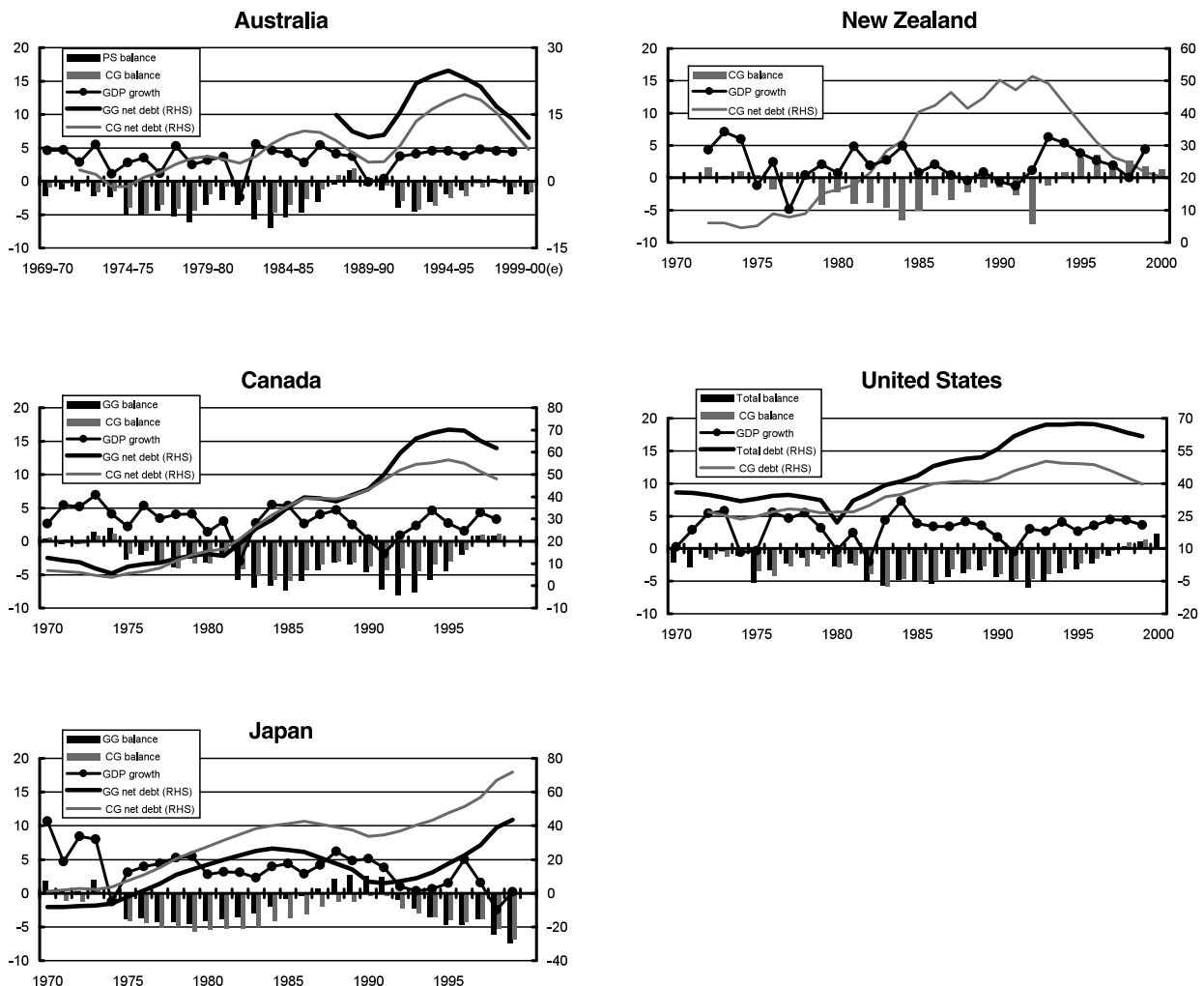
太平洋地域における先進経済の財政収支の動向はある程度同調（シンクロナイズ）している。財政収支は、1970年代後半、80年代半ば、90年代前半と3回の中期的な循環を経験しているが、言うまでもなく、これらの循環は世界経済の循環に照応している（IMF (2001)、p. 3、図1.1）。積極的財政政策は近年、学界や国際機関で支持を失っているが、実際には各政府は景気対策として拡張的財政政策、すなわち減税や支出拡大に頼っている。

世界的な景気後退があるごとに、オーストラリア、カナダ、米国政府は拡張的財政ポジションを

とり、政府債務は累積することとなった。ニュージーランドは他国に先駆けて1980年代の景気後退時に包括的財政改革に取り組み、90年代には債務累積を経験しなかったが、低成長は90年代初めまで続いた。オーストラリア、カナダ、米国は90年代初めに財政再建に向けての努力を強化、その努力は報いられているが、他方、財政ポジションの改善の一部は景気回復と世界経済環境の改善によるものと思われる。

1980年代の世界的景気後退もかかわらず、日本は80年代末までに債務問題を解決したかにみえた。けれども、この財政再建は、包括的財政改革によるものというよりも、比較的速やかな景気回復とその後のバブル経済化によるものであった。周知のように、1990年代の予想を超えた長期不況とそれに対する積極的財政政策は再び債務を増加させ、その爆発的累積に手を貸したのである。

図 5. 財政収支と債務ダイナミクス：先進経済（GDP比率、%）



(注) 但し書きのないものはグロスの数値。ただし、GG：一般政府、CG：中央政府、NFPS：非金融公共部門、PS：公共部門、Total(Overall)：総政府。(後出の図5(続)にも適用)

(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank(2001)

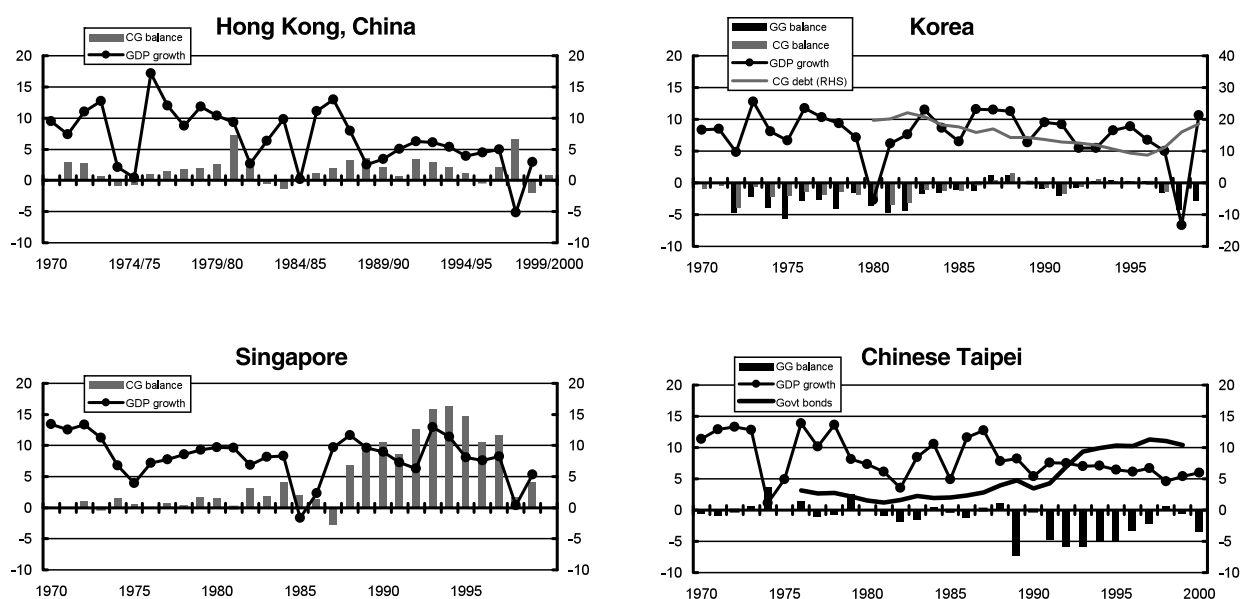
## 3.2 アジア経済

### 3.2.1 アジアNIEs

香港、シンガポールという2つの都市経済の財政状況は他のアジア経済とは大きく異なる。まず、両経済とも財政黒字化を志向し、実際に黒字経済である（図5）。したがって、両経済の課題は蓄積された財政余剰をいかに効率的に運用するかであり、政府債務をどのように管理するかではない。とはいえ、両経済における政府の比重は対照的であり、香港の政府規模は小さいが、シンガポールのそれは大きい。

香港の財政政策は長期発展目標に対して比較的中立的な立場をとってきており、アジア経済危機のような緊急の場合にのみ例外的に安定化に乗り出す。シンガポールは、財政規律と健全性を尊重するという点では香港と共通であるが、政府規模が大きくなることをいとわないようである。巨額の政府余剰はstatutory boardsと呼ばれる政府関係機関に移転され、さまざまな開発目的に利用されているが、これらの政府間取引の実態は明らかでない。実際、中央政府単独をみれば、その債務はGDP比率で80%に及ぶが、すべての政府関係機関をカバーした一般政府レベルの統合勘定では債権が中央政府債務をはるかに上回るものと推測される。

図5. 財政収支と債務ダイナミクス：アジアNIEs（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

韓国および台北においては、財政政策が安定化政策の主要政策手段になったことはないといつてよい。韓国では1970年代を通じて財政収支は常に赤字であり、政府債務は全般的な成長志向によってGDP比率で15%にのぼった。けれども、1980年代に入ると、政策運営は安定化重視にシフトし、

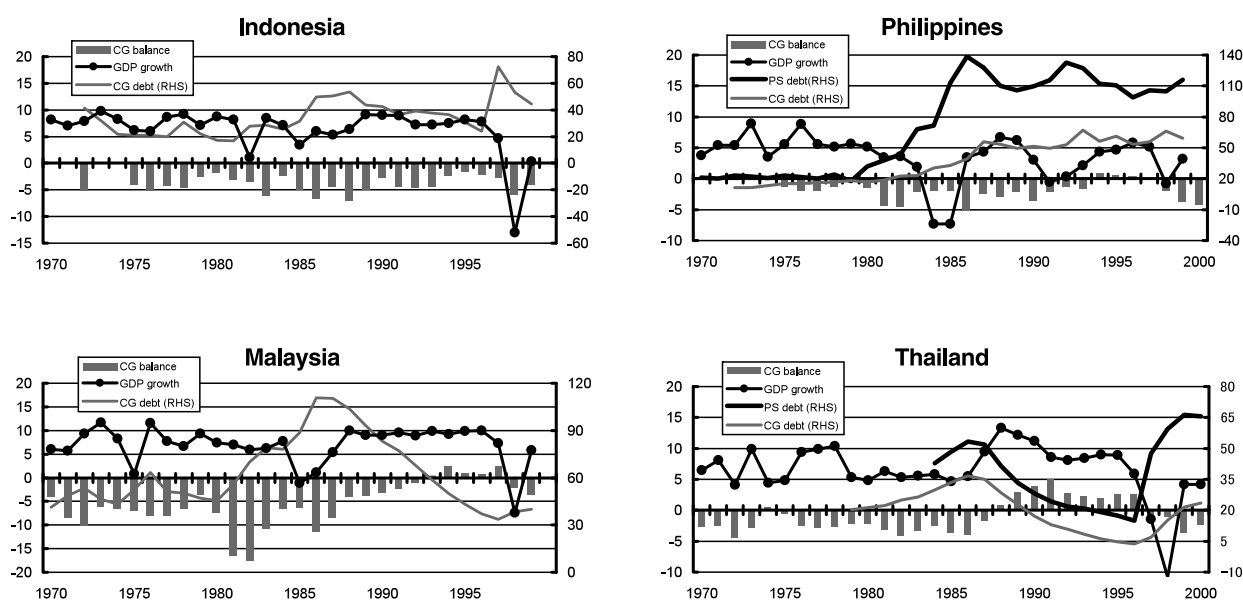
均衡財政が新たな政策規範となっていた。1997年のアジア経済危機からの回復プロセスでは一転して財政拡大が重要な役割を果たすこととなった。過去の健全財政のおかげで財政赤字と政府債務増加はこれまでのところ維持不能な水準には至っていない（図5）。

他方、台北では1970年代、80年代を通じて均衡財政が規範だった。けれども、80年代の民間投資比率の長期的低下により、1989年には大規模な公共投資プロジェクトを開始した。財政収支は当然大幅赤字化し、政府債務は90年代に増加し始めた。アジア経済危機に直面して、台北は財政収支を見直し、政府債務は維持可能な水準をはるかに下回っている（図5）。

### 3.2.2 ASEAN 4 カ国

ASEAN 4、すなわちインドネシア、マレーシア、フィリピン、タイの各国政府は、程度の差はあれ、アジア経済危機以前から政府債務を抱えていた（図5）。中央政府のピーク時の債務は、インドネシアでGDP比率で50%を超え（1988年）、マレーシアでは同100%を超え（86年）、フィリピンでは同約60%（93年）、タイで同37%に達した（86年）。けれども、フィリピンを除いて、他の3国は1997年の経済危機以前に相当程度債務を減少させるのに成功していた。実際、1996年末における各国の債務GDP比率は、インドネシアが25%、マレーシアが40%以下、タイでは5%以下にすぎなかった。つまり、これらのASEAN 3カ国は財政の健全性を回復するのに成功していたとよい。

図5. 財政収支と債務ダイナミクス：ASEAN 4カ国（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)



財政改革は、1984年に始まったインドネシアの広範な経済改革プログラムの重要な柱の1つであり、プライマリー収支は以後一貫して黒字を維持している。1980年代初めの世界的景気後退期にマレーシアは大規模公共投資を伴う野心的な開発戦略を開始したが、財政赤字は拡大し、債務は累積するに至った。けれども、この戦略は素早く放棄され、1980年代半ばから97年経済危機にかけて均衡財政が維持された。タイ政府は第1次石油危機から1980年代半ばまで歳入を上回る歳出を続けた。政府債務は1986年にピークに達し、財政引き締めが財政収支を改善し始めた。その後、経済危機に至るまで、実物経済の高成長がプライマリー収支を黒字に保った。

そこに1997年、通貨金融危機が襲った。危機直後の通貨の混乱が収まると、これら各国とも財政拡大路線をとった。これは、危機に陥った国内金融システムを救済・再建するため、および、収縮した国内需要を喚起するためであった。その結果、財政赤字は拡大し、金融再建と為替レートの大幅下落によって政府債務は急膨張した。中央政府債務の対GDP比率はインドネシアで20%から70%に、タイで5%から20%に跳ね上がった。公共部門全体の債務はこの数字をさらに上回り、96%（インドネシア）、56%（マレーシア）、74%（フィリピン）、そして56%（タイ）に及ぶ（表5）。

フィリピンは、1997年の経済危機よりはるかに以前の80年代初めの経済危機以来、現在に至るまで債務負担にあえいでいる。野心的な開発計画は1970年代後半および80年代初めに財政赤字と債務累積を生み出した。1980年代初めの経済危機は景気後退と為替減価を通じて財政不均衡を拡大した。プライマリー収支は厳しい引き締め政策によって早くも1984年には黒字化したが、財政バランスと債務負担はプライマリー収支黒字の継続にもかかわらず、目覚ましい改善には遠い（後出の図6も参照）。1997年の危機はかろうじて達成された財政均衡を再び赤字に陥れた。

表5. 公的債務と金融部門再建：東アジア（GDP比率、%）

	1996	1997	1998	1999
<b>Indonesia</b>	24.5	106.4	103.4	96.0
金融部門再建	—	39.9	55.3	60.1
<b>Korea</b>	8.8	12.7	24.4	29.6
金融部門再建	—	1.5	8.5	12.9
<b>Malaysia</b>	47.7	49.0	53.5	56.4
<b>Philippines</b>	68.2	66.4	72.9	74.4
<b>Thailand</b>	14.5	31.1	49.5	56.3
金融部門再建	1.2	13.8	28.9	31.0

（注）「—」はデータなし。

（出所）IMF(2000)、表2.6、p.83

### 3.2.3 中国とベトナム

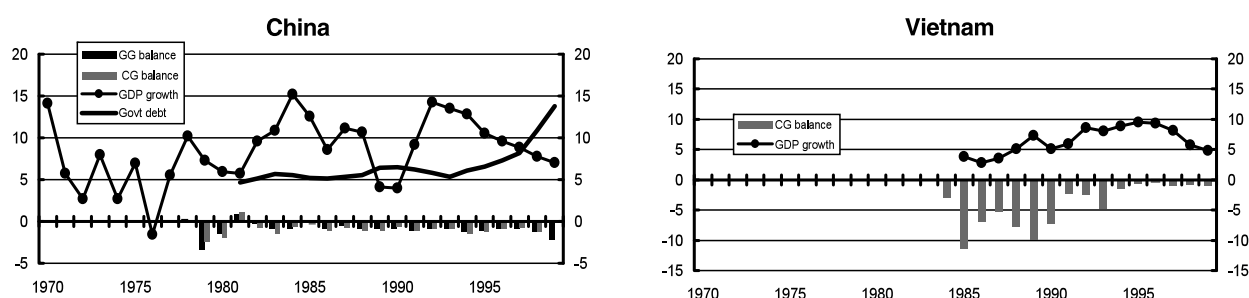
アジアの移行経済、中国とベトナムは太平洋地域の他の諸経済とは異なった財政政策課題に直面してきた。これは、財政システムが別の重要課題の核心であるからだ。その課題とは、旧中央計画経済システムをいかにして新たな市場志向システムに転換させるかというものである。中国は政府規模をGDP比率で30%から10%へと急速に縮小する一方で、省政府に対して中央政府の権限を次

第に強化した。対照的にベトナムは政府規模（GDP比率で15~25%）と中央集権システムをともに維持している。ただ、いずれの場合も、1997年の危機による地域的景気後退のインパクトを免れることはできず、財政ポジションを悪化させた。

1979年の経済開放以来、中国は財政運営については保守的姿勢をとっている。各種国有機関で「ソフトな予算制約」が支配的であった初期の時期にも、公共部門全体としては財政はほぼ均衡状態にあり、当局が財政赤字を貨幣化したり、債券発行に頼ったりすることは例外的であった。その結果、公共部門の資産の質に関するリスクを指摘することは不可能ではないものの、インフレの時期も稀であり、持続的なインフレや政府の重債務負担といった問題は生じなかった。アジア経済危機への対処にあたって、積極的財政運営が中心的位置を占めるに至ったのは予想外の感がある。

ベトナムでは、1990年代初めにマクロ経済安定化が達成された後、アジア危機に至るまでは経済成長と財政収支改善が併存していた。持続的成長とともに、税収は増加し、プライマリー収支は1995年に黒字化した。

図5. 財政収支と債務ダイナミクス：中国とベトナム（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

### 3.3 ラテンアメリカ

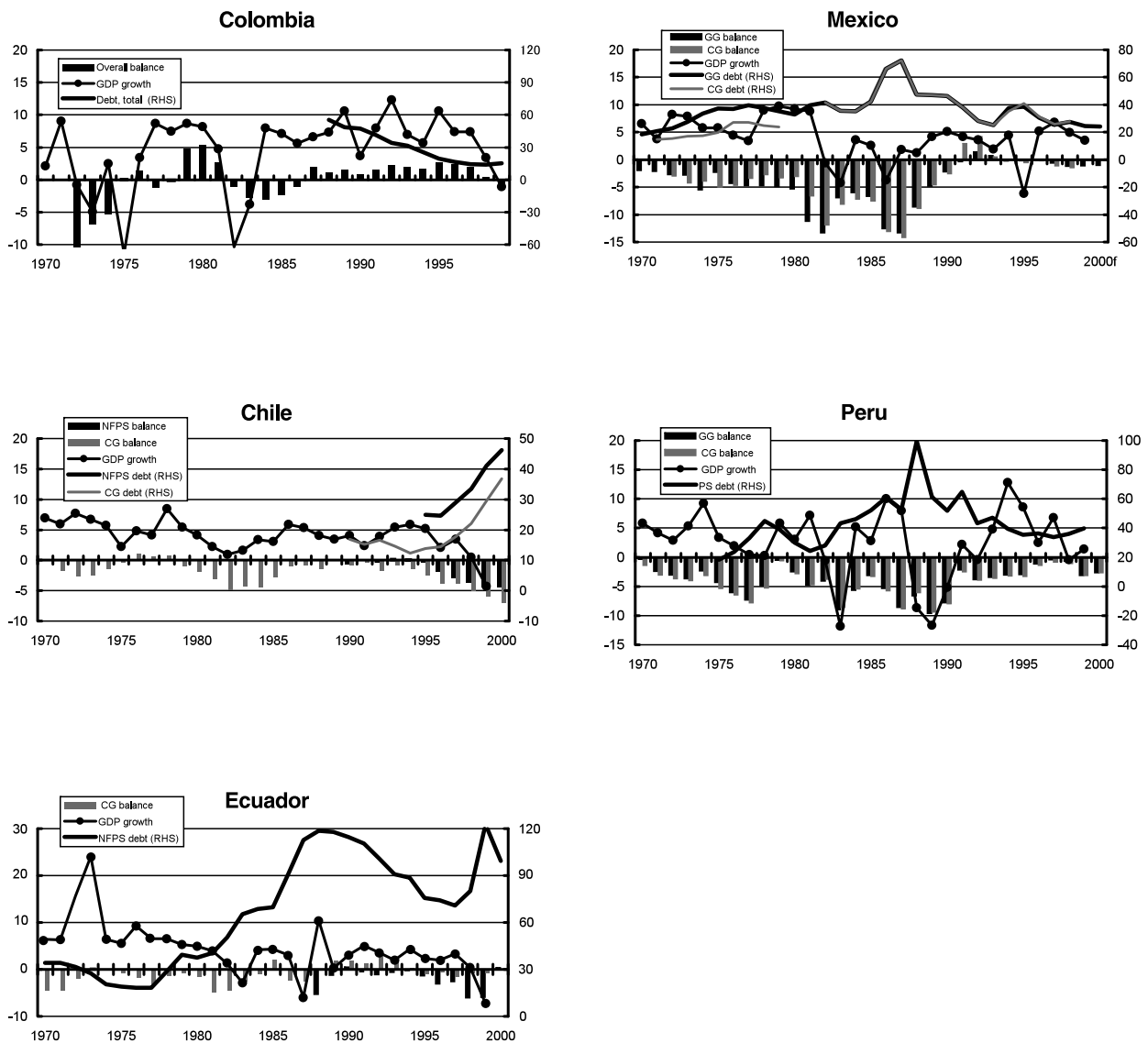
コロンビアを除いて、太平洋地域のラテンアメリカ諸経済、すなわちチリ、エクアドル、メキシコ、ペルーは、ちょうどアジアにおけるフィリピンと同様に、1982年の国際金融危機によって財政ポジションを悪化させ、長く苦しい調整プロセスを経験してきた（図5）。コロンビアも危機から打撃を受けたが、保守的な財政運営のおかげで財政不均衡は短命に終わり、債務累積には至らなかったのである。

チリは、危機管理の中で財政引き締めに取り組み、1987年までに早くも財政黒字を達成した。以来、チリは財政収支黒字を維持し、アジア危機まで債務GDP比率を継続的に低下させた。対照的にエクアドルとペルーは、財政引き締めが不十分、または不在で、経済不安定性または停滞が長期

化し、かつ支配的であったことから、累積政府債務の負担は1980年代末に至って、拡大していった。

メキシコは、1982年危機の発火点であり、持続的な財政赤字を削減するために多大のコストを払ったが、ようやく1991年に過去数十年間で初めて財政均衡を達成した。財政規律の問題を別にすれば、対外借り入れへの過度の依存と通貨下落がコスト増大の原因である。メキシコは1983年以來プライマリー収支をプラスに保ち、他方で総合収支は91年に黒字化した（後出、図6参照）。この間、メキシコ政府は利払い負担を払い続け、それは天文学的な額の（政府から外国への）所得移転であり、社会が失った機会費用となった。

図5. 財政収支と債務ダイナミクス：ラテンアメリカ（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

## 4. 1990年代の財政動向と財政再建

本節では、1990年代の太平洋地域の財政運営の経験に焦点を当て、財政再建の成否がどのような要因に依存するのかを検討したい。

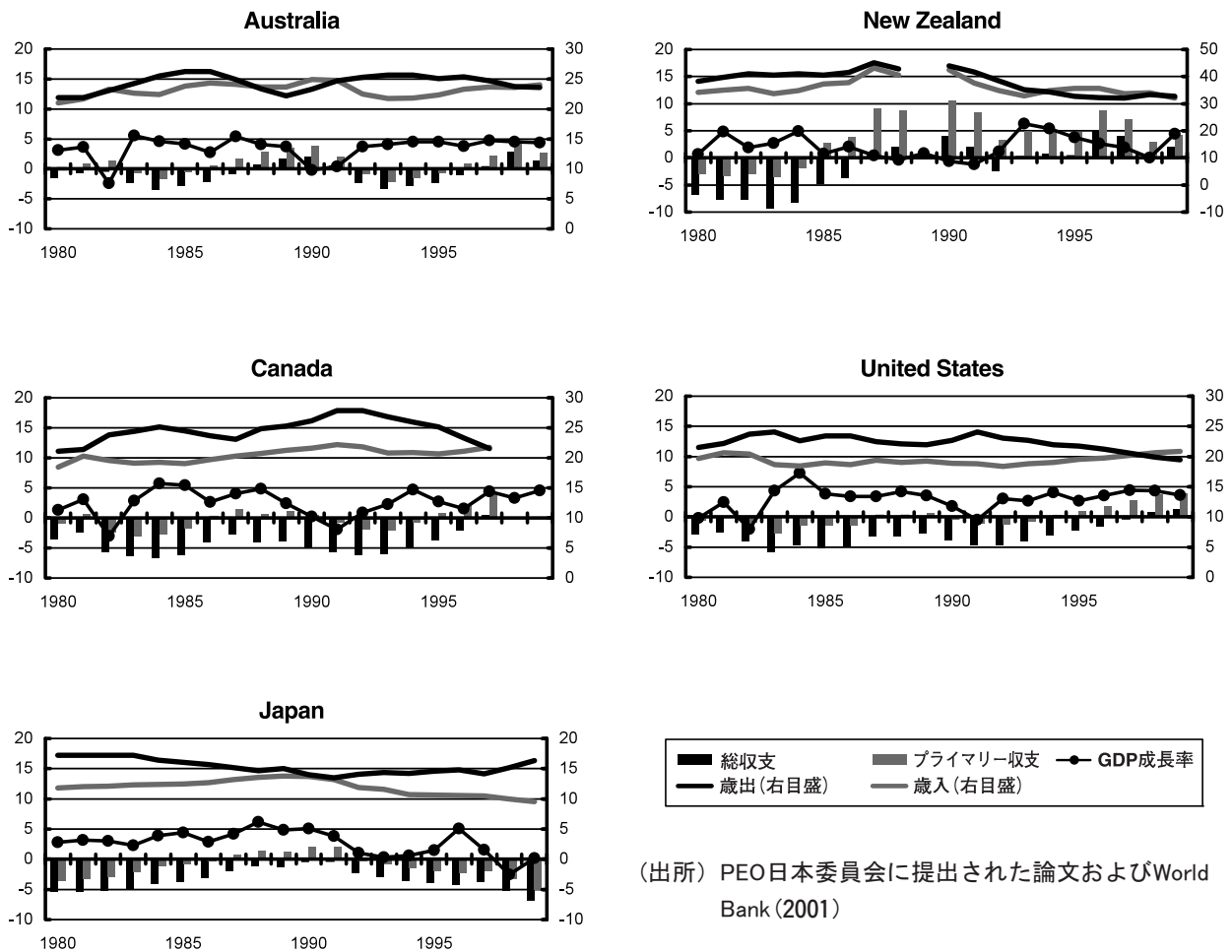
### 4.1 先進経済

最初に指摘したように、1990年代初頭、カナダ、ニュージーランド、米国の政府債務は水準も高く、しかも増加傾向を示していた。他方でオーストラリアの債務水準は低く、日本の債務水準は高かったが、減少傾向にあった。けれども、その後の10年間に情勢は劇的に一変し、カナダ、米国、ニュージーランドは持続的な財政黒字を実現するに至った。これはなぜなのだろうか？ IMF (2001) は、これら各国が歳出をピーク時からGDP比率で5～8%も大幅に削減したことが主な原因だと示唆している。オーストラリアもまた、同様のパターンをたどっており、1990年代の債務累積は限定的である。むしろ、景気回復が歳入の増加を通じて財政収支改善に貢献したことは間違いないが、これらの事例ではその役割は二次的なものとされている。

では、どのような歳出項目が削減の対象となったのか？ それは補助金・移転支出に他ならない(付表2参照)。同支出は、先進経済の場合、最大かつ急増している歳出項目であった。実際、過去30年間で、同支出項目のシェアはGDP比率で10%から15% (オーストラリア)、13%から17% (カナダ)、12%から28% (ニュージーランド)、9%から12% (米国) に拡大している。これによる厚生上の損益を別にすれば、この歳出削減の財政収支に対するインパクトははっきりと望ましいものであったように思われる。その他の重要な歳出削減の対象項目としては、債務削減の直接的結果でもある利払い (カナダ、ニュージーランド)、そして軍事支出 (米国) が挙げられる。

1990年代、過去半世紀で最悪とみなされる予想外の不況長期化に直面して、日本は拡張的財政措置によって経済のテコ入れを図り続けた。その中身は、歳入面では意図的な減税、歳出面では経常および資本支出の拡大であった。この減税と長期不況の両方が直接税収を落ち込ませ、それは (GDP比率で) 14%から8%に低下した。歳出面では、消費支出、投資支出および社会保障費がGDP比率でそれぞれ、1%、1%、4%拡大した。総合収支はGDP比率で7%に達し、ネットの債務こそそれほど大きくはないものの、グロスの一般政府 (中央政府) 債務は、1999年にGDPの120% (90%) 以上にものぼった。日本はケインジアン政策が間違っていることを示す生きた証拠なのであろうか？

図 6. 財政動向と財政再建：先進経済（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

## 4.2 アジア

### 4.2.1 アジアNIEs

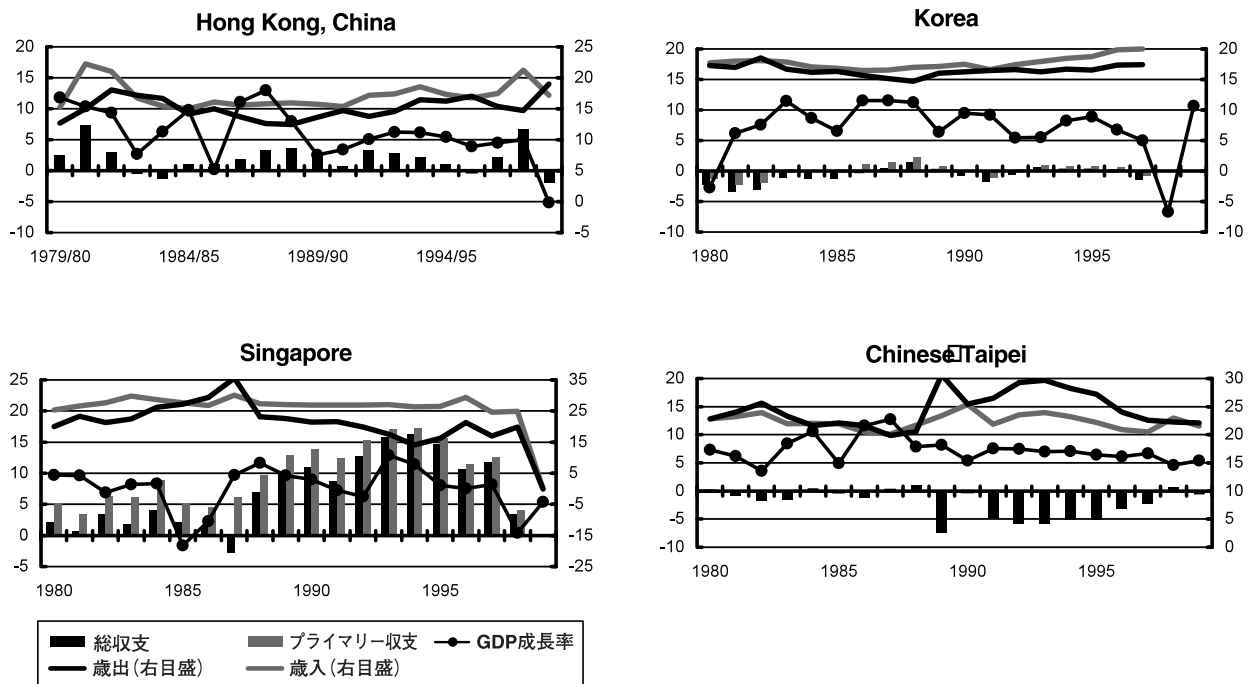
債務国からみた場合、香港とシンガポールは財政上の懸念から免れているように見えるかもしれないが、それは正しくない。これら2つの開放小経済は外的変化やショックを常に警戒する必要があり、マイナスの環境変化に備えて常に企業および投資環境を良好に維持する心掛けが必要だからである。財政黒字は、香港では歳入の増加、シンガポールでは歳出の傾向的減少によるものであるが、それは予測できない外的ショックに対する保険料あるいは緩衝剤としての役割を果たすべきものと言われる（図6）。

しかし、それらの経済を比較すれば、政府規模は大きく異なる。歳出、歳入をGDP比でみた場合、シンガポールは、中央政府だけでも香港より50%大きい（地方政府も含めるとシンガポールの政府規模はさらに大きくなる）。

両経済とも、景気循環に対して政府は一般的に中立的であるが、場合によっては、とくに1997年のアジア危機のような緊急な状況では安定化のために財政拡大政策をとってきた。低い所得税率は香港の規範であり、シンガポールもまたそれを取り入れつつあることから、両経済とも他に安定的な歳入源を求める必要がある。実際、税収こそ低迷しているようだが、税収入が、土地売却（香港、シンガポール）や投資収益（シンガポール）など、伝統的な歳入源を代替している（付表2を参照）。

これらより規模の大きい韓国、台北でも、もともと財政政策は景気対策よりむしろ開発目的に用いられてきた。けれども、1980年代に入ると、韓国は均衡財政へと政策をシフトする中で歳入増を対外債務比率の低下に利用し、他方、台北は1990年代に入って均衡財政から転じて、財政赤字化と政府債務の増加によって積極的に物的人的インフラ開発を図った（図6）。韓国は、危機後遺症による景気後退に対して財政拡大を迫られてはいるものの、その債務比率はまだ維持可能な範囲にとどまっている。対照的に、相対的に危機の影響の小さかった台北は再び財政均衡化を図り、歳出抑制を図っている。

図6. 財政動向と財政再建：アジアN I E s（GDP比率、%）

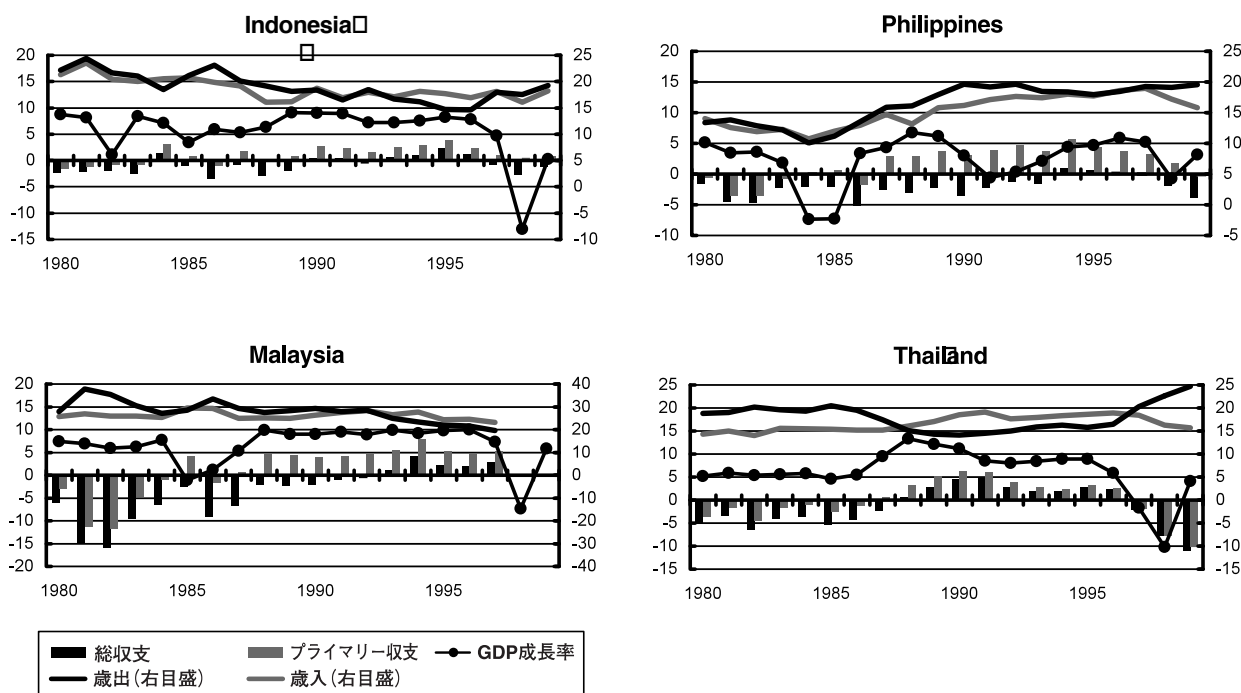


(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

#### 4.2.2 ASEAN4カ国

これらの諸経済は、1980年代後半から健全な財政運営によって継続的にプライマリー収支黒字を維持してきたが、1997年の危機に対する景気回復のためにそれまでの努力を帳消しにしかねないほどの財政拡大を余儀なくされている。実際、プライマリー収支黒字は継続的な歳出の削減（インドネシアとマレーシア）および歳入の増加（フィリピンとタイ）によって実現されてきた（図6）。国内の景気回復と弱体化した金融システム救済に必要な財政支出は、財政運営および債務管理のこれまでの成果を少なくとも数年は後退させた。今後数年は、利払い負担の増加が他の項目への支出を圧迫することは避けられない模様だ。さらに、通貨価値の回復は国内通貨建て債務返済負担を軽くはするものの、金融政策はジレンマに直面するかもしれない。債務残高が大きいほど、社会的コストは大きいから、仮に政治的混乱のコストがなかったとしても、インドネシアとフィリピンは他の2つの経済に比べて、より深刻で長期にわたって苦しむことになるだろう。

図6. 財政動向と財政再建：ASEAN4カ国（GDP比率、%）



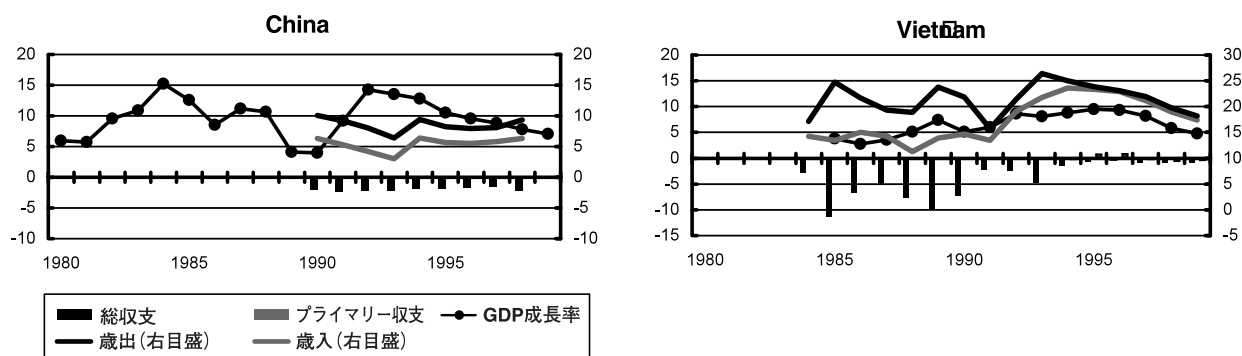
(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

#### 4.2.3 中国とベトナム

危機に起因する景気後退に対して、中国はベトナムに比べて財政政策面でより積極的にみえる（図6）。政府規模の低下トレンドに歯止めがかかった1995年以降、中国の中央政府は財源の拡大を図った。危機の影響を受けた他国と同様、財政拡大は中国の国内総需要を維持するための2つの柱の片方であった（もう片方は輸出成長）。当然の結果として、財政赤字、債務累積とも増加している。債務・GDP比率は20%以下であり、債務の維持可能性を懸念するのは尚早であるが、均衡財政から乖離した以上、財政規律を確保する何らかの行動規範が必要となろう。他方、1990年代初め

以来、ベトナムは均衡財政を維持し、歳出は歳入によって制約されている。危機による地域的景気後退はベトナムに打撃を与え、政府は歳出の抑制に全力を挙げ、これまでのところ、財政収支の悪化を避けている。

図 6. 財政動向と財政再建：中国とベトナム（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

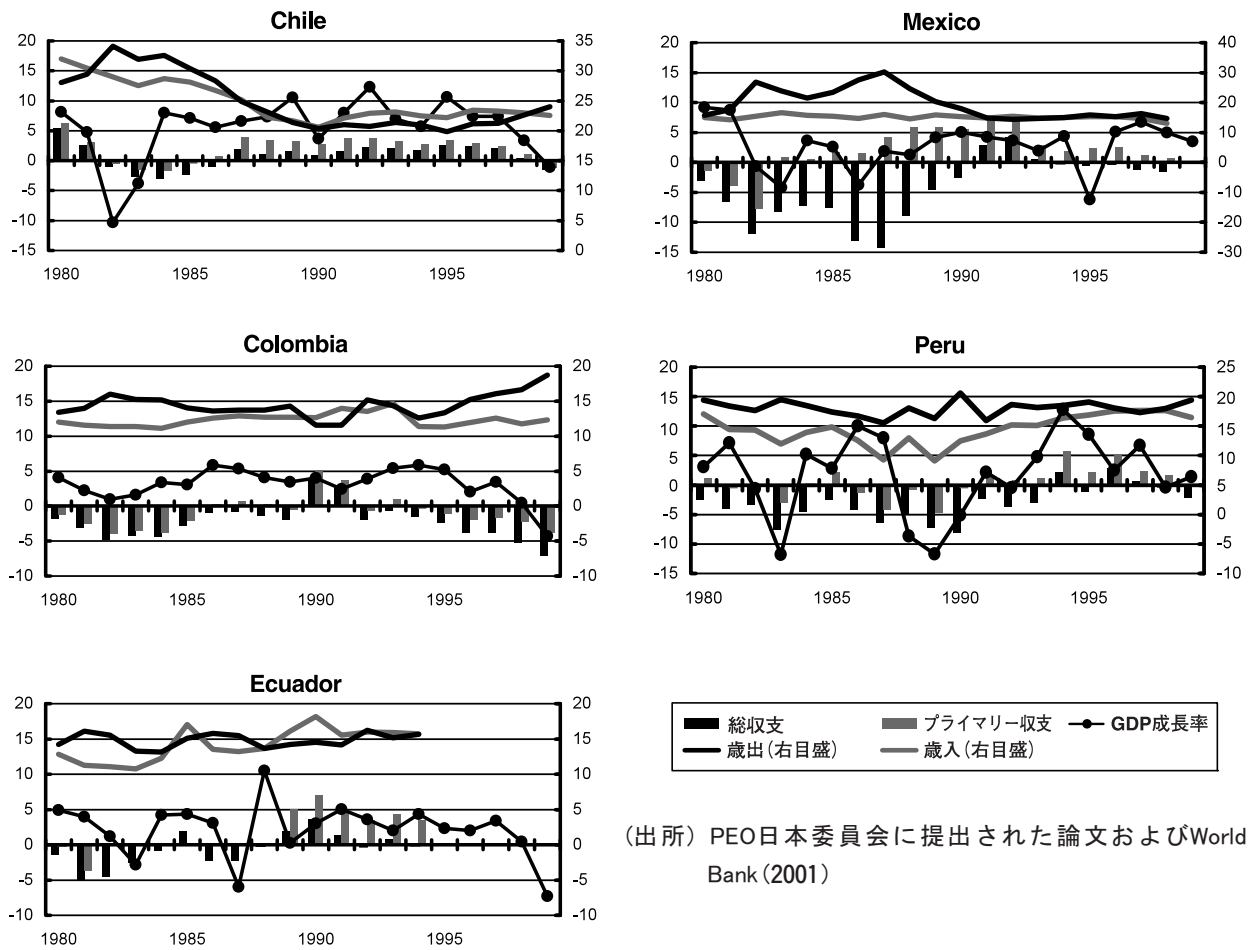
### 4.3 ラテンアメリカ

アジア危機発生時点までの財政再建の度合いがその後のラテンアメリカ諸経済の対照的な財政収支動向を左右している（図 6）。チリとメキシコは中程度の債務国であり、裁量的財政政策を実行する余地をもっていたが、チリは反循環的政策をとり、財政収支は悪化したのに対し、対照的にメキシコは中立的立場をとった。いずれの場合も、政府債務比率の低下トレンドが中断したものの、逆転は生じていない（前掲図 5）。

コロンビアでは、1990年代初め以来の歳出規律喪失に景気後退も相まって政府また公的債務は当初の低水準から急増している。エクアドルでは1980年代末以来の財政収支悪化に、90年代半ばに歯止めがかかったものの、債務比率はほぼ80%に達し、その後は、最近の景気後退で財政収支は不安定な状況にある（前掲図 5）。広範な経済改革の一環として、財政改革は1990年以降、ペルーの財政赤字と債務負担を引き下げている。ここでも、しかしながら、最近の景気後退によって当局は景気対策措置を余儀なくされ、財政赤字は再び増勢にある。



図 6. 財政動向と財政再建：ラテンアメリカ（GDP比率、%）



(出所) PEO日本委員会に提出された論文およびWorld Bank (2001)

## 5. 財政再建パターンの分析

太平洋地域の英語圏経済は、その債務GDP比率が1990年代前半にピークを打ち、政府債務削減に成功したようにみえる。もっとも、カナダ、米国の同比率は依然として高水準にある。アジアでは、インドネシア、韓国、マレーシア、タイが1980年代に政府債務を累積させたものの、アジア危機前には削減に成功していた。ラテンアメリカではチリ、メキシコ、ペルーが— 1994-95年のメキシコの危機を除けば— 1980年代の債務産出比率を90年代半ばにはコントロール可能な水準にまで削減するのに成功した。

1990年代初頭、日本は80年代の財政再建努力によって債務累積から完全に免れたかにみえたが、そうではなかった。1980年代末には、オーストラリア、ニュージーランド、米国でさえもが財政健全化を達成しつつあるようにみえたが、これもそうではなかった。これら過去の経験から一体何を学ぶことができるのだろうか？ 財政再建の成否あるいは1980年代と90年代とで何が違ったのだろうか？ 英語圏経済の一見したところの成功もまた失敗に転じ得るのだろうか？

これらの間に答えるため、歳出および歳入の各項目の動向を精査することによって1980年代と90年代の財政再建事例を分析してみよう。表6は、いくつかの経済の「財政再建期間」—1984~90年および93~98年のオーストラリア、83~87年および93~97年のカナダ、など—における歳出・歳入のGDP比率の変化を示したものである。同期間は、中央政府のプライマリー収支の谷とピークとで識別している（前掲World Bankデータによる）。例えば、オーストラリアのプライマリー収支はGDP比率で-1.6%（1984年）から3.8%（90年）まで振れ、改善幅は5.5%に達した。

他の歳出・歳入項目もまた同様に計算されている。財政収支の改善は歳出の削減または歳入の増加によって実現されるから、まず、これら両者の相対的寄与度に注目してみる。両者が共に寄与しているのは、1980年代、90年代のオーストラリア、80年代のカナダと日本である。歳出削減が支配的な役割を果たしたのは1980年代の米国、90年代のカナダとニュージーランドであり、相対的に大きな役割を果たしたのは90年代の米国、他方、歳入増加が支配的な役割を果たしたのは80年代のニュージーランドであった。これに対して、IMF(2001)では、1980年代に比べて、90年代の財政再建では歳入増加より、歳出削減が主要な役割を果たしたと指摘している。

太平洋地域の他の経済では、財政再建において歳出削減が支配的な役割を果たした1980年代の韓国、マレーシア、チリ、メキシコに対し、80年代のタイ、コロンビア、90年代のマレーシアでもそれは主要な役割を果たした。他方、歳入増加が支配的な役割を果たしたのは1980年代と90年代のフィリピン、80年代の韓国とペルーである。

次に、集計レベルから個別項目のレベルにおりてみてみよう。先進経済の場合は、歳出削減のうち主たる要因は補助金・移転支出であった。この項目は表6の財政再建事例の9つのうち7つで主要因となっており、なかでも、顕著なものは1980年代のオーストラリア、カナダ、日本、米国、および90年代のカナダ、ニュージーランドである。その他の大きな歳出削減項目としては、80年代の日本、90年代のオーストラリアの資本支出、90年代のカナダ、米国の財・サービス支出、90年代ニュージーランドの人件費および利払いがある。

他方、歳入増加項目では、所得税収増加がほとんど常に財政再建に寄与している。実際、それが最大の寄与要因であったのは、90年代のオーストラリア、80年代の日本、90年代の米国であった。例外的に、80年代のニュージーランドの財政再建では、財・サービス税収増加および税外収入増加が主要な役割を果たした。

先進経済以外では、歳出面で財政再建の寄与要因は多様であり、先進経済の場合とは大きく異なる。13の事例中の7つで資本支出の削減が支配的または主要な要因であったが、人件費、財・サービス支出、補助金・移転支出および利払いもまた場合によっては主要な削減要因となった。歳入面

では、所得税収の増加が財政再建のもっとも重要な項目となっており、この点は先進経済と共通である。他の歳入項目では、社会保障税（の増加）が90年代の韓国、チリで、財・サービス税が90年代の韓国、マレーシア、ペルーで、税外収入の増加が80年代のマレーシア、タイで、それぞれ財政再建の主要項目となった。

表 6. 財政再建：項目別寄与度（GDP比率、％）

	Australia		Canada		Japan	New Zealand		United States	
	1984-90	1993-98	1983-87	1993-97	1981-90	1983-87	1992-96	1983-89	1992-99
総収支	<b>5.54</b>	<b>5.97</b>	<b>3.66</b>	<b>6.40</b>	<b>4.95</b>	<b>10.25</b>	<b>7.44</b>	<b>3.14</b>	<b>5.96</b>
プライマリー収支	<b>5.48</b>	<b>6.21</b>	<b>4.38</b>	<b>6.03</b>	<b>5.22</b>	<b>12.50</b>	<b>5.40</b>	<b>3.38</b>	<b>5.14</b>
歳出合計	<b>-2.20</b>	<b>-1.88</b>	<b>-1.27</b>	<b>-5.26</b>	<b>-2.76</b>	4.63	<b>-6.12</b>	<b>-2.10</b>	<b>-3.58</b>
人件費	0.47	0.07	-0.07	-0.67	0.00	-0.20	<b>-4.14</b>	-0.28	-0.57
財・サービス	0.81	-0.30	-0.37	<b>-1.20</b>	-0.15	1.72	0.56	-0.68	<b>-2.06</b>
利払い	-0.06	0.24	0.71	-0.37	0.28	2.24	<b>-2.04</b>	0.24	-0.82
補助金・移転支出	<b>-3.26</b>	<b>-0.85</b>	<b>-1.56</b>	<b>-3.47</b>	<b>-1.49</b>	0.83	<b>-4.19</b>	<b>-1.77</b>	-0.66
資本支出	0.31	<b>-0.97</b>	-0.05	-0.21	<b>-1.40</b>	-0.16	-0.45	0.05	0.00
歳出合計	<b>2.49</b>	<b>1.86</b>	<b>1.20</b>	<b>0.99</b>	<b>2.24</b>	<b>9.51</b>	<b>0.72</b>	<b>0.58</b>	<b>2.44</b>
社会保障税	0.00	0.00	0.21	-0.11	0.00	0.00	0.00	<b>0.68</b>	0.11
財・サービス	-0.34	0.47	-0.02	-0.10	0.03	<b>3.81</b>	-0.14	-0.39	0.03
所得税	<b>3.01</b>	<b>1.79</b>	<b>1.51</b>	<b>2.01</b>	<b>1.90</b>	0.65	<b>2.16</b>	<b>0.79</b>	<b>2.41</b>
関税収入	-0.06	-0.15	-0.12	-0.19	-0.08	0.16	0.15	0.06	-0.07
その他税収	0.28	0.23	0.00	0.00	0.27	0.51	-0.32	-0.01	0.12
税外収入	-0.39	-0.49	-0.40	-0.62	0.02	<b>4.38</b>	-1.12	-0.54	-0.17

	Indonesia		Korea		Malaysia		Philippines		Thailand
	1986-90	1992-96	1981-88	1991-96	1982-88	1988-94	1981-89	1989-94	1982-90
総収支	<b>3.75</b>	<b>1.55</b>	<b>4.85</b>	<b>1.72</b>	<b>13.74</b>	<b>6.36</b>	<b>2.20</b>	<b>3.08</b>	<b>10.91</b>
プライマリー収支	<b>3.78</b>	<b>0.85</b>	<b>4.53</b>	<b>1.61</b>	<b>16.34</b>	<b>3.04</b>	<b>7.25</b>	<b>1.84</b>	<b>10.78</b>
歳出合計	<b>-4.76</b>	<b>-3.85</b>	<b>-2.28</b>	0.90	<b>-8.01</b>	<b>-4.18</b>	4.15	0.40	<b>-6.10</b>
人件費	-0.50	-0.48	-0.78	0.14	-1.14	<b>-2.09</b>	1.86	-0.39	-0.90
財・サービス	<b>-1.07</b>	0.03	<b>-2.14</b>	<b>-0.90</b>	-0.51	<b>-2.22</b>	0.74	-0.45	<b>-3.42</b>
利払い	0.04	-0.70	-0.32	-0.11	2.60	<b>-3.33</b>	5.05	<b>-1.24</b>	-0.13
補助金・移転支出	<b>-1.21</b>	0.67	0.49	0.59	<b>-2.91</b>	0.32	0.34	1.83	-0.54
資本支出	<b>-2.52</b>	<b>-3.52</b>	-0.30	1.32	<b>-7.21</b>	0.93	<b>-1.97</b>	0.26	<b>-1.99</b>
歳出合計	-1.08	-0.98	-0.97	<b>3.22</b>	-0.79	<b>2.40</b>	<b>3.24</b>	<b>2.21</b>	<b>4.47</b>
社会保障税	0.00	0.46	0.47	<b>0.94</b>	0.04	0.11	0.00	0.00	0.00
財・サービス	-0.17	0.38	-1.69	<b>1.04</b>	0.24	<b>1.62</b>	-0.46	0.08	1.01
所得税	<b>3.59</b>	-1.14	<b>1.04</b>	0.58	-1.78	<b>1.18</b>	<b>1.27</b>	<b>1.43</b>	<b>1.57</b>
関税収入	0.23	-0.40	-0.12	-0.25	-2.10	-0.66	<b>1.13</b>	0.63	1.28
その他税収	0.19	-0.36	0.16	0.82	0.08	0.87	0.13	0.66	0.53
税外収入	-4.88	0.09	-0.83	0.80	<b>2.74</b>	-0.72	<b>1.16</b>	-0.58	<b>6.01</b>

	Chile	Colombia	Mexico	Peru
	1987-84	1987-82	1992-82	1994-89
総収支	<b>4.87</b>	<b>4.04</b>	<b>16.09</b>	<b>9.38</b>
プライマリー収支	<b>5.53</b>	<b>4.61</b>	<b>15.21</b>	<b>10.41</b>
歳出合計	<b>-7.70</b>	<b>-2.30</b>	<b>-12.42</b>	2.25
人件費	<b>-2.28</b>	-0.28	-1.44	2.97
財・サービス	<b>-3.09</b>	-0.54	-1.32	<b>-1.62</b>
利払い	0.67	0.57	-0.88	1.03
補助金・移転支出	<b>-5.13</b>	<b>-1.11</b>	<b>-7.91</b>	2.40
資本支出	-0.14	<b>-1.35</b>	<b>-3.52</b>	0.45
歳出合計	-3.53	<b>1.53</b>	<b>0.05</b>	<b>7.35</b>
社会保障税	-0.55	0.22	0.22	<b>1.53</b>
財・サービス	-0.61	0.29	-1.16	<b>3.41</b>
所得税	-0.64	0.86	0.85	1.04
関税収入	-0.18	0.65	0.37	0.04
その他税収	-0.44	-0.04	0.12	-0.78
税外収入	-0.62	-0.45	0.17	1.51

(注) 各期間の期末値（対GDP比率）と期首値（同）の差。太字は財政再建への寄与度が相対的に大きいものを示す。

(出所) World Bank (2001)

予備的ではあるが、以上の観察事実を次のように要約することができよう。先進経済では、成功した財政再建では一般的に補助金・移転支出の削減と所得税収の増加を伴っている。前者はある意味で当然であるとも言える。というのは、この項目が歳出項目の中で最大かつ最も急速に増大しているものであるために、相対的に裁量の余地が大きいからである。人件費、財・サービス支出、資本支出もまた、削減可能であった。所得税収の増加の寄与は、少なくとも部分的に、財政収支と景気循環の間の密接な関係を反映しており、税の所得弾力性が財政健全性のために依然重要なことを示している。しかしながら、税の累進度を低下させる最近の傾向は伝統的なビルト・イン・スタビライザー（自動安定化装置）の効果を弱め、財政再建の負担をもっぱら裁量的な歳出削減に求めることにつながっている。ただし、1980年代と90年代とで財政再建のパターンが歳出削減中心にシフトしたというIMF(2001)の記述は、少なくとも太平洋地域では必ずしもあてはまらないように思われる。

先進経済以外の経済では、財政再建はさまざまな経路を通じて追求されている。その理由の1つは、これらの経済の歳出構造の多様性にある。また、政府規模が小さく、一人当たり所得水準も低く、税その他の歳入を確保する能力に乏しいからでもある。過去の財政再建の経験にみられる問題は、調整負担が、潜在成長率を高めるのに不可欠であるにもかかわらず、政治的基盤の弱い部門に担われるという点である。インフラ、教育、テクノクラートといった、市場を支える「制度」を担う生産要素資源が資本支出、財・サービス支出、人件費の削減の負担を担いがちだ。これは今まさに太平洋地域の発展途上経済で生じつつある事実であり、その長期成長に与えるマイナスの影響は無視できないものかもしれないのである。

## 6. 財政再建への課題

アジア経済危機に加えて、われわれは今、米国を筆頭とする世界的景気後退に直面している。先進経済は、日本を除いて、20世紀末に向かって財政ポジションの改善に成功したと思われるが、事実は既存の債務の削減にようやく一歩を踏み出したにすぎない。上にみたように、財政ポジションは大きく景気循環の影響を受ける。良い例は米国であり、平和の配当と前例のないニューエコノミー・ブームからの利益をフルに享受することができた。けれども、一旦それらの果実がなくなったとき、事態は1990年代初頭のような出発点に戻らないとは言えないのである。

ただし、補助金・移転支出など、いくつかの歳出項目に対する裁量的抑制が1980年代および90年代の財政再建に寄与したことは間違いない。財政再建の最近の傾向は財政枠組みの強化にある。先進国の多くで、債務上限、赤字目標、歳出ルール、財政運営の透明化などの諸措置が賞揚され、実施に移されている。オーストラリアのCharter for Budget Honesty(1998)、ニュージーランドのFiscal Responsibility Act(1994)、米国のBudget Enforcement Act(1990)はこれらの財政枠組み強化の

動きを反映しており、それは、説明責任および予算プロセスとルールの透明性を一層高めることによって財政規律を強化するものと考えられている。

これら先進経済の財政ポジションの中期的動向のカギとなる要因は所得上昇と高齢化である。社会保障支出を量的に抑制するだけでは究極の解決策とは言えない。一方で歳出を効率化し、他方で税制改革その他の手段によって歳入のための資源ベースを強化することが必要である。前者については、政府雇用、医療、年金システムの再構成が必要とされ、後者については、現行の租税構造や同運営の再構成が必要とされている。財政枠組みなど、これらすべての解決策は苦境にあえぐ日本についても当てはまる。

市場メカニズムを制約するものとして、最近では政府による介入は不人気であり、政府の縮小が推奨されている。このような一般的な傾向にもかかわらず、アジア経済危機が政府の役割とその活動範囲を広げていることは逆説的にみえる。事実、危機後のマクロ経済調整政策は積極的財政政策を不可避にしたし、巨額の民間債務は政府保証の有無にかかわらず、金融および企業部門のシステム的な危機に対処するために政府に買い上げられた。まさに、これらの債務は政府の「状態条件付き債務 (contingency liabilities)」になったのである。

危機はまた財政赤字を拡大した。1つには景気後退によって税収が低下したためであり、加えて、通貨下落が対外債務返済負担を拡大し、それによって財政支出をさらに拡大させたためである。いくつかの政府は財政規模を拡大し、国内需要を維持しようとして、財政赤字をさらに拡大させる羽目になった。循環的な赤字は景気回復と共に姿を消すものの、公的債務は残る。

金融部門の救済資金のような条件付き債務は政府の追加的な負担となる。公的債務比率が累増するにつれて、利払いは自動的に増加する。実際、金利負担は危機経済で予算全体の15~30%に達し、インドネシア、フィリピンでは2、3年以内に50%を超える可能性がある(表7)。このような事態に対処するため、当局は歳出総額を抑制しようとして、教育、公衆衛生などの社会的支出や公務員の人件費を削減している。けれども、社会的セーフティネットの強化が必要な状況では、歳出削減だけでは財政運営は成り立たないことは明らかである。

債務水準をコントロールできる範囲に収めるためには、単純な債務ダイナミクスが示すように、危機経済といえどもプライマリー収支を改善するより他に選択肢はない。第3節で示したように、債務GDP比率を安定化するためには、GDP成長率は実質金利とプライマリー収支赤字の債務比率の和を上回らなければならない。現在、プライマリー収支赤字はGDPの0.5~2.5%と推計されるから、所得成長は実質金利より同%だけ大きいか、あるいは、成長率と金利が等しい場合には、プライマリー収支赤字がゼロにならなければならない(表8)。それができなければ、債務は爆発的に増大して政府の支払い能力を超えてしまう。

表7. 公的債務と利払い (GDP比率、%)

	1996	1999
<b>Indonesia</b>	<b>22.9</b>	<b>91.5</b>
国内債務	0.0	52.5
対外債務	22.9	39.0
利払い	<b>0.0</b>	<b>3.9</b>
<b>Korea</b>	<b>8.8</b>	<b>29.5</b>
国内債務	7.6	22.2
対外債務	1.2	7.3
利払い	<b>0.4</b>	<b>2.6</b>
<b>Malaysia</b>	<b>36.0</b>	<b>52.0</b>
国内債務	31.8	44.0
対外債務	4.2	8.0
利払い	<b>2.7</b>	<b>3.2</b>
<b>Philippines</b>	<b>105.1</b>	<b>105.0</b>
国内債務	72.5	59.6
対外債務	32.6	45.4
利払い	<b>4.7</b>	<b>6.8</b>
<b>Thailand</b>	<b>15.7</b>	<b>50.3</b>
国内債務	7.0	31.3
対外債務	8.7	19.0
利払い	<b>0.9</b>	<b>2.3</b>
<b>China</b>	<b>19.0</b>	<b>29.0</b>
国内債務	6.0	14.0
対外債務	13.0	15.0
利払い	<b>0.7</b>	<b>2.0</b>

(出所) World Bank (2001)、表5.1、p. 98

表8. 総合およびプライマリー財政収支 (GDP比率、%)

	1994-96	1999	1999
	平均	総合収支	プライマリー収支
<b>Indonesia</b>	1.0	-1.1	-1.0
<b>Korea</b>	0.9	-2.6	-2.2
<b>Malaysia</b>	4.0	-2.3	-0.6
<b>Philippines</b>	4.1	1.7	1.8
<b>Thailand</b>	1.2	-4.8	-2.2
<b>China</b>	-1.0	-2.5	-2.4

(出所) World Bank (2001)、表5.2、p. 99

発展途上経済の政府は相対的に小さかったが、グローバル化、市場志向、そして経済発展そのものが現状の変更を迫っている。第1の変化は社会的セーフティネットへの要求の高まりだ。公的雇用プラン、地域開発プログラム、社会保障基金、所得補償メカニズムなどは世界的な市場競争のもたらすリスクから人々の社会生活を保護するための装置である。第2の変化は、知識経済志向の強まり、技術進歩の加速化に対処するための教育その他の投資の必要性が高まっていることだ。第3の変化は、グローバル化と国際競争に対応するためには社会的インフラを強化する必要があることだ。輸送、通信、都市インフラなどが目標となる。

財政再建が財政規模の縮小を伴う以上、経済活動水準に対するそのインパクトを知る必要がある。財政再建は総需要を縮小する一方で、実質金利を低下させる。財政再建が消費者に将来の租税負担低下を信用させ、同需要を増加させるかどうかは不明であり、残念ながら、財政再建が短期の産出水準にプラスの影響を与えるのか、それはマイナスなのかを示す確かな証拠はない。1980年代のニュージーランドでは財政再建と景気後退、97年の日本も財政再建努力が厳しい景気後退をもたらしたが、オーストラリア、カナダ、米国の90年代の経験では逆のプラスの産出効果を示している。もちろん、このような単純相関からの類推は必ずしも適切ではないが、関連変数をコントロールした、より精緻な実証研究の結果をみても決定的な結論を得ることはできていない (Alesina, Perotti and Tavares (1998))。このことは、財政再建の速度と順序については慎重であるべきこと、とくにデフレ状況では細心の注意を払う必要があることを意味しているものと思われるのである。

## 〔引用文献〕

Alesina, Alberto, Roberto Perotti, and Jose Tavares, 1998, “The Political Economy of Fiscal Adjustment, ” *Brookings Papers on Economic Activity*, 1998 : 1, pp. 197–266.

IMF, 1996, *World Economic Outlook*, May.

IMF, 2001, *World Economic Outlook*, May.

World Bank, 2000, *East Asia : Recovery and Beyond*.

World Bank, 2001, *World Development Indicators 2001*, CD-ROM.

# 付 表



付表 1. P E C C地域の財政収支と政府債務 (GDP比率、%)

Australia	1969-70	1970-71	1971-72	1972-73	1973-74	1974-75	1975-76	1976-77	1977-78	1978-79	1979-80	1980-81	1981-82	1982-83	1983-84
GG revenue	27.5	27.6	28.3	27.3	28.2	30.1	30.7	31.6	31.8	30.7	31.3	32.3	33.4	34.1	33.2
GG expenditure	30.4	29.7	30.6	30.3	31.7	36.0	36.4	36.6	37.9	37.6	36.0	36.1	38.2	40.9	41.8
PS balance	-2.1	-1.2	-1.4	-2.1	-2.3	-5.1	-5.0	-4.3	-5.2	-6.1	-3.5	-2.7	-3.5	-5.6	-7.0
GG net debt															
CG revenue	22.6	22.9	22.8	21.4	22.4	23.8	24.0	24.7	24.8	23.9	24.5	25.4	26.2	26.2	25.6
CG expenditure	26.3	23.1	23.3	23.1	24.4	27.9	28.9	28.3	29.0	28.5	27.0	26.6	27.8	29.5	30.9
CG balance	-0.9	-0.1	-0.3	-1.6	-1.4	-3.9	-4.8	-3.5	-4.0	-4.4	-1.9	-0.7	-1.0	-2.8	-4.7
CG net debt			2.5	1.5	-1.2	-1.2	0.9	2.0	3.8	5.2	5.6	4.9	4.1	5.6	8.4
GDP growth	4.6	4.7	2.8	5.5	1.1	2.8	3.5	1.1	5.3	2.5	3.1	3.7	-2.4	5.6	4.6
Canada	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
GG revenue	36.8	37.4	37.7	37.7	39.9	38.8	38.7	38.7	38.2	38.0	38.9	41.3	42.1	41.7	41.7
GG expenditure	34.0	35.0	35.5	34.5	35.8	39.2	38.8	39.7	39.9	39.1	40.6	41.4	45.8	46.4	46.3
GG balance	0.5	-0.2	-0.2	1.4	2.0	-2.5	-1.8	-3.0	-3.8	-2.4	-3.1	-1.7	-5.7	-6.8	-6.5
GG net debt	12.6	11.5	10.5	7.8	5.6	8.6	9.6	10.4	12.2	13.6	14.4	13.5	19.1	25.6	29.6
CG revenue	17.5	17.8	18.1	18.0	19.8	18.8	18.3	17.0	16.0	15.9	16.5	18.6	18.3	17.6	17.6
CG expenditure	16.9	17.7	18.1	17.2	18.6	20.6	19.6	19.9	19.9	19.1	19.7	20.3	22.4	22.5	23.2
CG balance	0.5	0.1	-0.1	0.8	1.2	-1.8	-1.3	-2.9	-3.9	-3.1	-3.1	-1.6	-4.1	-5.0	-5.6
CG net debt	6.9	6.3	6.0	4.7	3.8	5.5	6.4	7.9	11.3	13.9	15.7	16.5	21.0	26.7	31.7
GDP growth	2.6	5.4	5.2	6.9	4.1	2.2	5.3	3.4	4.0	4.1	1.4	3.0	-3.0	2.7	5.5
China	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
GG revenue									31.2	28.4	25.7	24.2	22.9	23.0	22.9
GG expenditure									31.0	31.7	27.2	23.4	23.2	23.8	23.7
GG balance									0.2	-3.3	-1.5	0.8	-0.3	-0.8	-0.8
Govt debt												4.7	5.1	5.7	5.6
CG revenue									4.8	5.7	6.3	6.4	6.5	8.2	9.3
CG expenditure									16.3	15.5	12.4	10.5	10.9	11.0	11.3
CG balance										-2.4	-1.9	1.0	-0.7	-1.4	-0.6
GDP growth	14.1	5.7	2.7	8.0	2.7	6.9	-1.6	5.6	10.2	7.3	6.0	5.7	9.6	10.9	15.2
Colombia	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
NFPS revenue															
NFPS expenditure															
NFPS balance															
NFPS debt															
CG revenue															
CG expenditure		12.3	12.8	12.3	11.8	12.5	10.8	11.3	11.8	12.1	13.4	14.0	16.0	15.2	15.2
CG balance		-1.6	-2.5	-2.3	-1.3	-0.2	1.0	0.6	0.7	-0.8	-1.8	-3.0	-4.7	-4.2	-4.3
CG debt															
GDP growth	7.0	6.0	7.7	6.7	5.7	2.2	4.8	4.1	8.5	5.4	4.1	2.3	0.9	1.6	3.4
Ecuador	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
NFPS revenue															
NFPS expenditure															
NFPS balance															
NFPS debt															
CG revenue	35.7	35.4	33.0	28.9	21.9	20.3	19.8	19.8	29.9	40.7	38.8	41.7	52.0	66.5	70.1
CG expenditure	10.6	11.0	11.8	12.8	12.3	11.5	11.0	9.9	10.0	9.9	12.8	11.3	11.1	10.7	12.3
CG balance	15.0	15.4	13.7	12.6	12.3	12.1	12.6	13.1	11.2	10.5	14.2	16.1	15.5	13.2	13.1
CG debt	-4.4	-4.3	-1.9	0.2	0.0	-0.6	-1.6	-3.2	-1.2	-0.6	-1.4	-4.8	-4.4	-2.5	-0.8
GDP growth	6.5	6.3	15.6	24.0	6.4	5.6	9.2	6.5	6.6	5.3	4.9	3.9	1.2	-2.8	4.2
Hong Kong, China	1969-70	1970-71	1971-72	1972-73	1973-74	1974-75	1975-76	1976-77	1977-78	1978-79	1979-80	1980-81	1981-82	1982-83	1983-84
Revenue		13.6	13.8	15.6	12.9	12.9	13.4	12.0	14.2	15.0	15.2	22.3	21.0	16.8	15.4
Expenditure		10.8	11.1	15.0	13.6	13.5	12.5	10.6	12.5	13.0	12.7	15.0	18.1	17.2	16.6
Balance		2.9	2.8	0.6	-0.7	-0.7	0.9	1.5	1.7	2.0	2.5	7.3	2.9	-0.4	-1.2
GDP growth	9.5	7.4	11.0	12.7	2.1	0.4	17.2	12.0	8.8	11.8	10.4	9.4	2.7	6.3	9.8
Indonesia	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
CG revenue			11.2			17.7	18.8	18.6	18.8	20.9	22.5	22.6	20.8	19.6	18.3
CG expenditure			16.1			21.6	23.8	22.7	23.3	23.4	24.2	25.5	24.2	25.5	20.4
CG balance			-5.0			-3.9	-5.0	-4.1	-4.5	-2.4	-1.7	-2.9	-3.3	-5.9	-2.2
CG debt			41.5	32.1	21.9	21.1	21.0	19.9	30.6	22.3	17.3	16.8	27.9	28.6	25.4
GDP growth	8.2	7.0	7.9	9.8	8.3	6.2	6.0	8.6	9.2	7.1	8.7	8.1	1.1	8.4	7.2

Australia	1984-85	1985-86	1986-87	1987-88	1988-89	1989-90	1990-91	1991-92	1992-93	1993-94	1994-95	1995-96	1996-97	1997-98	1998-99(e)	1999-00(e)
GG revenue	35.3	36.2	37.1	37.3	36.6	36.2	36.7	34.8	34.1	34.5	34.9	35.3	36.0	34.2	37.8	37.3
GG expenditure	42.1	42.5	41.8	39.0	36.6	38.0	39.6	41.1	40.1	38.2	38.4	35.6	35.3	34.5	35.9	35.4
PS balance	-5.3	-4.7	-3.1	-0.4	1.6	-0.5	-1.3	-3.9	-4.5	-3.1	-1.9	-1.3	0.1	0.2	-1.9	-1.9
GG net debt				14.9	11.2	9.9	10.4	15.6	22.0	23.7	24.9	23.2	21.2	16.8	13.9	9.7
CG revenue	27.3	27.6	28.3	28.3	27.1	26.7	27.1	24.9	24.4	24.4	24.8	25.3	24.9	25.6	26.2	23.0
CG expenditure	31.1	31.1	30.2	27.9	25.9	26.7	27.9	28.3	28.8	28.0	28.1	28.0	27.2	25.1	24.7	22.5
CG balance	-3.4	-2.6	-1.1	0.9	1.9	0.4	-0.5	-2.9	-4.2	-3.6	-2.4	-2.1	-0.9	-0.2	-0.9	-1.5
CG net debt	10.3	11.3	11.0	9.1	6.5	4.3	4.4	8.0	13.5	16.2	18.1	19.5	18.3	15.3	11.2	7.1
GDP growth	4.2	2.8	5.4	4.1	3.7	-0.2	0.4	3.7	4.1	4.5	4.5	3.8	4.7	4.5	4.4	
<b>Canada</b>																
GG revenue	41.4	42.4	42.7	43.1	43.4	45.1	46.0	46.3	45.6	45.1	45.2	45.8	46.1	46.3		
GG expenditure	46.6	46.6	45.5	44.8	45.4	48.2	51.8	53.1	52.3	49.9	48.7	47.1	45.0	45.0		
GG balance	-7.3	-5.9	-4.1	-3.1	-3.3	-4.5	-7.2	-8.0	-7.6	-5.6	-4.3	-1.8	0.8	0.9		
GG net debt	35.3	39.6	39.2	37.9	40.8	43.4	50.1	59.6	66.2	68.7	70.2	69.8	65.2	61.9		
CG revenue	17.7	18.6	18.7	18.7	18.6	19.2	20.0	20.2	19.4	18.8	19.0	19.4	19.9	20.0		
CG expenditure	23.6	22.8	22.1	21.5	21.6	22.8	24.1	24.1	23.6	22.2	21.9	20.6	19.0	18.9		
CG balance	-5.8	-4.2	-3.4	-2.9	-3.0	-3.6	-4.2	-3.9	-4.3	-3.4	-2.9	-1.2	1.0	1.1		
CG net debt	35.8	39.2	39.2	39.1	40.7	43.3	47.5	52.0	54.6	55.3	56.5	55.1	51.3	48.0		
GDP growth	5.3	2.6	4.0	4.7	2.5	0.3	-1.9	0.9	2.3	4.6	2.7	1.5	4.3	3.3		
<b>China</b>																
GG revenue	22.4	20.8	18.4	15.8	15.8	15.8	14.6	13.1	12.6	11.2	10.7	10.9	11.6	12.6	14.0	
GG expenditure	22.4	21.6	18.9	16.7	16.7	16.6	15.7	14.0	13.4	12.4	11.7	11.7	12.4	13.8	16.1	
GG balance	0.0	-0.8	-0.5	-0.9	-0.9	-0.8	-1.1	-0.9	-0.8	-1.2	-1.0	-0.8	-0.8	-1.2	-2.1	
Govt debt	5.2	5.1	5.3	5.5	6.4	6.5	6.2	5.8	5.3	6.1	6.5	7.3	8.2	10.9	13.8	
CG revenue	8.6	7.6	6.2	5.2	4.9	5.3	4.4	3.7	2.8	6.2	5.6	5.4	5.7	6.2		
CG expenditure	13.5	13.4	11.8	11.0	11.4	11.2	10.6	9.6	9.6	8.6	8.3	8.5	9.0	9.8	11.0	
CG balance	-0.2	-1.0	-0.7	-1.1	-1.0	-0.6	-1.0	-0.9	-0.9	-1.4	-1.1	-0.9	-0.8	-1.2		
GDP growth	12.6	8.5	11.2	10.7	4.1	4.0	9.2	14.3	13.5	12.8	10.5	9.6	8.8	7.8	7.1	
<b>Colombia</b>																
NFPS revenue						19.8	21.7	22.9	24.5	26.2	27.8	31.0	31.3	30.3	32.3	33.4
NFPS expenditure						20.4	21.6	23.1	24.3	26.1	28.1	32.7	34.1	33.9	36.6	37.7
NFPS balance						-0.5	0.0	-0.2	0.2	0.1	-0.3	-1.7	-2.8	-3.6	-4.3	-4.3
NFPS debt												24.9	24.7	29.0	33.4	41.1
CG revenue						8.9	10.4	10.8	11.6	11.4	11.3	12.0	12.6	11.9	13.3	13.5
CG expenditure	14.1	13.6	13.7	13.7		9.6	10.6	12.4	12.3	12.8	13.6	15.7	16.3	16.9	19.1	20.4
CG balance	-2.7	-0.9	-0.7	-1.3		-0.8	-0.2	-1.7	-0.7	-1.4	-2.3	-3.7	-3.7	-4.9	-5.8	-6.9
CG debt						16.9	15.2	16.6	14.6	12.3	13.8	14.4	17.8	22.1	29.5	36.7
GDP growth	3.1	5.8	5.4	4.1	3.4	4.0	2.4	3.9	5.4	5.8	5.2	2.1	3.4	0.5	-4.3	
<b>Ecuador</b>																
NFPS revenue				21.5	26.2	27.1	25.4	25.8	24.9	24.4	25.5	24.4	23.8	20.3	25.3	29.1
NFPS expenditure				26.8	27.4	26.6	26.0	26.9	25.6	24.6	26.9	27.5	26.3	26.3	31.2	28.7
NFPS balance				-5.3	-1.2	0.5	-0.6	-1.2	-0.6	-0.2	-1.4	-3.1	-2.6	-6.0	-5.9	0.4
NFPS debt	71.1	92.1	114.2	119.9	119.4	116.0	111.8	102.4	92.4	90.0	77.0	75.6	72.1	81.3	123.9	100.9
CG revenue	17.1	13.5	13.2	13.8	16.2	16.5	14.7	16.1	15.7	15.5	17.5	17.5	17.1	16.2	19.8	
CG expenditure	15.1	15.8	15.5	13.8	14.3	14.7	13.4	13.1	13.7	15.2	18.4	18.0	18.6	16.8	20.5	
CG balance	2.0	-2.3	-2.3	0.0	1.9	1.8	1.4	3.0	2.0	0.3	-0.9	-0.5	-1.5	-0.7	-0.7	
GDP growth	4.3	3.1	-6.0	10.5	0.3	3.0	5.0	3.6	2.0	4.3	2.3	2.0	3.4	0.4	-7.3	
<b>Hong Kong</b>																
Revenue	15.0	16.1	15.5	15.8	16.0	15.7	15.4	17.2	17.4	18.6	17.3	16.7	17.5	21.2	17.2	19.0
Expenditure	14.1	15.0	13.7	12.6	12.4	13.6	14.7	13.8	14.5	16.4	16.2	17.0	15.3	14.7	19.0	18.2
Balance	0.9	1.1	1.9	3.3	3.5	2.1	0.7	3.4	2.8	2.1	1.1	-0.3	2.2	6.6	-1.8	0.8
GDP growth	0.2	11.1	13.0	8.0	2.6	3.4	5.1	6.3	6.1	5.4	3.9	4.5	5.0	-5.1	2.9	
<b>Indonesia</b>																
CG revenue	20.2	15.7	17.4	16.5	18.8	21.6	18.7	18.8	18.6	17.4	16.1	16.5	17.9	16.1	18.0	
CG expenditure	25.1	22.2	21.7	23.4	23.8	24.2	22.9	23.3	22.8	19.6	17.4	18.5	20.5	21.8	21.9	
CG balance	-4.9	-6.5	-4.3	-6.9	-4.9	-2.6	-4.2	-4.5	-4.2	-2.2	-1.4	-2.0	-2.5	-5.7	-3.9	
CG debt	31.7	49.9	50.3	53.6	43.7	42.4	36.6	39.3	37.5	36.6	30.8	23.9	22.5	53.3	44.4	
GDP growth	3.5	6.0	5.3	6.4	9.1	9.0	8.9	7.2	7.3	7.5	8.2	7.8	4.7	-13.0	0.3	

	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Japan</b>															
GG revenue	20.0	20.2	20.8	22.6	23.5	21.5	22.2	22.9	24.5	24.9	25.9	26.7	27.1	27.6	27.6
GG expenditure	17.4	18.9	19.8	19.7	22.4	24.3	25.1	26.4	27.9	28.6	29.3	30.2	30.5	30.8	30.2
GG balance	1.8	0.5	0.2	2.0	0.0	-3.7	-3.6	-4.2	-4.2	-4.4	-4.0	-3.7	-3.4	-2.9	-1.8
GG net debt	-8.1	-8.2	-7.5	-7.3	-6.1	-2.1	1.6	5.7	10.8	14.1	17.1	19.9	22.4	25.0	26.5
CG revenue	10.4	10.1	10.6	11.9	11.6	9.8	10.0	10.0	11.4	11.3	11.8	12.0	12.1	12.3	12.4
CG expenditure	3.2	3.4	3.6	3.4	3.7	4.0	4.2	4.6	4.9	5.2	5.6	5.9	6.0	6.5	6.5
CG balance	0.0	-1.0	-1.1	0.4	-1.4	-4.0	-4.3	-5.0	-4.8	-5.7	-5.4	-5.2	-5.2	-4.9	-4.0
CG net debt	1.1	1.9	2.7	2.2	3.7	7.4	11.0	15.4	20.5	24.2	27.6	31.4	35.0	38.5	40.1
GDP growth	10.7	4.7	8.4	8.0	-1.2	3.1	4.0	4.4	5.3	5.5	2.8	3.2	3.1	2.3	3.9
<b>Korea</b>															
GG revenue			26.5	21.5	22.6	24.5	24.2	24.8	25.2	26.8	28.6	28.7	27.6	26.4	25.3
GG expenditure			31.2	23.6	26.5	30.0	27.0	27.4	29.2	28.3	32.1	33.3	32.0	28.0	26.7
GG balance			-4.7	-2.1	-3.9	-5.5	-2.8	-2.6	-4.0	-1.5	-3.5	-4.6	-4.4	-1.6	-1.4
CG revenue			23.1	17.9	18.8	21.0	20.9	20.9	19.8	21.0	23.5	23.5	22.1	20.4	19.1
CG balance	-0.8	-0.3	-3.8	-0.5	-2.2	-2.0	-1.4	-1.8	-1.2	-1.7	-2.2	-3.3	-3.0	-1.0	-1.1
CG debt											19.7	20.1	22.1	20.8	18.3
GDP growth	8.3	8.5	4.8	12.8	8.1	6.6	11.8	10.3	9.4	7.1	-2.7	6.2	7.6	11.5	8.7
<b>Malaysia</b>															
CG revenue	19.7	19.3	21.4	19.5	22.6	23.6	28.5	25.0	25.2	23.7	27.1	28.4	28.0	28.4	28.0
CG expenditure	23.7	27.7	31.5	25.5	29.1	30.5	36.4	32.9	31.6	27.1	34.3	44.6	45.4	39.0	34.5
CG balance	-3.9	-8.4	-10.1	-6.0	-6.5	-6.9	-7.9	-8.0	-6.4	-3.5	-7.2	-16.2	-17.5	-10.6	-6.4
CG debt	41.3	48.8	53.6	46.5	43.3	52.5	63.4	51.3	50.3	46.9	45.6	56.0	70.1	78.9	78.1
GDP growth	6.0	5.8	9.4	11.7	8.3	0.8	11.6	7.8	6.7	9.3	7.4	6.9	5.9	6.3	7.8
<b>Mexico</b>															
GG revenue	18.0	18.0	18.1	18.7	19.5	23.0	23.2	20.8	21.6	22.3	24.3	23.5	25.9	29.8	29.3
GG expenditure	20.0	20.1	20.8	21.5	25.0	25.3	27.5	25.5	26.4	27.2	29.6	34.7	39.2	36.7	35.3
GG balance	-2.0	-2.1	-2.7	-2.8	-5.5	-2.3	-4.3	-4.7	-4.7	-4.9	-5.3	-11.2	-13.3	-6.9	-6.0
GG debt	18.3	20.8	22.7	27.4	33.4	37.2	36.8	39.7	37.6	35.1	32.8	39.5	41.7	35.5	35.1
CG revenue	8.1	8.0	8.3	8.8	9.3	10.8	10.0	11.4	11.9	12.2	14.4	14.4	14.8	16.7	15.9
CG balance			-3.0	-4.2	-3.9	-5.0	-4.7	-3.4	-2.7	-3.3	-3.0	-6.5	-11.9	-8.1	-7.2
CG debt		14.7	15.4	16.9	17.5	19.8	27.2	27.1	24.6	23.7			41.7	35.4	35.1
GDP growth	6.5	3.8	8.2	7.9	5.8	5.7	4.4	3.4	9.0	9.7	9.2	8.8	-0.6	-4.2	3.6
<b>New Zealand</b>															
CG revenue			26.5	25.9	26.5	30.8	30.5	30.0	33.3	32.0	33.4	33.4	34.1	33.3	31.8
CG expenditure			24.9	25.9	25.6	30.4	32.1	29.2	33.2	36.1	35.5	37.4	37.9	37.9	38.3
CG balance			1.6	0.1	1.0	0.4	-1.6	0.9	0.1	-4.1	-2.1	-4.0	-3.7	-4.6	-6.5
CG net debt			6.0	6.0	4.5	5.1	8.9	7.9	9.0	15.1	16.4	17.9	21.5	28.4	31.5
GDP growth			4.3	7.1	6.0	-1.2	2.4	-4.9	0.4	2.0	0.7	4.9	1.9	2.7	4.9
<b>Peru</b>															
GG revenue	19.9	18.8	19.2	18.5	19.4	19.5	18.4	18.7	19.2	21.3	23.5	20.6	20.2	16.7	19.2
GG expenditure	20.2	21.3	22.2	22.2	21.7	23.8	24.5	26.0	24.1	21.9	26.0	25.4	24.2	25.7	24.8
GG balance	-0.3	-2.4	-3.0	-3.7	-2.3	-4.3	-6.1	-7.3	-4.9	-0.5	-2.5	-4.8	-4.0	-9.0	-5.6
PS debt	11.8					18.4	23.6	33.2	44.9	38.7	30.1	24.2	28.1	43.4	46.1
CG revenue	16.2	15.5	15.4	15.1	15.4	15.5	14.9	15.1	16.2	18.5	20.0	17.0	16.8	13.6	16.2
CG expenditure	17.6	18.5	19.1	19.0	18.5	20.8	21.4	22.9	21.5	19.1	22.8	21.6	20.5	22.2	21.6
CG balance	-1.4	-3.0	-3.7	-4.0	-3.2	-5.4	-6.5	-7.8	-5.2	-0.6	-2.8	-4.7	-3.7	-8.6	-5.4
GDP growth	5.8	4.2	2.9	5.4	9.3	3.4	2.0	0.4	0.3	5.8	3.1	7.2	-0.6	-11.8	5.2
<b>The Philippines</b>															
PS debt	21.1	20.2	23.1	22.0	20.5	23.2	21.8	20.1	24.0	17.8	31.8	37.6	43.5	68.2	71.5
CG revenue						15.6	14.2	13.7	14.4	14.5	14.2	12.8	12.0	12.4	10.8
CG expenditure						16.9	16.1	15.7	15.7	14.7	15.6	17.1	16.6	14.4	12.8
CG balance						-1.3	-1.8	-2.0	-1.3	-0.2	-1.4	-4.3	-4.5	-2.0	-1.9
CG debt			11.5	11.2	13.3	15.1	15.2	16.4	16.6	18.2	16.9	18.9	22.7	22.9	30.4
GDP growth	3.8	5.4	5.4	8.9	3.6	5.6	8.8	5.6	5.2	5.6	5.1	3.4	3.6	1.9	-7.3

Japan	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	
GG revenue	28.1	28.6	29.5	30.0	30.4	30.1	29.7	28.3	27.8	27.0	27.4	27.5	27.7	27.2	26.6	
GG expenditure	29.8	30.2	30.4	29.4	29.0	28.7	28.9	30.4	31.6	32.3	33.4	33.2	33.1	34.4	35.0	
GG balance	-0.8	-0.3	0.7	2.2	2.6	2.6	2.4	-0.8	-2.2	-3.5	-4.6	-4.7	-3.8	-6.1	-7.4	
GG net debt	25.8	24.6	21.0	17.5	14.1	6.8	6.0	7.0	9.0	12.4	17.6	22.4	28.5	39.0	43.6	
CG revenue	12.4	12.7	13.2	13.6	13.8	13.7	13.2	11.9	11.6	10.7	10.7	10.6	10.5	10.0	9.5	
CG expenditure	6.5	6.6	6.5	6.2	6.0	5.4	5.3	5.3	5.4	5.4	5.5	5.3	5.2	5.6	5.7	
CG balance	-3.6	-3.0	-1.9	-1.1	-1.2	-0.3	-0.2	-2.2	-2.8	-3.5	-3.9	-4.2	-3.7	-5.2	-6.8	
CG net debt	41.3	42.6	41.1	39.3	37.4	33.8	34.6	37.0	40.3	43.4	47.6	51.5	56.8	67.0	72.0	
GDP growth	4.4	2.9	4.2	6.2	4.8	5.1	3.8	1.0	0.3	0.6	1.5	5.1	1.6	-2.5	0.2	
Korea	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	
GG revenue	25.4	24.9	22.9	22.2	23.7	25.0	25.8	26.4	26.6	28.0	26.6	28.0	28.8	32.2	32.1	
GG expenditure	26.4	26.0	21.7	20.9	23.7	25.9	27.7	27.1	26.3	27.6	26.3	27.7	30.3	36.4	34.8	
GG balance	-1.0	-1.1	1.2	1.3	0.0	-0.9	-1.9	-0.7	0.3	0.4	0.3	0.3	-1.5	-4.2	-2.7	
CG revenue	19.2	18.5	17.4	17.1	18.2	18.2	18.2	17.8	18.4	19.3	19.3	20.0	20.4	23.7	24.8	
CG balance	-1.2	-0.1	0.4	1.5	0.2	-0.7	-1.6	-0.5	0.6	0.3	0.3	0.1	-1.3			
CG debt	17.6	15.8	17.0	14.3	14.2	13.7	12.8	12.6	11.8	10.6	9.4	8.8	11.1	16.1	18.6	
GDP growth	6.5	11.6	11.5	11.3	6.4	9.5	9.2	5.4	5.5	8.3	8.9	6.8	5.0	-6.7	10.7	
Malaysia	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	
CG revenue	29.3	29.2	24.3	25.6	26.2	25.9	26.5	27.5	25.4	26.6	24.0	24.1	24.6	21.1	21.0	
CG expenditure	35.4	40.4	32.5	29.4	29.7	28.9	28.6	28.4	25.2	24.2	23.1	23.3	22.2	22.9	24.4	
CG balance	-6.1	-11.2	-8.2	-3.8	-3.5	-3.0	-2.1	-0.9	0.2	2.4	0.9	0.8	2.5	-1.9	-3.4	
CG debt	88.7	110.8	110.3	103.8	93.1	83.1	77.2	68.0	58.5	50.0	43.1	37.1	33.7	38.3	40.1	
GDP growth	-1.1	1.2	5.4	9.9	9.1	9.0	9.5	8.9	9.9	9.2	9.8	10.0	7.3	-7.4	5.8	
Mexico	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000(e)
GG revenue	30.5	29.7	27.7	27.7	25.8	25.3	23.5	23.7	23.1	22.8	22.8	23.0	23.1	20.4	20.7	21.3
GG expenditure	37.2	42.3	41.0	36.4	30.6	27.5	23.8	22.2	22.5	23.1	23.0	23.1	23.7	21.6	21.8	22.3
GG balance	-6.7	-12.6	-13.3	-8.6	-4.8	-2.2	-0.4	1.4	0.7	-0.3	-0.2	-0.1	-0.6	-1.2	-1.1	-1.0
GG debt	42.4	66.2	72.1	47.3	46.9	46.4	38.1	28.1	25.3	37.6	38.5	30.5	25.4	27.5	24.5	24.0
CG revenue	15.9	15.0	16.0	16.3	16.4	15.9	15.5	16.0	15.5	15.2	15.2	15.5	15.9	14.2	14.6	15.5
CG balance	-7.5	-13.0	-14.2	-8.9	-4.6	-2.5	2.9	4.2	0.5	0.0	-0.5	-0.2	-1.1	-1.4		
CG debt	42.4	66.2	72.1	47.3	46.9	46.4	38.1	28.1	25.3	35.3	40.8	31.1	25.8	27.8		
GDP growth	2.6	-3.8	1.9	1.2	4.2	5.1	4.2	3.6	2.0	4.4	-6.2	5.2	6.8	4.9	3.5	
New Zealand	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
CG revenue	31.6	34.6	34.7	38.3	38.1	39.9	40.2	37.3	39.5	36.6	38.2	37.9	36.2	36.3	36.4	34.8
CG expenditure	36.6	37.2	38.1	40.4	39.5	41.2	41.1	44.3	41.6	36.0	34.5	34.4	34.3	34.9	35.9	34.4
CG balance	-5.0	-2.6	-3.3	-2.1	-1.4	-1.3	-2.6	-7.0	-1.1	0.9	3.1	3.6	2.0	2.6	1.8	1.4
CG net debt	40.5	42.3	46.4	41.5	44.8	50.3	47.2	51.5	49.1	43.0	37.0	31.0	26.4	24.5	21.7	20.4
GDP growth	0.8	2.1	0.4	-0.4	0.8	-0.6	-1.2	1.2	6.3	5.4	3.8	2.7	1.9	0.0	4.4	
Peru	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
GG revenue	20.7	18.4	14.7	13.7	10.8	13.3	15.5	16.8	16.5	17.6	18.0	18.9	19.0	19.1	17.9	18.0
GG expenditure	23.8	23.7	23.3	20.3	20.4	21.1	17.7	20.6	20.0	20.7	21.0	20.1	19.5	19.7	21.0	20.6
GG balance	-3.1	-5.3	-8.6	-6.6	-9.6	-7.8	-2.2	-3.9	-3.4	-3.1	-3.0	-1.1	-0.4	-0.6	-3.1	-2.6
PS debt	52.1	61.2	52.9	99.7	61.3	51.8	64.9	43.2	47.0	39.4	35.3	36.5	33.9	36.1	39.9	
CG revenue	17.7	14.9	11.0	11.1	8.6	11.4	12.1	13.5	13.5	14.9	15.4	16.2	16.0	16.0	14.8	15.0
CG expenditure	20.9	20.6	19.8	17.1	17.9	19.4	14.5	17.4	17.2	18.1	18.7	17.5	16.9	17.1	17.9	17.7
CG balance	-3.3	-5.8	-8.8	-6.0	-9.4	-7.9	-2.5	-3.9	-3.6	-3.2	-3.3	-1.4	-0.8	-1.1	-3.1	-2.7
GDP growth	2.8	10.0	8.0	-8.7	-11.7	-5.1	2.2	-0.4	4.8	12.8	8.6	2.5	6.7	-0.4	1.4	
The Philippines	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
PS debt	113.0	138.5	127.8	110.2	105.7	109.7	115.4	132.5	127.5	112.3	110.6	98.9	105.6	104.8	116.2	
CG revenue	12.1	13.0	15.1	14.1	16.5	16.8	17.7	18.0	17.7	19.9	18.9	18.9	19.4	17.3	16.0	15.2
CG expenditure	14.0	18.1	17.6	17.0	18.6	20.2	19.8	19.1	19.1	18.9	18.4	18.6	19.4	19.1	19.7	19.3
CG balance	-1.9	-5.1	-2.4	-2.9	-2.1	-3.5	-2.1	-1.2	-1.5	1.0	0.6	0.3	0.1	-1.9	-3.7	-4.1
CG debt	32.9	39.4	55.7	53.3	49.7	51.3	49.7	52.8	67.1	56.4	61.1	53.2	55.7	66.2	59.1	
GDP growth	-7.3	3.4	4.3	6.8	6.2	3.0	-0.6	0.3	2.1	4.4	4.7	5.8	5.2	-0.8	3.2	

Singapore	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
Revenue			22.2	22.3	21.6	25.0	23.7	24.6	23.5	25.0	26.1	29.2	30.9	31.9	29.2
Expenditure			21.1	22.5	20.1	24.3	23.7	23.9	23.2	23.2	24.5	29.1	27.7	30.1	25.1
Balance			1.1	-0.2	1.6	0.7	0.0	0.7	0.3	1.7	1.6	0.1	3.2	1.8	4.1
GDP growth	13.4	12.5	13.3	11.3	6.8	4.0	7.2	7.8	8.6	9.3	9.7	9.6	6.9	8.2	8.3
Chinese Taipei	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
GG revenue	21.3	20.0	20.0	20.0	20.0	21.4	22.1	21.7	21.8	23.1	22.9	23.2	23.9	22.0	22.0
GG expenditure	21.7	20.8	20.1	19.5	16.4	21.4	21.1	22.6	22.3	20.6	22.8	24.0	25.6	23.3	21.6
GG balance	-0.4	-0.8	-0.1	0.6	3.7	0.0	1.3	-0.9	-0.5	2.5	0.0	-0.8	-1.7	-1.4	0.4
Govt bonds							3.1	2.7	2.7	2.2	1.6	1.2	1.6	2.3	1.9
CG revenue	14.3	13.7	13.2	13.9	13.1	13.9	13.6	13.6	14.0	14.8	14.7	15.4	16.3	15.2	13.5
CG expenditure	13.5	13.3	12.6	11.8	9.7	12.7	12.3	12.9	13.1	12.8	13.5	15.4	16.3	15.2	13.5
GDP growth	11.4	12.9	13.3	12.8	1.2	4.9	13.9	10.2	13.6	8.2	7.3	6.2	3.6	8.5	10.6
Thailand	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
PS debt															42.9
CG revenue	12.7	12.3	12.2	10.7	12.5	12.6	12.1	12.3	12.4	12.7	13.5	14.0	13.2	14.2	15.0
CG expenditure	15.3	14.8	16.7	13.5	11.9	13.0	14.5	15.1	15.0	14.8	15.7	17.1	17.3	17.5	17.5
CG balance	-2.5	-2.5	-4.5	-2.7	0.5	-0.4	-2.5	-2.8	-2.5	-2.1	-2.2	-3.1	-4.0	-3.3	-2.5
CG debt										20.3	21.2	22.3	25.0	26.5	29.8
GDP growth	6.5	8.1	4.1	9.9	4.4	4.8	9.4	9.9	10.4	5.3	4.8	6.3	5.3	5.6	5.8
The United States	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
Total revenue	30.0	29.3	30.3	30.4	30.9	29.3	29.8	30.0	29.8	29.8	30.0	30.6	30.0	29.3	29.1
Total expenditure	32.0	32.0	31.6	30.6	31.8	34.5	33.1	32.1	31.0	30.7	32.6	32.8	34.9	34.9	33.8
Total balance	-2.0	-2.7	-1.3	-0.2	-0.9	-5.2	-3.3	-2.1	-1.3	-0.9	-2.6	-2.2	-4.8	-5.6	-4.7
Total debt	36.0	35.6	34.7	33.3	31.9	32.9	34.3	34.7	33.7	32.2	21.9	32.1	35.3	39.3	40.9
CG revenue	17.7	16.8	17.5	17.9	18.5	16.9	17.5	17.7	18.2	18.6	18.7	19.3	18.4	17.6	17.5
CG expenditure	19.2	19.0	19.1	18.3	19.1	21.3	20.5	20.1	19.7	19.5	21.0	21.4	22.8	23.1	22.4
CG balance			-1.5	-1.2	-0.3	-3.3	-4.1	-2.6	-2.6	-1.4	-2.7	-2.5	-3.9	-5.8	-4.6
CG debt			26.9	25.4	23.6	24.9	26.9	28.3	27.7	26.4	27.0	26.9	29.9	33.9	34.9
GDP growth	0.2	2.9	5.4	5.8	-0.6	-0.4	5.6	4.6	5.5	3.2	-0.2	2.4	-2.0	4.3	7.3
Vietnam	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
CG revenue															14.2
CG expenditure															17.1
CG balance															-2.8
GDP growth															

(注) 但し書きのないものはグロスの数値。

GG : 一般政府、CG : 中央政府、NFPS : 非金融公共部門、PS : 公共部門、TG : 総政府。

(出所) 財政データは、PEO日本委員会に提出された論文による。ただし、韓国の中央政府収支、メキシコの中央政府収支と債務、ペルーの中央政府債務、米国の中央政府収支と債務、およびGDP成長率は、World Bank、World Development Indicators 2001 (CD-ROM) から引用。

Singapore	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	
Revenue	37.9	38.4	32.1	28.3	29.3	32.0	30.9	33.0	36.2	35.7	36.2	38.5	38.1	29.9	29.4	
Expenditure	35.8	37.0	34.8	21.5	19.3	21.3	22.3	20.4	20.4	19.4	21.6	27.9	26.4	28.2	25.2	
Balance	2.1	1.4	-2.7	6.8	10.0	10.6	8.6	12.6	15.8	16.3	14.6	10.6	11.7	1.7	4.2	
GDP growth	-1.6	2.3	9.7	11.6	9.6	9.0	7.3	6.3	12.9	11.4	8.1	7.6	8.2	0.4	5.4	
Chinese Taipei	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
GG revenue	21.9	20.5	20.1	21.7	23.4	25.4	21.8	23.6	23.9	23.2	22.2	20.9	20.5	23.0	21.6	28.4
GG expenditure	22.1	21.6	19.8	20.6	30.7	25.5	26.5	29.3	29.7	28.3	27.2	24.0	22.6	22.3	22.1	31.7
GG balance	-0.2	-1.1	0.3	1.1	-7.3	-0.1	-4.7	-5.7	-5.7	-5.0	-5.0	-3.1	-2.1	0.7	-0.5	-3.3
Govt bonds	2.1	2.3	2.9	4.0	4.7	3.5	4.3	6.9	9.4	9.9	10.4	10.2	11.3	11.1	10.4	
CG revenue	14.6	14.2	13.9	15.3	15.6	16.4	16.7	17.7	17.4	15.8	14.4	14.2	13.8	14.6	13.8	20.5
CG expenditure	14.3	14.2	12.9	13.3	13.9	15.6	16.7	17.7	17.4	15.8	14.2	14.1	13.8	13.3	13.8	23.1
GDP growth	5.0	11.6	12.7	7.8	8.2	5.4	7.6	7.5	7.0	7.1	6.4	6.1	6.7	4.6	5.4	6.0
Thailand	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
PS debt	48.4	53.5	51.9	41.3	33.2	28.3	24.3	21.8	20.9	19.0	17.4	14.9	47.5	59.6	66.2	65.5
CG revenue	14.6	14.3	14.3	15.0	15.8	16.8	18.0	17.0	17.3	17.1	17.7	18.1	18.5	17.1	15.0	15.1
CG expenditure	18.2	18.1	15.9	14.1	12.9	12.9	13.1	14.2	15.1	15.3	15.1	15.5	19.7	18.0	18.6	17.4
CG balance	-3.5	-3.9	-1.6	0.9	3.0	3.9	4.9	2.8	2.2	1.9	2.6	2.6	-1.3	-0.9	-3.6	-2.4
CG debt	33.4	36.7	35.0	28.3	22.7	17.1	13.1	10.7	8.4	6.1	4.6	3.7	7.0	15.1	21.6	23.4
GDP growth	4.7	5.5	9.5	13.3	12.2	11.2	8.6	8.1	8.4	9.0	8.9	5.9	-1.4	-10.8	4.2	4.2
The United States	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
Total revenue	29.4	29.6	30.4	30.1	30.4	30.1	30.2	30.2	30.5	30.8	31.1	31.6	31.8	32.3	32.5	33.2
Total expenditure	34.5	34.9	34.7	33.7	33.6	34.4	35.2	36.0	35.5	34.4	34.2	33.8	32.8	31.9	31.5	31.0
Total balance	-5.1	-5.3	-4.3	-3.6	-3.2	-4.3	-5.0	-5.9	-5.0	-3.6	-3.1	-2.2	-0.9	0.3	1.0	2.2
Total debt	43.6	48.1	50.0	51.4	52.1	55.8	61.8	64.9	67.0	67.1	67.5	67.4	65.6	63.4	61.7	
CG revenue	17.7	17.7	18.4	18.2	18.4	18.2	17.9	17.7	18.0	18.3	18.7	19.2	19.5	20.0	20.2	20.7
CG expenditure	22.8	22.8	22.3	21.5	21.3	21.8	22.0	22.8	22.4	21.5	21.3	21.0	20.1	19.4	18.9	18.4
CG balance	-5.1	-4.8	-3.1	-3.1	-2.6	-3.8	-4.6	-4.6	-3.9	-2.9	-2.1	-1.5	-0.3	0.8	1.3	
CG debt	37.4	39.9	40.7	41.1	40.6	42.4	45.8	48.0	50.3	49.3	49.1	48.7	45.9	42.8	39.7	
GDP growth	3.8	3.4	3.4	4.2	3.5	1.8	-0.5	3.1	2.7	4.0	2.7	3.6	4.4	4.4	3.6	
Vietnam	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
CG revenue	13.4	15.0	14.2	11.3	13.9	14.7	13.5	19.0	21.8	23.6	23.3	22.9	21.1	19.0	17.4	
CG expenditure	24.7	21.7	19.3	18.9	23.7	21.9	15.8	21.5	26.4	25.0	23.9	23.1	22.0	19.8	18.2	
CG balance	-11.3	-6.7	-5.1	-7.6	-9.9	-7.2	-2.3	-2.4	-4.6	-1.4	-0.5	-0.2	-0.8	-0.8	-0.9	
GDP growth	3.8	2.8	3.6	5.1	7.4	5.1	6.0	8.6	8.1	8.8	9.5	9.3	8.1	5.8	4.8	

付表2 . P E C C 地域の財政指標 (GDP比率、%)

Australia	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Current revenue</b>	19.9	20.0	19.6	17.3	18.3	19.8	20.6	22.2	21.5	20.6	21.0	21.7	23.3	22.6	22.4
<b>Expenditure, total</b>	17.5	18.2	17.9	16.9	16.7	19.8	22.3	23.5	23.3	22.2	21.9	21.9	23.1	24.3	25.5
<b>Overall balance</b>	-0.7	-0.2	0.3	-0.7	-0.4	-3.1	-4.0	-2.7	-2.9	-2.4	-1.4	-0.6	-0.3	-2.3	-3.6
<b>Primary balance</b>	0.8	1.2	1.6	0.5	0.7	-2.0	-2.9	-1.3	-1.4	-0.9	0.1	0.9	1.3	-0.6	-1.6
<b>Debt, total</b>									21.2	21.9	20.1	18.1	17.3	18.3	20.2
<b>GDP growth</b>	4.6	4.7	2.8	5.5	1.1	2.8	3.5	1.1	5.3	2.5	3.1	3.7	-2.4	5.6	4.6
<b>Expenditure, total</b>	17.5	18.2	17.9	16.9	16.7	19.8	22.3	23.5	23.3	22.2	21.9	21.9	23.1	24.3	25.5
Wages and salaries															
Goods & services	5.4	5.2	5.0	4.5	4.5	4.9	5.0	5.3	5.2	4.8	4.7	4.8	5.2	5.3	5.5
Interest payments	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	1.1	1.1	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.7	1.9
Subsidies & transfers	9.1	9.5	9.6	9.3	9.3	11.2	13.6	14.5	14.7	14.4	14.2	14.2	14.9	15.7	16.3
Capital expenditure	1.6	2.1	2.0	1.8	1.9	2.6	2.6	2.3	1.9	1.6	1.5	1.4	1.4	1.6	1.7
<b>Current revenue</b>	19.9	20.0	19.6	17.3	18.3	19.8	20.6	22.2	21.5	20.6	21.0	21.7	23.3	22.6	22.4
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	4.3	4.3	4.3	3.8	4.0	3.8	4.3	4.3	4.2	4.6	4.9	5.0	5.1	5.3	5.6
Income taxes	11.1	11.3	11.4	10.2	11.2	12.8	13.0	14.1	13.6	12.4	12.8	13.5	14.8	13.9	13.2
Custom taxes	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	1.1	1.1	1.3	1.1	1.2	1.1	1.2	1.2	1.1	1.1
Other taxes	0.9	0.8	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
Non-tax revenue	2.5	2.5	2.5	2.2	2.0	2.0	2.1	2.4	2.5	2.3	2.1	2.0	2.2	2.3	2.4
Canada	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Current revenue</b>		18.7			20.8	20.4	19.1	17.5	17.2	17.4	18.5	20.3	19.5	19.1	19.3
<b>Expenditure, total</b>		17.8			19.8	21.0	20.1	20.6	20.9	20.1	21.1	21.4	23.8	24.4	25.1
<b>Overall balance</b>		-1.8			-1.3	-3.3	-3.2	-4.3	-4.9	-3.8	-3.5	-2.4	-5.6	-6.2	-6.5
<b>Primary balance</b>		-1.8			0.0	-1.6	-1.6	-2.6	-2.5	-1.5	-0.8	0.6	-2.4	-2.9	-2.7
<b>Debt, total</b>	27.9	28.0		24.3	22.8	23.0	22.3	24.5	28.5	26.9	27.7	26.8	31.3	36.0	40.0
<b>GDP growth</b>	2.6	5.6	5.3	7.2	4.1	2.3	5.5	3.4	4.0	4.2	1.3	3.1	-3.0	2.9	5.7
<b>Expenditure, total</b>		17.8			19.8	21.0	20.1	20.6	20.9	20.1	21.1	21.4	23.8	24.4	25.1
Wages and salaries					2.4	2.6	2.9	2.7	2.5	2.3	2.2	2.2	2.4	2.4	2.3
Goods & services					4.9	5.0	5.2	5.4	5.3	5.0	4.6	4.8	5.1	5.2	4.9
Interest payments					1.3	1.7	1.6	1.7	2.4	2.3	2.6	2.9	3.2	3.3	3.9
Subsidies & transfers					12.8	13.7	12.7	12.9	12.6	12.4	13.6	13.3	15.2	15.5	15.8
Capital expenditure					0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.3	0.2	0.4	0.4	0.4	0.6
<b>Current revenue</b>		18.7			20.8	20.4	19.1	17.5	17.2	17.4	18.5	20.3	19.5	19.1	19.3
Social security taxes		1.4			1.8	2.0	2.1	2.0	2.0	1.8	1.9	2.3	2.2	2.7	2.6
Goods & services taxes		3.7			3.3	3.0	3.0	3.0	2.8	2.6	3.1	4.4	4.3	3.7	3.7
Income taxes		10.2			11.2	11.1	10.4	9.1	8.7	9.3	9.7	9.6	9.5	9.2	9.3
Custom taxes		1.0			2.3	1.7	1.4	1.3	1.3	1.4	1.3	1.2	0.9	0.9	1.0
Other taxes		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Non-tax revenue		2.2			2.3	2.3	2.2	2.3	2.4	2.3	2.5	2.7	2.7	2.6	2.6
Chile	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Current revenue</b>			29.1	27.3	27.3	31.9	29.4	29.7	30.3	31.2	32.0	30.5	29.0	27.5	28.7
<b>Expenditure, total</b>			41.6	34.1	33.0	34.3	30.1	32.0	31.8	28.7	28.0	29.4	34.1	31.9	32.6
<b>Overall balance</b>			-12.5	-6.8	-5.3	0.1	1.4	-1.1	-0.1	4.8	5.4	2.6	-1.0	-2.6	-3.0
<b>Primary balance</b>			-12.5	-6.8	-4.6	3.6	3.9	1.9	1.6	5.9	6.2	3.0	-0.5	-1.4	-1.6
<b>Debt, total</b>													117.8		
<b>GDP growth</b>	2.1	9.0	-0.8	-4.9	2.5	-11.4	3.4	8.7	7.5	8.7	8.1	4.7	-10.3	-3.8	8.0
<b>Expenditure, total</b>			41.6	34.1	33.0	34.3	30.1	32.0	31.8	28.7	28.0	29.4	34.1	31.9	32.6
Wages and salaries			12.5	8.5	7.7	8.6	8.2	9.6	9.2	8.5	8.1	7.5	7.5	6.6	6.4
Goods & services			16.6	14.5	11.9	12.8	12.6	14.0	13.5	12.0	11.5	10.4	10.8	10.1	10.1
Interest payments			0.0	0.0	0.8	3.5	2.5	3.0	1.7	1.1	0.8	0.4	0.5	1.2	1.4
Subsidies & transfers			16.6	11.9	10.1	11.2	10.7	11.3	12.7	12.2	13.0	16.1	20.6	18.4	18.3
Capital expenditure			8.3	7.7	10.2	6.8	4.4	3.7	4.0	3.4	2.7	2.6	2.2	2.2	2.9
<b>Current revenue</b>			29.1	27.3	27.3	31.9	29.4	29.7	30.3	31.2	32.0	30.5	29.0	27.5	28.7
Social security taxes			8.3	5.1	2.7	3.2	3.4	3.7	3.7	5.3	5.6	4.1	2.5	2.3	2.4
Goods & services taxes			8.3	8.5	8.7	10.7	11.2	11.4	11.4	10.9	11.5	12.6	12.7	10.8	11.6
Income taxes			4.2	4.3	5.1	6.0	3.7	3.6	3.6	4.6	5.6	5.2	5.7	3.9	3.3
Custom taxes			4.2	3.4	2.0	2.9	2.3	2.4	2.0	1.5	1.4	1.7	1.1	1.9	2.8
Other taxes			0.0	1.7	1.3	2.1	2.1	2.2	2.4	2.2	1.8	2.0	2.3	3.4	2.3
Non-tax revenue			4.2	4.3	7.5	7.0	6.7	6.4	7.1	7.0	6.4	5.2	5.9	5.8	5.9

<b>Australia</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	23.8	24.4	24.1	23.6	23.7	24.9	24.7	22.5	21.7	21.8	22.3	23.3	23.6	23.6	24.0
<b>Expenditure, total</b>	26.2	26.3	24.9	23.4	22.2	23.3	24.7	25.3	25.6	25.6	25.1	25.3	24.7	23.7	23.6
<b>Overall balance</b>	-2.7	-2.1	-0.9	0.6	1.6	2.0	0.5	-2.2	-3.2	-2.9	-2.3	-0.9	0.4	2.8	1.4
<b>Primary balance</b>	-0.5	0.5	1.7	2.8	3.6	3.8	2.0	-0.9	-2.0	-1.5	-0.7	0.8	2.1	4.2	2.7
<b>Debt, total</b>	15.5	16.9	15.9	18.0	14.9	12.5	12.2	14.0	17.7	19.9	21.2	21.6	20.5	16.8	15.4
<b>GDP growth</b>	4.2	2.8	5.4	4.1	3.7	-0.2	0.4	3.7	4.1	4.5	4.5	3.8	4.7	4.5	4.4
<b>Expenditure, total</b>	26.2	26.3	24.9	23.4	22.2	23.3	24.7	25.3	25.6	25.6	25.1	25.3	24.7	23.7	23.6
Wages and salaries	0.4	0.4	0.4		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5	0.7	0.6	
Goods & services	6.2	6.4	6.1	6.0	6.0	6.3	6.6	6.7	6.8	6.8	6.6	6.6	6.4	6.5	
Interest payments	2.3	2.6	2.6	2.2	1.9	1.9	1.5	1.3	1.2	1.4	1.6	1.7	1.7	1.4	1.3
Subsidies & transfers	15.1	14.7	13.8	13.2	12.4	13.1	14.3	15.1	15.4	15.6	15.3	15.5	15.2	14.6	
Capital expenditure	2.6	2.6	2.4	2.1	1.8	2.1	2.2	2.1	2.2	1.8	1.5	1.4	1.4	1.2	
<b>Current revenue</b>	23.8	24.4	24.1	23.6	23.7	24.9	24.7	22.5	21.7	21.8	22.3	23.3	23.6	23.6	24.0
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Goods & services taxes	5.8	5.8	5.4	5.3	5.1	5.2	5.2	4.6	4.4	4.7	4.9	5.0	4.9	4.8	
Income taxes	14.2	14.5	14.6	14.6	15.2	16.2	16.4	14.8	14.3	14.0	14.5	15.5	16.0	16.1	
Custom taxes	1.2	1.3	1.1	1.1	1.0	1.0	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	
Other taxes	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.6	0.6	0.6	0.5	
Non-tax revenue	2.5	2.8	2.7	2.3	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0	2.2	1.7	1.6	1.6	1.5	2.0
<b>Canada</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	19.0	19.7	20.3	20.7	21.2	21.6	22.2	21.9	20.8	20.9	20.7	21.1	21.8		
<b>Expenditure, total</b>	24.5	23.7	23.1	24.8	25.3	26.2	27.8	27.8	26.8	25.9	25.1	23.3	21.5		
<b>Overall balance</b>	-6.0	-4.0	-2.5	-3.9	-3.8	-4.8	-5.6	-6.1	-6.0	-4.8	-3.7	-1.9	0.4		
<b>Primary balance</b>	-1.6	0.2	1.5	0.6	1.1	0.5	-0.7	-1.8	-2.0	-0.6	0.8	2.2	4.1		
<b>Debt, total</b>	43.0	45.9	46.1	63.1	62.9	66.5	70.8	74.8	78.2	78.8	79.9	79.4	75.1		
<b>GDP growth</b>	5.4	2.6	4.1	4.9	2.4	0.2	-1.9	0.9	2.3	4.7	2.7	1.5	4.4	3.3	4.6
<b>Expenditure, total</b>	24.5	23.7	23.1	24.8	25.3	26.2	27.8	27.8	26.8	25.9	25.1	23.3	21.5		
Wages and salaries	2.3	2.3	2.3	2.6	2.7	2.8	2.9	2.8	2.6	2.4	2.3	2.1	2.1		
Goods & services	5.1	4.7	4.8	5.6	5.3	5.5	5.4	5.7	4.8	4.5	4.3	3.8	3.6		
Interest payments	4.4	4.2	4.0	4.5	5.0	5.3	4.9	4.4	4.0	4.2	4.5	4.1	3.6		
Subsidies & transfers	14.6	14.3	13.9	14.2	14.5	15.0	17.1	17.3	17.4	16.7	15.9	15.0	14.0		
Capital expenditure	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.3		
<b>Current revenue</b>	19.0	19.7	20.3	20.7	21.2	21.6	22.2	21.9	20.8	20.9	20.7	21.1	21.8		
Social security taxes	2.8	2.9	2.9	3.2	3.1	3.4	3.9	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	4.1		
Goods & services taxes	3.5	3.5	3.6	3.7	3.8	3.6	3.6	3.8	3.8	3.6	3.5	3.6	3.7		
Income taxes	9.4	10.0	10.7	10.2	10.8	11.1	11.1	10.5	9.7	10.0	10.4	10.8	11.7		
Custom taxes	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3		
Other taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Non-tax revenue	2.5	2.4	2.2	2.8	2.8	2.9	3.0	2.8	2.6	2.4	2.4	2.1	2.0		
<b>Chile</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	28.1	26.7	25.2	22.3	21.7	20.6	22.1	22.9	23.2	22.5	22.2	23.4	23.3	23.0	22.6
<b>Expenditure, total</b>	30.4	28.3	24.9	23.2	21.4	20.4	21.0	20.8	21.4	20.9	19.9	21.2	21.2	22.6	24.0
<b>Overall balance</b>	-2.3	-0.9	1.9	1.0	1.5	0.8	1.5	2.3	2.0	1.7	2.6	2.3	2.0	0.4	-1.5
<b>Primary balance</b>	-0.4	0.7	4.0	3.4	3.2	2.7	3.7	3.7	3.3	2.7	3.3	2.9	2.4	1.1	-1.1
<b>Debt, total</b>				55.6	48.7	47.2	41.1	34.0	31.6	25.6	19.5	16.7	14.5	13.9	15.1
<b>GDP growth</b>	7.1	5.6	6.6	7.3	10.6	3.7	8.0	12.3	7.0	5.7	10.6	7.4	7.4	3.4	-1.1
<b>Expenditure, total</b>	30.4	28.3	24.9	23.2	21.4	20.4	21.0	20.8	21.4	20.9	19.9	21.2	21.2	22.6	24.0
Wages and salaries	5.7	5.0	4.2	3.9	3.7	3.6	3.7	3.8	4.0	4.0	3.9	4.1	4.2	4.4	4.8
Goods & services	9.8	8.1	7.0	6.2	5.7	5.7	5.8	5.9	6.1	6.0	5.7	6.1	6.2	6.5	6.6
Interest payments	1.9	1.6	2.1	2.3	1.8	1.9	2.2	1.4	1.3	1.0	0.7	0.6	0.4	0.7	0.4
Subsidies & transfers	15.6	15.5	13.1	11.4	11.1	10.5	10.5	10.6	10.9	10.6	10.3	10.9	11.1	11.6	13.1
Capital expenditure	3.0	3.2	2.7	3.2	2.8	2.3	2.5	2.9	3.2	3.3	3.1	3.6	3.5	3.7	3.9
<b>Current revenue</b>	28.1	26.7	25.2	22.3	21.7	20.6	22.1	22.9	23.2	22.5	22.2	23.4	23.3	23.0	22.6
Social security taxes	2.1	2.0	1.9	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.3	1.4	1.4	1.5	1.5
Goods & services taxes	11.2	11.7	11.0	9.4	8.7	9.0	9.7	10.3	10.6	10.4	10.1	10.8	10.8	10.7	10.6
Income taxes	3.2	3.1	2.6	2.8	2.8	2.6	4.1	4.2	4.2	4.1	3.9	4.3	4.1	4.3	3.8
Custom taxes	3.1	2.4	2.6	1.9	2.2	2.4	2.3	2.2	2.3	2.0	2.1	2.2	2.0	1.8	1.6
Other taxes	2.1	2.0	1.9	1.4	1.4	0.6	0.6	0.6	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0
Non-tax revenue	6.6	5.6	5.3	5.2	4.8	4.3	4.0	4.0	3.5	3.5	3.8	3.6	3.9	3.8	4.1



China	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Current revenue</b>															
<b>Expenditure, total</b>															
<b>Overall balance</b>															
<b>Primary balance</b>															
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	14.1	5.7	2.7	8.0	2.7	6.9	-1.6	5.6	10.2	7.3	6.0	5.7	9.6	10.9	15.2
<b>Expenditure, total</b>															
Wages and salaries															
Goods & services															
Interest payments															
Subsidies & transfers															
Capital expenditure															
<b>Current revenue</b>															
Social security taxes															
Goods & services taxes															
Income taxes															
Custom taxes															
Other taxes															
Non-tax revenue															
<b>Colombia</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>		11.0	10.4	10.3	10.1	11.9	11.6	11.5	11.7	11.7	12.0	11.5	11.3	11.4	11.1
<b>Expenditure, total</b>		12.3	12.8	12.3	11.8	12.5	10.8	11.3	11.8	12.1	13.4	14.0	16.0	15.2	15.2
<b>Overall balance</b>		-1.6	-2.5	-2.3	-1.3	-0.2	1.0	0.6	0.7	-0.8	-1.8	-3.0	-4.7	-4.2	-4.3
<b>Primary balance</b>										-0.2	-1.2	-2.4	-3.9	-3.4	-3.7
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	7.0	6.0	7.7	6.7	5.7	2.2	4.8	4.1	8.5	5.4	4.1	2.3	0.9	1.6	3.4
<b>Expenditure, total</b>		12.3	12.8	12.3	11.8	12.5	10.8	11.3	11.8	12.1	13.4	14.0	16.0	15.2	15.2
Wages and salaries										3.1	3.1	3.3	3.0	3.0	2.8
Goods & services										4.9	4.8	5.0	4.4	4.8	3.8
Interest payments										0.6	0.6	0.7	0.9	0.8	0.6
Subsidies & transfers										5.0	5.0	5.4	6.8	6.9	8.8
Capital expenditure		4.9	5.7	6.3	4.9	4.0	3.6	4.1	3.6	3.0	4.1	3.9	4.0	3.5	3.1
<b>Current revenue</b>		11.0	10.4	10.3	10.1	11.9	11.6	11.5	11.7	11.7	12.0	11.5	11.3	11.4	11.1
Social security taxes		1.3	1.4	1.4	1.5	1.5	1.6	1.6	1.5	1.2	1.3	1.3	0.9	1.1	1.1
Goods & services taxes		1.6	1.6	1.6	1.5	2.3	2.4	2.5	2.7	2.7	2.7	3.0	3.3	2.9	3.4
Income taxes		4.1	3.8	3.4	3.1	4.3	3.8	3.4	3.3	3.1	3.0	2.7	2.6	2.6	2.5
Custom taxes		2.5	2.1	2.3	2.5	2.2	2.3	2.6	2.7	2.4	2.5	2.1	1.8	1.5	1.2
Other taxes		1.1	0.7	1.0	0.9	0.9	0.8	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9
Non-tax revenue		0.4	0.7	0.6	0.5	0.7	0.6	0.8	0.9	1.5	1.7	1.7	1.9	2.4	1.9
<b>Ecuador</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>				12.8	12.3	11.5	11.0	9.9	10.0	9.9	12.8	11.3	11.1	10.7	12.3
<b>Expenditure, total</b>				12.6	12.3	12.1	12.6	13.2	11.2	10.5	14.2	16.1	15.5	13.2	13.1
<b>Overall balance</b>				0.2	0.0	-0.6	-1.6	-3.2	-1.2	-0.6	-1.4	-4.8	-4.4	-2.5	-0.8
<b>Primary balance</b>											-0.1	-3.6			
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	6.5	6.3	15.6	24.0	6.4	5.6	9.2	6.5	6.6	5.3	4.9	3.9	1.2	-2.8	4.2
<b>Expenditure, total</b>				12.6	12.3	12.1	12.6	13.2	11.2	10.5	14.2	16.1	15.5	13.2	13.1
Wages and salaries											3.6	3.6			
Goods & services											4.0	4.1			
Interest payments											1.3	1.3			
Subsidies & transfers											4.9	4.7			
Capital expenditure											2.3	3.7	3.6		
<b>Current revenue</b>				12.8	12.3	11.5	11.0	9.9	10.0	9.9	12.8	11.3	11.1	10.7	12.3
Social security taxes				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes				2.4	2.0	2.2	1.8	1.7	2.2	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
Income taxes				2.5	3.0	2.9	3.4	2.5	2.4	2.8	5.7	4.9	6.0	6.0	6.6
Custom taxes				6.7	5.9	5.2	4.3	4.8	4.5	3.9	3.9	3.3	2.6	2.3	2.6
Other taxes				0.6	0.7	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.4	0.2	0.2	0.3	0.4
Non-tax revenue				0.5	0.7	0.9	1.2	0.4	0.3	0.4	0.5	0.6	0.1	0.1	0.5

China	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>						6.3	5.3	4.2	3.0	6.4	5.7	5.5	5.8	6.3	
<b>Expenditure, total</b>						10.1	9.2	8.0	6.4	9.4	8.2	8.0	8.1	9.3	
<b>Overall balance</b>						-1.9	-2.3	-2.2	-2.0	-1.9	-1.7	-1.6	-1.5	-2.2	
<b>Primary balance</b>															
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	12.6	8.5	11.2	10.7	4.1	4.0	9.2	14.3	13.5	12.8	10.5	9.6	8.8	7.8	7.1
<b>Expenditure, total</b>						10.1	9.2	8.0	6.4	9.4	8.2	8.0	8.1	9.3	
Wages and salaries															
Goods & services															
Interest payments															
Subsidies & transfers															
Capital expenditure															
<b>Current revenue</b>						6.3	5.3	4.2	3.0	6.4	5.7	5.5	5.8	6.3	
Social security taxes						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Goods & services taxes						1.1	0.8	0.6	0.4	4.6	4.1	3.7	4.4	5.0	
Income taxes						2.0	1.9	1.8	1.4	0.5	0.6	0.7	0.5	0.5	
Custom taxes						0.9	0.9	0.8	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	
Other taxes						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2	
Non-tax revenue						2.4	1.6	0.9	0.5	0.6	0.4	0.6	0.2	0.2	

Colombia	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>	12.0	12.6	12.9	12.7	12.7	12.6	14.0	13.5	14.6	11.4	11.3	12.0	12.6	11.7	12.3
<b>Expenditure, total</b>	14.1	13.6	13.7	13.7	14.3	11.6	11.5	15.2	14.4	12.6	13.4	15.3	16.1	16.6	18.8
<b>Overall balance</b>	-2.7	-0.9	-0.7	-1.3	-1.9	3.9	2.6	-1.9	-0.5	-1.4	-2.3	-3.7	-3.7	-5.1	-7.0
<b>Primary balance</b>	-1.9	0.1	0.7	0.1	-0.5	5.1	3.8	-0.6	1.0	-0.2	-1.1	-1.8	-1.7	-2.2	-3.7
<b>Debt, total</b>										12.6	13.5	14.4	17.8	22.0	29.2
<b>GDP growth</b>	3.1	5.8	5.4	4.1	3.4	4.0	2.4	3.9	5.4	5.8	5.2	2.1	3.4	0.5	-4.3
<b>Expenditure, total</b>	14.1	13.6	13.7	13.7	14.3	11.6	11.5	15.2	14.4	12.6	13.4	15.3	16.1	16.6	18.8
Wages and salaries	2.8	2.8	2.7	2.4	2.4	2.1	1.8	2.1	2.7	2.4	2.5	2.3	2.3	2.5	2.7
Goods & services	4.0	3.7	3.9	3.6	3.7	3.0	2.9	3.3	4.2	3.3	3.3	3.1	3.4	3.4	3.6
Interest payments	0.8	1.0	1.4	1.5	1.4	1.1	1.2	1.3	1.5	1.2	1.2	1.9	2.0	2.9	3.3
Subsidies & transfers	6.7	6.6	5.7	6.2	6.8	4.9	5.2	6.1	6.1	4.9	5.5	6.4	6.4	6.9	7.7
Capital expenditure	2.6	2.3	2.7	2.5	2.4	2.6	2.2	4.5	2.5	3.2	3.3	3.8	4.2	3.4	4.2
<b>Current revenue</b>	12.0	12.6	12.9	12.7	12.7	12.6	14.0	13.5	14.6	11.4	11.3	12.0	12.6	11.7	12.3
Social security taxes	1.1	1.3	1.1	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	3.6	3.5	3.6	3.5	3.5	3.8	4.2	4.9	6.1	4.7	4.6	5.3	5.4	5.0	4.8
Income taxes	2.6	2.7	3.5	3.4	3.5	3.7	5.8	6.0	5.5	4.2	4.0	3.8	4.4	4.3	4.2
Custom taxes	2.0	2.4	2.5	2.5	2.3	2.5	1.8	1.2	1.2	1.1	1.0	0.9	1.0	1.2	0.9
Other taxes	1.0	0.9	0.8	0.7	0.9	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
Non-tax revenue	1.7	1.7	1.5	1.0	0.9	2.4	2.0	1.3	1.8	1.4	1.6	1.9	1.8	1.2	1.8

Ecuador	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>	17.1	13.5	13.2	13.6	16.1	18.2	15.5	15.9	15.9	15.7					
<b>Expenditure, total</b>	15.1	15.8	15.5	13.7	14.2	14.5	14.1	16.2	15.2	15.7					
<b>Overall balance</b>	2.0	-2.2	-2.3	0.0	1.9	3.7	1.4	-0.3	0.7	0.0					
<b>Primary balance</b>					5.1	7.0	4.6	3.4	4.3	3.5					
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	4.3	3.1	-6.0	10.5	0.3	3.0	5.0	3.6	2.0	4.3	2.3	2.0	3.4	0.4	-7.3
<b>Expenditure, total</b>	15.1	15.8	15.5	13.7	14.2	14.5	14.1	16.2	15.2	15.7					
Wages and salaries					3.7	5.5	6.3	6.5	6.5	6.5					
Goods & services					4.1	6.0	6.7	7.1	7.1	7.3					
Interest payments					3.2	3.4	3.2	3.7	3.5	3.4					
Subsidies & transfers					4.9	2.3	2.0	2.0	1.4	1.5					
Capital expenditure					1.7	2.6	1.9	2.7	2.4	3.3					
<b>Current revenue</b>	17.1	13.5	13.2	13.6	16.1	18.2	15.5	15.9	15.9	15.7					
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
Goods & services taxes	2.3	3.2	3.4	3.4	3.5	3.9	3.7	3.8	4.2	4.1					
Income taxes	11.1	6.7	6.4	6.7	9.3	11.2	8.8	9.7	9.0	7.8					
Custom taxes	3.0	3.0	2.6	2.5	2.5	2.4	2.1	1.8	1.6	1.8					
Other taxes	0.3	0.3	0.5	0.6	0.5	0.3	0.3	0.3	0.4	0.2					
Non-tax revenue	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.5	0.4	0.7	1.8					

Hong Kong, China	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Current revenue</b>															
<b>Expenditure, total</b>															
<b>Overall balance</b>															
<b>Primary balance</b>															
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	9.5	7.4	11.0	12.7	2.1	0.4	17.2	12.0	8.8	11.8	10.4	9.4	2.7	6.3	9.8
<b>Expenditure, total</b>															
Wages and salaries															
Goods & services															
Interest payments															
Subsidies & transfers															
Capital expenditure															
<b>Current revenue</b>															
Social security taxes															
Goods & services taxes															
Income taxes															
Custom taxes															
Other taxes															
Non-tax revenue															
<b>Indonesia</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>			13.2	14.2	16.1	17.2	18.2	18.1	18.2	20.5	21.3	23.6	20.5	20.0	20.6
<b>Expenditure, total</b>			14.9	15.5	16.4	19.4	20.7	18.5	20.3	21.2	22.1	24.4	21.7	21.1	18.5
<b>Overall balance</b>			-2.4	-2.3	-1.5	-3.5	-4.2	-2.0	-3.1	-2.2	-2.3	-2.0	-1.9	-2.4	1.3
<b>Primary balance</b>			-2.1	-1.9	-1.2	-3.2	-3.7	-1.3	-2.1	-1.0	-1.4	-1.2	-0.8	-0.9	3.0
<b>Debt, total</b>			41.5	32.1	21.9	21.1	21.0	19.9	30.6	22.3	17.3	16.8	27.9	28.6	25.4
<b>GDP growth</b>	8.2	7.0	7.9	9.8	8.3	6.2	6.0	8.6	9.2	7.1	8.7	8.1	1.1	8.4	7.2
<b>Expenditure, total</b>			14.9	15.5	16.4	19.4	20.7	18.5	20.3	21.2	22.1	24.4	21.7	21.1	18.5
Wages and salaries			3.2	2.7	2.8	3.1	2.8	3.5	3.4	3.3	3.2	3.1	3.0	2.8	2.6
Goods & services			6.0	5.2	5.9	7.7	7.0	6.5	6.1	5.9	5.6	5.5	5.5	4.9	4.6
Interest payments			0.4	0.4	0.3	0.3	0.6	0.6	1.0	1.2	0.8	0.8	1.1	1.5	1.6
Subsidies & transfers			2.2	4.2	5.1	3.4	3.5	3.4	3.6	4.4	5.3	5.5	4.6	4.4	4.1
Capital expenditure			6.3	5.7	5.1	8.0	9.6	7.9	9.6	9.7	10.4	12.6	10.5	10.2	8.1
<b>Current revenue</b>			13.2	14.2	16.1	17.2	18.2	18.1	18.2	20.5	21.3	23.6	20.5	20.0	20.6
Social security taxes															
Goods & services taxes			3.0	2.9	2.0	2.2	2.5	2.4	2.5	1.9	1.8	1.8	2.1	2.1	1.9
Income taxes			6.0	6.9	10.6	11.3	12.1	12.2	12.2	14.7	16.6	17.1	15.7	14.7	13.8
Custom taxes			2.3	2.8	2.1	1.8	2.0	1.8	1.9	2.1	1.5	1.1	1.0	0.9	0.7
Other taxes			0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3
Non-tax revenue			1.4	1.1	1.0	1.5	1.2	1.3	1.3	1.6	1.0	3.3	1.4	2.1	3.8
<b>Japan</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>	10.5	10.4	11.2	12.6	11.9	9.8	9.9	9.9	10.1	10.9	11.6	12.2	12.1	12.0	12.2
<b>Expenditure, total</b>	11.1	11.3	12.7	12.6	14.0	14.7	15.3	16.1	17.2	17.9	18.4	18.5	18.4	18.5	17.7
<b>Overall balance</b>	-0.1	-0.5	-1.9	-0.3	-2.5	-5.2	-5.7	-6.4	-7.5	-7.4	-7.0	-6.5	-6.5	-6.7	-5.8
<b>Primary balance</b>	0.3	-0.1	-1.4	0.2	-1.9	-4.4	-4.6	-5.1	-5.8	-5.4	-4.6	-3.8	-3.6	-3.4	-2.3
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	10.7	4.7	8.4	8.0	-1.2	3.1	4.0	4.4	5.3	5.5	2.8	3.2	3.1	2.3	3.9
<b>Expenditure, total</b>	11.1	11.3	12.7	12.6	14.0	14.7	15.3	16.1	17.2	17.9	18.4	18.5	18.4	18.5	17.7
Wages and salaries															
Goods & services	2.0	2.2	2.1	2.1	2.3	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.4	2.3	2.3	2.4	2.4
Interest payments	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.8	1.1	1.4	1.6	2.0	2.4	2.8	2.9	3.3	3.4
Subsidies & transfers	6.2	6.0	6.7	7.2	8.2	8.6	8.9	9.0	9.6	10.0	10.0	10.0	10.0	9.8	9.2
Capital expenditure	2.4	2.8	3.3	2.7	2.9	3.0	3.0	3.3	3.6	3.6	3.6	3.4	3.2	3.0	2.7
<b>Current revenue</b>	10.5	10.4	11.2	12.6	11.9	9.8	9.9	9.9	10.1	10.9	11.6	12.2	12.1	12.0	12.2
Social security taxes															
Goods & services taxes	2.5	2.4	2.5	2.3	2.1	2.1	2.3	2.2	2.5	2.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3
Income taxes	6.8	6.7	7.3	8.8	8.5	6.6	6.6	6.5	7.7	7.5	8.2	8.1	8.1	8.3	8.2
Custom taxes	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
Other taxes	0.5	0.6	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	0.9
Non-tax revenue	0.2	0.3	0.3	0.4	0.1	0.1	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.7	0.7	0.6	0.6

Hong Kong, China	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>															
<b>Expenditure, total</b>															
<b>Overall balance</b>															
<b>Primary balance</b>															
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	0.2	11.1	13.0	8.0	2.6	3.4	5.1	6.3	6.1	5.4	3.9	4.5	5.0	-5.1	2.9
<b>Expenditure, total</b>															
Wages and salaries															
Goods & services															
Interest payments															
Subsidies & transfers															
Capital expenditure															
<b>Current revenue</b>															
Social security taxes															
Goods & services taxes															
Income taxes															
Custom taxes															
Other taxes															
Non-tax revenue															
<b>Indonesia</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	20.7	19.8	19.1	16.1	16.2	18.8	17.0	17.9	17.1	18.2	17.7	17.0	18.1	16.0	18.3
<b>Expenditure, total</b>	21.1	23.1	20.1	19.2	18.1	18.4	16.5	18.5	16.7	16.2	14.7	14.6	18.0	17.6	19.3
<b>Overall balance</b>	-1.0	-3.4	-0.8	-2.9	-1.9	0.4	0.4	-0.4	0.6	0.9	2.2	1.2	-0.7	-2.7	-1.1
<b>Primary balance</b>	0.7	-1.0	1.9	0.0	0.8	2.8	2.2	1.5	2.5	2.9	3.8	2.4	1.1	0.5	0.7
<b>Debt, total</b>	31.7	49.9	50.3	53.6	43.7	42.4	36.6	39.3	37.5	36.6	30.8	23.9	72.5	53.3	44.4
<b>GDP growth</b>	3.5	6.0	5.3	6.4	9.1	9.0	8.9	7.2	7.3	7.5	8.2	7.8	4.7	-13.0	0.3
<b>Expenditure, total</b>	21.1	23.1	20.1	19.2	18.1	18.4	16.5	18.5	16.7	16.2	14.7	14.6	18.0	17.6	19.3
Wages and salaries	2.8	3.4	3.0	2.8	2.9	2.9	2.7	2.9	3.0	2.3	1.9	2.4	1.8	1.5	1.7
Goods & services	4.9	5.3	4.6	4.3	4.4	4.2	4.2	4.4	4.3	4.3	4.0	4.4	4.2	3.4	3.1
Interest payments	1.6	2.4	2.7	2.9	2.7	2.4	1.8	1.9	1.9	2.0	1.6	1.2	1.7	3.2	1.8
Subsidies & transfers	5.0	5.0	3.2	2.4	2.7	3.8	2.6	2.4	2.2	2.3	2.3	3.1	6.5	5.0	7.7
Capital expenditure	9.5	10.5	9.7	9.5	8.3	8.0	7.9	9.5	7.8	7.9	6.8	6.0	5.5	6.0	6.6
<b>Current revenue</b>	20.7	19.8	19.1	16.1	16.2	18.8	17.0	17.9	17.1	18.2	17.7	17.0	18.1	16.0	18.3
Social security taxes										0.4	1.1	0.5	0.5	0.5	0.4
Goods & services taxes	3.3	4.6	3.5	3.9	4.1	4.4	4.5	4.6	4.5	6.1	5.9	5.0	5.1	3.9	4.1
Income taxes	13.7	8.0	9.1	9.0	9.3	11.6	9.8	9.7	8.4	8.6	8.2	8.5	10.3	9.8	10.6
Custom taxes	0.7	1.0	1.6	0.9	1.0	1.2	0.9	0.9	0.9	1.1	0.7	0.5	0.5	0.7	0.4
Other taxes	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
Non-tax revenue	2.6	5.9	4.6	1.8	1.3	1.0	1.3	2.2	2.7	1.8	1.7	2.3	1.6	1.0	2.6
<b>Japan</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	12.5	12.4	13.4	13.9	13.9	14.4	22.7	21.0	20.9						
<b>Expenditure, total</b>	17.2	17.0	16.8	16.3	16.7	15.7	21.3	21.4	23.7						
<b>Overall balance</b>	-4.9	-4.8	-3.5	-2.6	-2.9	-1.6	1.7	0.3	-1.5						
<b>Primary balance</b>	-1.4	-1.3	-0.1	0.7	0.2	1.5									
<b>Debt, total</b>						55.8	40.9	41.7	44.7						
<b>GDP growth</b>	4.4	2.9	4.2	6.2	4.8	5.1	3.8	1.0	0.3	0.6	1.5	5.1	1.6	-2.5	0.2
<b>Expenditure, total</b>	17.2	17.0	16.8	16.3	16.7	15.7	21.3	21.4	23.7						
Wages and salaries															
Goods & services	2.3	2.4	2.3	2.2	2.2	2.2									
Interest payments	3.5	3.5	3.4	3.2	3.1	3.0									
Subsidies & transfers	9.0	8.7	8.6	8.6	9.2	8.5									
Capital expenditure	2.4	2.4	2.5	2.2	2.1	2.0									
<b>Current revenue</b>	12.5	12.4	13.4	13.9	13.9	14.4	22.7	21.0	20.9						
Social security taxes							5.4	5.5	5.6						
Goods & services taxes	2.4	2.1	2.1	2.1	1.7	2.4	3.0	3.0	3.0						
Income taxes	8.4	8.4	8.9	9.3	9.9	10.0	9.5	7.9	7.6						
Custom taxes	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3						
Other taxes	0.9	1.2	1.5	1.5	1.4	1.1	1.1	1.1	1.2						
Non-tax revenue	0.6	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	3.4	3.3	3.2						

<b>Korea</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>	14.9	14.8	13.1	12.2	13.3	15.0	16.5	16.3	16.8	17.2	17.7	18.0	18.1	17.9	17.1
<b>Expenditure, total</b>	16.1	15.9	17.9	13.1	14.0	15.6	16.4	15.6	15.6	16.7	17.3	17.0	18.6	16.7	16.2
<b>Overall balance</b>	-0.8	-0.3	-3.8	-0.5	-2.2	-2.0	-1.4	-1.8	-1.2	-1.7	-2.2	-3.3	-3.0	-1.0	-1.1
<b>Primary balance</b>	-0.4	0.1	-3.4	-0.1	-1.8	-1.5	-0.7	-1.0	-0.5	-0.8	-1.1	-2.1	-1.8	0.0	0.0
<b>Debt, total</b>	10.1	12.0	15.4	14.4	14.5	14.7	13.3	13.0	12.3	11.3	14.0	15.5	17.1	16.8	15.8
<b>GDP growth</b>	8.3	8.5	4.8	12.8	8.1	6.6	11.8	10.3	9.4	7.1	-2.7	6.2	7.6	11.5	8.7
<b>Expenditure, total</b>	16.1	15.9	17.9	13.1	14.0	15.6	16.4	15.6	15.6	16.7	17.3	17.0	18.6	16.7	16.2
Wages and salaries	2.8	2.8	2.7	2.1	2.0	2.2	2.5	2.7	2.5	2.5	2.8	2.7	2.7	2.6	2.4
Goods & services	5.5	5.5	6.6	5.5	6.1	6.7	7.2	7.5	7.8	6.8	7.8	7.8	7.7	7.2	6.5
Interest payments	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.7	0.7	0.8	0.9	1.1	1.2	1.2	1.1	1.2
Subsidies & transfers	6.1	6.2	5.8	4.8	5.2	5.1	4.9	4.9	4.6	5.7	5.9	5.6	6.3	6.0	6.3
Capital expenditure	4.1	3.8	5.1	2.5	2.2	3.3	3.6	2.5	2.4	3.3	2.4	2.3	3.3	2.4	2.3
<b>Current revenue</b>	14.9	14.8	13.1	12.2	13.3	15.0	16.5	16.3	16.8	17.2	17.7	18.0	18.1	17.9	17.1
Social security taxes	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
Goods & services taxes	6.2	6.4	5.5	5.3	5.9	7.0	7.1	7.3	7.2	7.5	8.1	8.0	8.1	8.2	7.7
Income taxes	4.6	4.9	3.8	3.2	3.6	3.4	4.3	4.1	4.3	4.4	4.0	4.1	4.3	4.1	3.9
Custom taxes	1.8	1.5	1.4	1.5	1.7	2.0	2.5	2.6	3.2	2.9	2.7	2.5	2.4	2.8	2.6
Other taxes	0.5	0.5	0.7	0.7	0.8	1.3	1.1	0.6	0.4	0.6	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7
Non-tax revenue	1.6	1.4	1.7	1.4	1.2	1.3	1.4	1.6	1.4	1.7	2.2	2.5	2.5	1.9	2.0

<b>Malaysia</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>			19.4	16.9	19.5	21.3	20.5	22.6	22.8	22.1	25.8	26.9	26.0	26.0	25.3
<b>Expenditure, total</b>			25.4	20.3	21.3	25.2	24.6	26.1	24.8	21.8	28.0	37.7	35.5	30.6	27.1
<b>Overall balance</b>			-9.0	-5.5	-5.2	-7.7	-6.6	-7.0	-6.1	-3.0	-5.9	-14.6	-15.8	-9.5	-6.4
<b>Primary balance</b>			-6.8	-3.4	-3.1	-5.2	-3.9	-4.2	-3.2	-0.3	-3.0	-11.1	-11.6	-4.7	-0.9
<b>Debt, total</b>				38.2	35.9	45.9	43.2	44.6	44.0	42.5	42.6	53.1	59.8	72.6	71.5
<b>GDP growth</b>	6.0	5.8	9.4	11.7	8.3	0.8	11.6	7.8	6.7	9.3	7.4	6.9	5.9	6.3	7.8
<b>Expenditure, total</b>			25.4	20.3	21.3	25.2	24.6	26.1	24.8	21.8	28.0	37.7	35.5	30.6	27.1
Wages and salaries			6.6	5.2	5.2	5.9	8.8	9.7	9.0	7.8	7.9	8.4	9.6	9.1	8.3
Goods & services			10.9	8.8	9.5	11.1	13.2	13.4	12.7	10.1	10.6	13.8	13.3	12.2	11.3
Interest payments			2.2	2.1	2.0	2.5	2.7	2.8	2.9	2.7	2.8	3.5	4.3	4.8	5.5
Subsidies & transfers			8.3	6.2	6.7	7.2	4.1	4.9	4.2	4.9	5.3	6.0	7.4	5.6	4.9
Capital expenditure			4.0	3.3	3.7	4.8	4.5	5.3	5.2	4.5	9.7	15.1	11.0	8.0	5.3
<b>Current revenue</b>			19.4	16.9	19.5	21.3	20.5	22.6	22.8	22.1	25.8	26.9	26.0	26.0	25.3
Social security taxes			0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
Goods & services taxes			4.7	4.5	4.3	4.5	4.4	4.5	5.0	4.4	4.3	4.2	4.2	5.2	4.7
Income taxes			4.9	4.2	5.3	8.1	6.9	8.1	8.2	7.8	9.7	9.9	9.5	10.2	9.9
Custom taxes			5.4	5.9	7.5	6.0	6.7	7.4	7.2	7.3	8.5	7.6	6.3	6.3	5.9
Other taxes			0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6
Non-tax revenue			4.1	2.0	2.0	2.3	2.1	2.1	1.9	2.1	2.7	4.6	5.3	3.6	4.1

<b>Mexico</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>			10.3	9.8	10.6	12.2	12.4	13.0	13.8	14.3	15.1	14.3	15.4	16.5	15.8
<b>Expenditure, total</b>			11.9	12.7	13.8	14.7	15.5	15.5	15.7	16.5	15.7	17.7	26.9	23.9	21.6
<b>Overall balance</b>			-3.0	-4.2	-3.9	-5.0	-4.7	-3.4	-2.7	-3.3	-3.0	-6.5	-11.9	-8.1	-7.2
<b>Primary balance</b>			-2.1	-3.2	-2.7	-3.7	-3.2	-1.6	-0.9	-1.6	-1.4	-3.8	-7.7	0.8	0.5
<b>Debt, total</b>		14.7	15.4	16.9	17.5	19.8	27.2	27.1	24.6	23.7			41.7	35.4	35.1
<b>GDP growth</b>	6.5	3.8	8.2	7.9	5.8	5.7	4.4	3.4	9.0	9.7	9.2	8.8	-0.6	-4.2	3.6
<b>Expenditure, total</b>			11.9	12.7	13.8	14.7	15.5	15.5	15.7	16.5	15.7	17.7	26.9	23.9	21.6
Wages and salaries			3.5	3.6	3.8	4.3	4.7	5.0	4.8	4.6	3.9	5.3	5.6	4.2	4.3
Goods & services			5.1	5.1	5.4	5.9	6.4	6.3	6.1	6.0	5.0	6.9	6.9	5.6	5.6
Interest payments			0.9	1.0	1.2	1.3	1.5	1.7	1.8	1.7	1.7	2.8	4.3	9.0	7.7
Subsidies & transfers			2.5	2.9	3.7	4.1	3.7	4.0	3.9	3.7	5.0	4.3	11.3	5.9	5.1
Capital expenditure			3.5	3.8	3.4	3.5	3.9	3.5	3.9	5.1	5.0	4.6	5.7	3.6	3.9
<b>Current revenue</b>			10.3	9.8	10.6	12.2	12.4	13.0	13.8	14.3	15.1	14.3	15.4	16.5	15.8
Social security taxes			1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.4	2.4	2.3	1.9	1.9	1.9	1.6	1.6
Goods & services taxes			3.4	3.6	4.2	5.3	4.8	5.0	4.9	5.2	7.6	7.6	8.8	12.1	11.4
Income taxes			3.7	3.9	4.3	4.5	4.9	5.0	5.6	5.7	5.1	5.0	4.3	3.9	4.1
Custom taxes			1.4	1.0	1.2	1.3	1.1	1.5	1.5	2.1	1.1	1.1	0.9	0.5	0.5
Other taxes			0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2
Non-tax revenue			0.7	0.9	0.6	0.8	1.0	0.7	0.7	0.7	1.1	1.2	1.6	1.3	1.0

<b>Korea</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	16.8	16.5	16.6	17.0	17.2	17.5	16.6	17.4	18.0	18.5	18.8	19.8	20.0		
<b>Expenditure, total</b>	16.3	15.7	15.2	14.7	16.0	16.2	16.5	16.6	16.2	16.7	16.5	17.3	17.4		
<b>Overall balance</b>	-1.2	-0.1	0.4	1.5	0.2	-0.7	-1.6	-0.5	0.6	0.3	0.3	0.1	-1.3		
<b>Primary balance</b>	0.1	1.1	1.4	2.4	0.7	0.0	-1.0	0.1	1.0	0.9	0.8	0.6	-0.8		
<b>Debt, total</b>	15.6	14.2	12.9	10.2	9.5	8.3	11.5	11.3	10.4	9.4	8.4	8.0	10.4		
<b>GDP growth</b>	6.5	11.6	11.5	11.3	6.4	9.5	9.2	5.4	5.5	8.3	8.9	6.8	5.0	-6.7	10.7
<b>Expenditure, total</b>	16.3	15.7	15.2	14.7	16.0	16.2	16.5	16.6	16.2	16.7	16.5	17.3	17.4		
Wages and salaries	2.3	2.2	2.0	2.0	2.0	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	2.3	2.2	2.2		
Goods & services	6.6	6.3	6.0	5.6	5.7	5.6	5.5	5.6	5.3	5.0	4.6	4.6	4.7		
Interest payments	1.2	1.2	1.0	0.9	0.5	0.7	0.6	0.6	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5		
Subsidies & transfers	6.3	6.0	5.9	6.1	7.2	7.5	7.7	8.2	8.3	8.6	8.1	8.3	8.5		
Capital expenditure	2.2	2.2	2.3	2.0	2.5	2.4	2.6	2.2	2.1	2.5	3.3	3.9	3.8		
<b>Current revenue</b>	16.8	16.5	16.6	17.0	17.2	17.5	16.6	17.4	18.0	18.5	18.8	19.8	20.0		
Social security taxes	0.3	0.3	0.3	0.7	0.7	0.8	0.8	1.0	1.5	1.4	1.4	1.8	1.9		
Goods & services taxes	7.3	7.0	6.5	6.3	5.6	6.1	5.5	6.0	6.1	6.2	6.1	6.6	6.8		
Income taxes	4.3	4.2	4.7	5.2	6.0	6.0	5.2	5.7	5.6	5.8	5.9	5.8	5.4		
Custom taxes	2.4	2.5	2.9	2.4	1.9	2.1	1.5	1.3	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3		
Other taxes	0.7	0.2	0.6	0.8	0.9	0.9	1.1	1.3	1.4	1.6	1.8	1.9	2.0		
Non-tax revenue	2.0	1.9	1.6	1.6	2.1	1.7	1.7	2.1	2.3	2.4	2.3	2.5	2.7		
<b>Malaysia</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	29.4	29.3	24.9	25.2	25.0	26.4	27.5	28.3	26.6	27.6	24.4	24.5	23.1		
<b>Expenditure, total</b>	28.5	33.4	29.2	27.5	28.2	29.3	28.0	28.5	24.9	23.3	22.0	21.6	19.7		
<b>Overall balance</b>	-2.5	-9.0	-6.5	-2.1	-2.1	-2.0	-1.0	-0.4	1.2	4.3	2.2	2.0	2.9		
<b>Primary balance</b>	4.1	-1.6	0.7	4.7	4.4	3.8	4.3	4.5	5.4	7.8	5.2	4.7	5.3		
<b>Debt, total</b>	81.0	101.5	101.7												
<b>GDP growth</b>	-1.1	1.2	5.4	9.9	9.1	9.0	9.5	8.9	9.9	9.2	9.8	10.0	7.3	-7.4	5.8
<b>Expenditure, total</b>	28.5	33.4	29.2	27.5	28.2	29.3	28.0	28.5	24.9	23.3	22.0	21.6	19.7		
Wages and salaries	9.6	11.2	10.5	8.4	7.9	7.5	7.3	7.8	6.8	6.3	5.8	6.2	5.1		
Goods & services	15.4	17.1	14.6	12.8	12.5	12.1	12.5	12.4	10.9	10.6	9.8	9.7	8.2		
Interest payments	6.6	7.5	7.3	6.9	6.6	5.9	5.3	4.9	4.2	3.5	3.0	2.7	2.4		
Subsidies & transfers	3.7	4.7	3.7	4.5	4.3	4.6	5.4	5.6	4.8	4.8	4.6	5.2	4.6		
Capital expenditure	3.0	3.7	3.9	3.7	5.2	7.1	4.6	5.8	5.0	4.7	5.0	4.1	4.5		
<b>Current revenue</b>	29.4	29.3	24.9	25.2	25.0	26.4	27.5	28.3	26.6	27.6	24.4	24.5	23.1		
Social security taxes	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3		
Goods & services taxes	4.8	4.8	4.3	4.5	4.9	5.3	5.5	5.6	5.8	6.1	6.3	6.3	6.1		
Income taxes	11.2	11.4	7.6	7.7	6.9	8.1	9.2	9.5	9.1	8.9	9.1	8.9	8.4		
Custom taxes	5.8	4.7	4.1	4.2	4.5	4.7	4.7	4.2	3.6	3.6	3.0	2.9	2.9		
Other taxes	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7	0.9	0.9	1.5	1.2	1.3	1.2		
Non-tax revenue	6.9	7.7	8.1	8.0	7.9	7.3	7.2	7.9	6.9	7.3	4.5	4.8	4.1		
<b>Mexico</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
<b>Current revenue</b>	15.4	14.7	16.1	14.6	15.8	15.3	14.9	15.4	14.9	14.9	15.3	15.2	14.7	13.0	
<b>Expenditure, total</b>	23.5	27.6	30.2	24.7	20.3	17.9	14.9	14.4	14.7	15.0	15.9	15.4	16.3	14.7	
<b>Overall balance</b>	-7.5	-13.0	-14.2	-8.9	-4.6	-2.5	2.9	4.2	0.5	0.0	-0.5	-0.2	-1.1	-1.4	
<b>Primary balance</b>	1.7	1.6	4.2	5.8	5.9	5.5	7.5	7.5	2.9	2.0	2.4	2.6	1.2	0.7	
<b>Debt, total</b>	42.4	66.2	72.1	47.3	46.9	46.4	38.1	28.1	25.3	35.3	40.8	31.1	25.8	27.8	
<b>GDP growth</b>	2.6	-3.8	1.9	1.2	4.2	5.1	4.2	3.6	2.0	4.4	-6.2	5.2	6.8	4.9	3.5
<b>Expenditure, total</b>	23.5	27.6	30.2	24.7	20.3	17.9	14.9	14.4	14.7	15.0	15.9	15.4	16.3	14.7	
Wages and salaries	4.4	4.1	3.6	3.3	3.2	3.2	3.7	4.2	3.0	3.1	2.8	2.7	2.3	2.5	
Goods & services	5.8	5.7	5.0	4.9	4.7	4.4	5.2	5.6	4.4	4.6	4.1	4.0	3.7	3.5	
Interest payments	9.2	14.6	18.4	14.7	10.5	8.0	4.6	3.4	2.4	2.0	2.9	2.9	2.2	2.2	
Subsidies & transfers	5.0	4.2	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.4	5.5	6.1	6.9	6.7	8.4	7.2	
Capital expenditure	3.7	3.4	3.4	2.2	2.4	2.5	2.3	2.1	2.2	2.5	1.9	1.9	1.9	1.7	
<b>Current revenue</b>	15.4	14.7	16.1	14.6	15.8	15.3	14.9	15.4	14.9	14.9	15.3	15.2	14.7	13.0	
Social security taxes	1.6	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	2.1	2.3	2.4	2.1	1.9	1.8	1.5	
Goods & services taxes	11.0	9.5	10.8	9.0	8.8	8.6	8.1	7.6	7.2	7.2	8.3	8.7	8.8	7.7	
Income taxes	4.0	4.2	4.0	4.4	4.7	4.7	4.7	5.1	5.5	5.2	4.1	4.0	4.6	4.7	
Custom taxes	0.7	0.9	0.9	0.5	0.8	1.0	1.1	1.3	1.0	0.9	0.6	0.6	0.6	0.6	
Other taxes	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	
Non-tax revenue	0.7	0.7	0.9	1.5	1.9	1.6	1.4	1.7	1.4	1.9	2.5	2.5	1.7	1.3	

<b>New Zealand</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>	28.2	28.2	27.8	29.1	31.7	31.5	31.7	34.4	33.3	34.5	34.2	34.9	35.7	33.6	34.8
<b>Expenditure, total</b>	27.4	27.0	28.9	29.0	31.6	34.9	31.6	34.9	37.8	37.1	38.3	39.7	41.0	40.5	41.1
<b>Overall balance</b>	-1.9	-1.4	-3.9	-2.5	-4.2	-10.8	-4.5	-5.3	-8.9	-5.7	-6.7	-7.6	-7.6	-9.2	-8.2
<b>Primary balance</b>	0.8	1.1	-1.5	-0.3	-2.0	-8.3	-1.8	-2.2	-5.4	-1.9	-2.8	-3.3	-2.9	-3.4	-1.8
<b>Debt, total</b>	52.7	47.5	45.7	41.7	42.9	50.3	46.7	50.2	52.1	52.4	50.6	51.7	59.8	62.9	71.9
<b>GDP growth</b>	-1.4	5.2	4.3	7.1	6.0	-1.2	2.4	-4.9	0.4	2.0	0.7	4.9	1.9	2.7	4.9
<b>Expenditure, total</b>	27.4	27.0	28.9	29.0	31.6	34.9	31.6	34.9	37.8	37.1	38.3	39.7	41.0	40.5	41.1
Wages and salaries	6.2	7.4	6.3	6.3	6.9	7.3	6.5	6.8	7.4	7.5	8.2	8.0	7.6	7.0	6.4
Goods & services	9.8	9.9	8.6	8.4	9.4	9.9	9.3	9.7	10.2	10.1	11.1	11.3	11.1	10.3	10.0
Interest payments	2.7	2.5	2.4	2.2	2.2	2.4	2.7	3.1	3.5	3.8	3.9	4.3	4.7	5.8	6.4
Subsidies & transfers	11.7	11.5	14.6	15.1	15.9	19.0	16.7	19.1	21.2	20.7	20.9	21.8	22.9	22.1	22.3
Capital expenditure	3.3	3.1	3.3	3.2	4.0	3.6	3.0	3.0	2.9	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3
<b>Current revenue</b>	28.2	28.2	27.8	29.1	31.7	31.5	31.7	34.4	33.3	34.5	34.2	34.9	35.7	33.6	34.8
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	6.1	5.7	5.5	5.3	5.3	6.1	5.7	6.0	6.3	6.2	6.1	6.5	6.8	6.9	7.1
Income taxes	16.7	17.2	17.1	18.8	21.7	20.7	20.9	23.3	21.6	22.6	23.0	23.4	23.7	21.4	21.2
Custom taxes	1.3	1.2	1.1	1.3	1.4	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.1	1.3	1.2	1.4	1.7
Other taxes	1.2	1.2	1.2	1.1	0.7	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5
Non-tax revenue	2.9	2.8	2.8	2.5	2.6	2.8	3.2	3.5	3.8	4.0	3.5	3.3	3.4	3.6	4.4
<b>Peru</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>	13.9	12.5	15.0	12.6	12.8	13.4	13.0	13.3	13.8	15.8	17.1	14.4	14.4	12.0	13.9
<b>Expenditure, total</b>	14.3	14.1	15.9	15.5	14.7	16.1	16.7	16.5	18.3	16.3	19.5	18.4	17.6	19.5	18.5
<b>Overall balance</b>	-0.4	-1.6	-0.9	-2.9	-1.9	-2.7	-3.7	-3.2	-4.5	-0.5	-2.4	-4.0	-3.2	-7.5	-4.5
<b>Primary balance</b>	0.4	-0.6	0.0	-1.2	-0.8	-1.1	-2.4	-1.2	-0.7	3.4	1.2	-0.4	0.0	-3.0	0.1
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	5.8	4.2	2.9	5.4	9.3	3.4	2.0	0.4	0.3	5.8	3.1	7.2	-0.6	-11.8	5.2
<b>Expenditure, total</b>	14.3	14.1	15.9	15.5	14.7	16.1	16.7	16.5	18.3	16.3	19.5	18.4	17.6	19.5	18.5
Wages and salaries	0.0	0.0	5.2	5.1	4.6	4.8	4.5	4.6							
Goods & services	8.6	8.3	8.7	8.5	7.9	8.0	8.5	8.0	9.6	7.0	8.7	8.4	9.3	9.5	8.1
Interest payments	0.7	1.0	0.9	1.7	1.1	1.7	1.3	2.0	3.8	4.0	3.6	3.6	3.2	4.5	4.5
Subsidies & transfers	3.6	1.9	2.0	1.9	1.9	2.6	3.0	2.3	1.9	1.7	2.8	2.2	1.6	2.3	2.4
Capital expenditure	1.4	2.9	4.3	3.4	3.8	3.9	4.0	4.3	3.0	3.7	4.4	4.2	3.4	3.3	3.4
<b>Current revenue</b>	13.9	12.5	15.0	12.6	12.8	13.4	13.0	13.3	13.8	15.8	17.1	14.4	14.4	12.0	13.9
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	3.9	3.5	4.9	4.1	4.6	4.8	5.4	5.5	6.4	6.5	6.4	6.0	6.8	6.2	6.6
Income taxes	3.6	2.6	2.3	3.1	3.6	3.2	2.2	2.0	1.7	2.9	4.4	2.3	2.1	1.4	1.4
Custom taxes	2.5	2.6	2.0	2.2	1.7	3.0	2.9	3.3	3.8	4.5	4.6	4.1	3.4	2.6	2.7
Other taxes	2.5	2.2	3.8	1.7	1.3	1.1	1.3	1.4	1.6	1.3	1.7	1.7	1.7	1.5	1.9
Non-tax revenue	1.4	1.6	2.0	1.4	1.5	1.5	1.5	1.3	1.0	1.6	1.3	1.3	1.4	1.2	2.3
<b>The Philippines</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>			13.0	13.8	12.7	15.4	14.1	13.6	14.2	14.3	14.0	12.6	11.9	12.3	10.8
<b>Expenditure, total</b>			14.0	14.8	10.7	16.0	14.7	14.1	14.1	12.5	13.4	13.8	12.9	12.2	10.1
<b>Overall balance</b>			-2.1	-1.2	0.5	-1.3	-1.8	-1.9	-1.3	-0.2	-1.4	-4.3	-4.5	-2.0	-1.9
<b>Primary balance</b>			-1.6	-0.8	0.8	-0.4	-1.3	-1.3	-0.6	0.8	-0.4	-3.5	-3.4	-0.7	0.1
<b>Debt, total</b>			11.5	11.2	13.3	15.1	15.2	16.4	16.6	18.2	16.9	18.9	22.7	22.9	30.4
<b>GDP growth</b>	3.8	5.4	5.4	8.9	3.6	5.6	8.8	5.6	5.2	5.6	5.1	3.4	3.6	1.9	-7.3
<b>Expenditure, total</b>			14.0	14.8	10.7	16.0	14.7	14.1	14.1	12.5	13.4	13.8	12.9	12.2	10.1
Wages and salaries			4.4	3.6	3.3	4.2	4.3	3.8	4.1	3.7	3.5	3.5	3.1	3.5	3.0
Goods & services			6.4	6.5	5.9	8.4	9.3	8.0	10.0	8.5	8.1	7.7	7.2	7.0	5.6
Interest payments			0.4	0.4	0.4	0.9	0.6	0.6	0.7	1.0	0.9	0.9	1.1	1.4	2.0
Subsidies & transfers			0.9	0.9	1.4	1.5	2.7	1.4	0.8	0.8	0.9	0.7	1.4	1.0	0.6
Capital expenditure			1.8	2.3	1.3	2.4	2.3	1.9	2.6	2.3	3.4	4.5	3.2	2.8	1.9
<b>Current revenue</b>			13.0	13.8	12.7	15.4	14.1	13.6	14.2	14.3	14.0	12.6	11.9	12.3	10.8
Social security taxes			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes			3.1	2.5	3.3	3.7	4.8	4.5	5.2	6.2	5.9	5.3	4.9	4.6	3.8
Income taxes			1.8	3.5	3.0	3.0	2.9	3.1	3.1	3.0	3.0	2.7	2.6	2.4	2.3
Custom taxes			3.0	2.8	4.2	6.2	3.9	3.8	3.3	3.3	3.4	2.8	2.8	3.3	3.2
Other taxes			0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
Non-tax revenue			1.2	1.1	0.8	2.1	1.9	1.1	1.9	1.5	1.5	1.4	1.2	1.5	1.2

New Zealand	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>	37.3	37.8	43.1	40.6		42.6	37.6	34.9	32.9	34.8	35.7	35.6	33.8	34.1	32.1
<b>Expenditure, total</b>	40.5	41.5	45.1	42.9		44.0	41.6	38.3	35.2	34.3	32.8	32.2	32.1	33.4	32.8
<b>Overall balance</b>	-4.6	-3.6	1.0	2.0		4.0	2.0	-2.2	0.1	0.8	0.4	5.2	4.0	0.5	2.0
<b>Primary balance</b>	2.7	3.8	9.1	8.8		10.5	8.4	3.4	4.9	4.8	4.7	8.8	7.1	2.9	4.3
<b>Debt, total</b>	70.7	77.6	63.5	59.6		61.4	60.8	63.2	59.1	53.7	48.6	44.0	37.1	38.7	35.7
<b>GDP growth</b>	0.8	2.1	0.4	-0.4	0.8	-0.6	-1.2	1.2	6.3	5.4	3.8	2.7	1.9	0.0	4.4
<b>Expenditure, total</b>	40.5	41.5	45.1	42.9		44.0	41.6	38.3	35.2	34.3	32.8	32.2	32.1	33.4	32.8
Wages and salaries	6.5	6.7	6.8	6.3		5.1	4.3	4.1	3.7						
Goods & services	10.0	10.6	12.0	10.8		8.5	16.5	15.3	14.2	16.8	15.8	15.8	15.8	17.2	17.1
Interest payments	7.3	7.4	8.0	6.8		6.5	6.4	5.6	4.8	4.0	4.2	3.6	3.2	2.4	2.3
Subsidies & transfers	20.7	21.1	22.9	23.4		28.0	16.5	16.2	15.1	12.6	12.1	12.0	12.3	12.9	12.5
Capital expenditure	2.5	2.3	2.1	2.0		0.9	2.2	1.3	1.0	1.0	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9
<b>Current revenue</b>	37.3	37.8	43.1	40.6		42.6	37.6	34.9	32.9	34.8	35.7	35.6	33.8	34.1	32.1
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	6.5	7.3	10.7	10.7		11.5	9.8	9.3	9.1	10.2	8.9	9.2	9.0	9.4	9.3
Income taxes	23.1	22.4	22.0	21.8		22.6	21.9	20.0	19.4	20.4	21.2	22.2	20.6	21.3	19.5
Custom taxes	1.3	1.4	1.5	0.8		0.9	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	0.9	0.8	0.5
Other taxes	0.7	0.8	0.9	1.3		1.3	1.2	0.9	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
Non-tax revenue	5.7	5.8	7.9	6.1		6.2	4.0	4.0	2.9	2.9	4.2	2.9	2.7	2.1	2.2

Peru	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>	14.8	12.6	9.3	13.0	9.1	12.5	13.7	15.2	15.1	16.4	16.9	17.6	17.6	17.6	16.5
<b>Expenditure, total</b>	17.4	16.7	15.5	18.0	16.3	20.6	15.9	18.7	18.1	18.5	19.1	18.0	17.3	18.0	19.4
<b>Overall balance</b>	-2.4	-4.1	-6.3	-5.0	-7.2	-8.1	-2.2	-3.6	-3.0	2.2	-1.1	2.8	0.6	-0.1	-2.1
<b>Primary balance</b>	2.2	-1.3	-4.1	-0.8	-4.6	-0.4	1.7	0.8	1.2	5.8	2.2	5.2	2.4	1.8	0.0
<b>Debt, total</b>						190.1	78.3	80.2	70.6	55.2	50.5				
<b>GDP growth</b>	2.8	10.0	8.0	-8.7	-11.7	-5.1	2.2	-0.4	4.8	12.8	8.6	2.5	6.7	-0.4	1.4
<b>Expenditure, total</b>	17.4	16.7	15.5	18.0	16.3	20.6	15.9	18.7	18.1	18.5	19.1	18.0	17.3	18.0	19.4
Wages and salaries						3.6	2.7	2.9	2.9	3.0	3.1	3.0	3.1	3.6	3.4
Goods & services	8.3	8.0	7.9	8.2	7.5	6.1	4.9	5.3	5.2	5.8	6.5	6.9	6.6	7.5	7.2
Interest payments	4.6	2.8	2.2	4.2	2.6	7.7	3.9	4.4	4.2	3.6	3.3	2.4	1.8	1.9	2.1
Subsidies & transfers	1.8	2.8	3.0	3.4	3.3	5.1	5.2	6.1	5.6	5.7	5.9	5.9	6.2	5.8	6.8
Capital expenditure	2.7	3.1	2.4	2.2	2.9	1.7	1.9	2.8	3.1	3.4	3.3	2.9	2.8	2.9	3.3
<b>Current revenue</b>	14.8	12.6	9.3	13.0	9.1	12.5	13.7	15.2	15.1	16.4	16.9	17.6	17.6	17.6	16.5
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.8	1.9	1.7	1.5	1.5	1.5	1.5	1.3	1.3
Goods & services taxes	8.2	5.9	4.8	6.6	4.9	6.3	7.4	7.7	7.4	8.3	8.4	8.3	8.7	8.6	8.2
Income taxes	1.4	2.7	1.8	2.8	1.5	0.7	0.9	1.7	2.0	2.6	2.9	3.6	3.6	3.6	3.4
Custom taxes	3.3	2.6	2.0	1.9	1.7	2.1	1.3	1.4	1.7	1.7	1.7	1.7	1.5	1.7	1.6
Other taxes	1.4	0.9	0.7	1.6	1.6	2.4	1.7	1.3	1.1	0.9	0.9	0.9	1.1	0.8	0.3
Non-tax revenue	1.7	1.2	0.6	1.0	0.4	0.8	0.8	1.3	1.2	1.9	2.0	2.3	2.2	2.6	2.7

The Philippines	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>	12.0	12.9	14.7	13.1	15.8	16.2	17.1	17.7	17.4	18.0	17.7	18.6	19.0	17.2	15.8
<b>Expenditure, total</b>	11.2	13.5	15.9	16.1	18.0	19.6	19.2	19.7	18.5	18.4	17.9	18.5	19.3	19.1	19.6
<b>Overall balance</b>	-2.0	-5.0	-2.5	-2.9	-2.1	-3.5	-2.1	-1.2	-1.5	1.0	0.6	0.3	0.1	-1.9	-3.7
<b>Primary balance</b>	0.6	-1.6	3.0	2.8	3.8	3.1	3.9	4.7	3.7	5.6	4.4	3.8	3.3	1.9	-0.2
<b>Debt, total</b>	32.9	39.4	55.7	53.3	49.7	51.3	49.7	52.8	67.1	56.4	61.1	53.2	55.7	66.2	59.1
<b>GDP growth</b>	-7.3	3.4	4.3	6.8	6.2	3.0	-0.6	0.3	2.1	4.4	4.7	5.8	5.2	-0.8	3.2
<b>Expenditure, total</b>	11.2	13.5	15.9	16.1	18.0	19.6	19.2	19.7	18.5	18.4	17.9	18.5	19.3	19.1	19.6
Wages and salaries	3.8	3.9	4.6	4.9	5.4	5.6	5.6	5.3	5.1	5.0	5.7	5.7		6.5	5.6
Goods & services	6.3	7.3	7.5	7.6	8.4	8.6	8.7	8.0	7.7	8.0	8.2	9.5		10.9	10.3
Interest payments	2.6	3.5	5.4	5.7	5.9	6.6	6.0	5.9	5.2	4.7	3.8	3.5	3.2	3.7	3.6
Subsidies & transfers	0.8	0.9	1.1	0.7	1.1	1.3	1.0	2.0	2.6	2.9	3.2	3.2	3.4	2.9	3.7
Capital expenditure	1.5	1.9	1.9	2.1	2.5	3.1	3.4	3.7	3.0	2.8	2.8	2.2		1.6	2.0
<b>Current revenue</b>	12.0	12.9	14.7	13.1	15.8	16.2	17.1	17.7	17.4	18.0	17.7	18.6	19.0	17.2	15.8
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	4.4	5.1	5.5	4.4	4.8	5.0	4.4	4.6	4.8	4.9	4.6	5.1	5.5	4.8	4.6
Income taxes	3.2	3.1	3.2	3.4	4.0	4.6	4.9	5.2	5.1	5.4	5.8	6.3	6.8	6.8	6.1
Custom taxes	2.8	2.2	3.6	3.0	3.9	4.1	4.9	5.1	5.3	4.6	5.1	4.8	3.9	2.8	2.9
Other taxes	0.3	0.3	0.3	0.6	0.5	0.5	0.4	0.6	0.5	1.1	0.8	0.8	0.8	1.1	0.7
Non-tax revenue	1.3	2.1	2.1	1.8	2.6	2.1	2.5	2.2	1.8	2.0	1.4	1.7	2.0	1.6	1.4



<b>Singapore</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>	21.3	21.1	21.5	20.7	20.5	23.4	22.8	24.3	23.5	23.8	25.4	26.6	27.7	29.8	28.6
<b>Expenditure, total</b>	17.9	18.2	16.7	15.5	15.2	17.9	19.7	20.5	19.6	19.6	20.0	23.3	21.3	22.5	26.2
<b>Overall balance</b>	1.6	0.6	1.3	-0.1	1.6	0.9	0.2	1.0	0.8	2.3	2.1	0.7	3.4	1.8	4.1
<b>Primary balance</b>	2.7	1.7	2.5	1.3	3.0	2.5	2.3	3.7	3.8	5.4	5.1	3.4	6.2	6.2	8.8
<b>Debt, total</b>	40.3	45.0	45.0	42.0	41.6	47.3	56.3	62.2	65.9	66.4	64.7	61.5	66.2	71.2	75.8
<b>GDP growth</b>	13.4	12.5	13.3	11.3	6.8	4.0	7.2	7.8	8.6	9.3	9.7	9.6	6.9	8.2	8.3
<b>Expenditure, total</b>	17.9	18.2	16.7	15.5	15.2	17.9	19.7	20.5	19.6	19.6	20.0	23.3	21.3	22.5	26.2
Wages and salaries	6.0	6.9	6.3	5.4	5.4	6.2	6.3	6.4	6.3	6.3	5.8	6.6	6.2	6.3	6.9
Goods & services	11.2	12.3	11.3	9.9	9.5	11.9	12.3	13.1	11.7	11.8	11.5	14.6	12.9	11.9	13.5
Interest payments	1.1	1.1	1.2	1.5	1.4	1.6	2.1	2.7	3.0	3.1	2.9	2.6	2.9	4.4	4.7
Subsidies & transfers	2.5	2.5	2.3	1.7	0.7	1.4	1.2	0.9	1.0	0.6	1.1	1.1	1.0	0.8	1.2
Capital expenditure	2.4	1.7	1.6	1.6	1.9	2.5	4.0	3.8	3.9	4.1	4.5	5.0	4.6	5.5	6.7
<b>Current revenue</b>	21.3	21.1	21.5	20.7	20.5	23.4	22.8	24.3	23.5	23.8	25.4	26.6	27.7	29.8	28.6
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes	3.9	3.9	3.8	3.6	3.3	3.4	3.4	3.7	3.7	4.0	4.0	3.7	3.9	4.0	4.0
Income taxes	4.5	4.8	5.2	5.7	7.1	8.6	7.8	8.2	7.3	6.9	8.2	9.3	10.2	9.7	8.6
Custom taxes	3.0	2.4	2.4	2.3	1.8	1.8	1.9	2.0	1.9	1.9	1.7	1.5	1.5	1.4	1.3
Other taxes	2.9	3.1	3.3	3.3	3.2	3.1	3.4	3.1	3.5	3.7	3.5	4.0	4.1	4.3	4.5
Non-tax revenue	6.9	7.0	6.7	5.7	5.2	6.5	6.4	7.2	7.1	7.3	7.8	8.1	8.0	10.3	10.2
<b>Thailand</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>			12.4	11.4	13.2	12.6	12.0	12.8	12.7	13.5	14.3	15.0	14.1	15.5	15.5
<b>Expenditure, total</b>			16.6	14.7	12.5	14.6	15.9	15.9	16.4	17.2	18.8	19.0	20.2	19.6	19.4
<b>Overall balance</b>			-4.2	-3.2	0.9	-2.1	-4.0	-3.2	-3.6	-3.7	-4.9	-3.4	-6.4	-4.0	-3.4
<b>Primary balance</b>			-2.9	-1.9	2.0	-0.8	-3.0	-2.2	-2.5	-2.3	-3.4	-1.5	-4.4	-1.5	-0.9
<b>Debt, total</b>		20.9	22.6	20.4	16.5	16.5	17.8	18.4	19.2	20.0	20.5	20.9	23.4	26.3	27.6
<b>GDP growth</b>	11.4	4.9	4.3	10.2	4.5	5.0	9.3	9.8	10.3	5.4	5.2	5.9	5.4	5.6	5.8
<b>Expenditure, total</b>			16.6	14.7	12.5	14.6	15.9	15.9	16.4	17.2	18.8	19.0	20.2	19.6	19.4
Wages and salaries			4.0	3.3	3.4	3.8	3.7	3.6	3.4	3.7	4.0	5.3	5.8	5.9	5.9
Goods & services			9.0	7.9	7.1	7.6	8.0	8.2	8.9	9.4	10.4	11.4	11.9	11.6	12.2
Interest payments			1.3	1.3	1.1	1.2	1.0	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.0	2.4	2.5
Subsidies & transfers			2.3	1.8	1.8	2.5	2.6	2.4	2.2	2.3	2.7	1.5	1.8	1.7	1.2
Capital expenditure			4.8	3.2	2.6	3.1	4.2	4.2	4.2	3.8	4.4	4.3	4.6	3.9	3.4
<b>Current revenue</b>			12.4	11.4	13.2	12.6	12.0	12.8	12.7	13.5	14.3	15.0	14.1	15.5	15.5
Social security taxes			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes			5.8	5.3	6.0	5.5	5.6	6.0	5.8	6.2	6.6	6.8	6.7	7.8	7.1
Income taxes			1.5	1.4	1.7	2.0	2.0	2.3	2.5	2.5	2.8	2.9	2.9	2.9	3.1
Custom taxes			3.6	3.2	4.7	3.4	3.0	3.3	3.3	3.4	3.7	3.6	2.8	3.2	3.5
Other taxes			0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
Non-tax revenue			5.6	4.8	5.5	5.9	6.8	7.9	8.4	9.0	9.3	9.2	9.3	11.1	11.8
<b>United States</b>	<b>1970</b>	<b>1971</b>	<b>1972</b>	<b>1973</b>	<b>1974</b>	<b>1975</b>	<b>1976</b>	<b>1977</b>	<b>1978</b>	<b>1979</b>	<b>1980</b>	<b>1981</b>	<b>1982</b>	<b>1983</b>	<b>1984</b>
<b>Current revenue</b>			17.5	17.8	18.7	18.0	17.2	18.5	18.3	19.2	19.7	20.6	20.4	18.7	18.4
<b>Expenditure, total</b>			18.9	18.9	18.9	20.6	20.8	20.6	20.1	19.9	21.5	22.1	23.7	24.1	22.6
<b>Overall balance</b>			-1.5	-1.2	-0.3	-3.3	-4.1	-2.6	-2.6	-1.4	-2.7	-2.5	-3.9	-5.8	-4.6
<b>Primary balance</b>			-0.3	0.0	1.3	-1.8	-2.5	-0.9	-1.1	0.5	-0.5	0.0	-0.9	-2.7	-1.4
<b>Debt, total</b>			26.9	25.4	23.6	24.9	26.9	28.3	27.7	26.4	27.0	26.9	29.9	33.9	34.9
<b>GDP growth</b>	0.2	2.9	5.4	5.8	-0.6	-0.4	5.6	4.6	5.5	3.2	-0.2	2.4	-2.0	4.3	7.3
<b>Expenditure, total</b>			18.9	18.9	18.9	20.6	20.8	20.6	20.1	19.9	21.5	22.1	23.7	24.1	22.6
Wages and salaries			3.5	3.3	3.1	3.0	2.9	2.7	2.6	2.5	2.4	2.4	2.6	2.5	2.4
Goods & services			7.7	7.3	6.9	7.0	6.3	6.3	6.2	5.9	6.3	6.5	7.1	7.3	7.0
Interest payments			1.2	1.2	1.6	1.5	1.6	1.7	1.5	1.9	2.2	2.6	3.0	3.1	3.2
Subsidies & transfers			9.1	9.6	9.6	11.1	11.6	11.4	11.1	10.9	11.6	11.8	12.4	12.6	11.5
Capital expenditure			1.1	1.0	1.0	1.2	1.2	1.3	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3	1.1	0.9
<b>Current revenue</b>			17.5	17.8	18.7	18.0	17.2	18.5	18.3	19.2	19.7	20.6	20.4	18.7	18.4
Social security taxes			4.1	4.4	4.9	5.1	4.9	5.1	5.2	5.3	5.6	5.8	6.1	5.8	6.0
Goods & services taxes			1.2	1.2	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	0.9	1.3	1.1	1.0	1.0
Income taxes			10.4	10.2	10.6	10.1	9.6	10.5	10.6	11.1	11.1	11.2	10.8	9.3	9.1
Custom taxes			0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3
Other taxes			0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
Non-tax revenue			1.0	1.4	1.5	1.3	1.2	1.3	1.2	1.5	1.6	1.9	1.9	2.1	1.9

<b>Singapore</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
Current revenue	27.7	26.8	30.1	27.3	27.0	26.9	26.9	26.9	27.1	26.3	26.4	29.4	24.6	24.9	
Expenditure, total	27.2	29.4	35.5	23.2	22.5	21.4	21.6	19.9	17.6	14.1	16.2	21.3	16.9	19.8	
Overall balance	2.1	1.4	-2.7	6.9	10.1	10.8	8.7	12.8	15.7	16.3	14.6	10.6	11.8	3.4	
Primary balance	5.2	4.5	6.1	9.7	12.9	13.9	12.3	15.2	17.0	17.3	15.6	11.4	12.5	4.1	
Debt, total	86.3	88.8	94.0	84.1	81.5	82.6	83.9	87.3	76.7	74.2	76.4	76.5	75.5	85.5	
GDP growth	-1.6	2.3	9.7	11.6	9.6	9.0	7.3	6.3	12.9	11.4	8.1	7.6	8.2	0.4	5.4
Expenditure, total	27.2	29.4	35.5	23.2	22.5	21.4	21.6	19.9	17.6	14.1	16.2	21.3	16.9	19.8	
Wages and salaries	7.8	7.1	6.6	6.3	5.8	5.7	5.3	5.2	4.8	5.1	4.8	4.9	4.9	5.0	
Goods & services	13.1	11.9	11.4	11.0	10.4	10.8	10.1	10.1	9.2	9.3	9.6	9.6	9.7	10.3	
Interest payments	3.1	3.1	8.8	2.8	2.7	3.0	3.6	2.5	1.3	1.1	1.0	0.9	0.7	0.7	
Subsidies & transfers	2.7	2.5	2.4	2.2	2.4	2.5	3.1	2.7	2.8	1.1	1.9	4.5	1.4	1.4	
Capital expenditure	8.4	11.9	12.9	7.2	7.1	5.1	4.9	4.6	4.2	2.6	3.7	6.2	5.1	7.4	
Current revenue	27.7	26.8	30.1	27.3	27.0	26.9	26.9	26.9	27.1	26.3	26.4	29.4	24.6	24.9	
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Goods & services taxes	3.8	3.7	4.4	5.3	5.3	4.3	4.4	4.5	4.6	5.5	5.4	5.0	4.8	4.1	
Income taxes	7.5	5.6	5.8	5.7	6.6	6.9	7.3	8.1	7.8	7.3	6.9	7.0	6.8	6.9	
Custom taxes	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.5	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	
Other taxes	4.2	3.3	2.9	3.0	4.0	3.7	3.9	4.1	4.2	4.4	3.9	4.3	4.4	3.2	
Non-tax revenue	11.2	13.4	16.3	12.5	10.5	11.5	10.8	9.7	10.0	8.8	9.9	12.6	8.4	10.3	
<b>Thailand</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
Current revenue	15.4	15.2	15.2	16.1	17.1	18.5	19.1	17.6	18.0	18.4	18.6	18.9	18.4	16.2	15.7
Expenditure, total	20.5	19.5	17.5	15.1	14.3	14.1	14.5	15.0	15.9	16.3	15.8	16.4	20.3	22.7	24.7
Overall balance	-5.2	-4.2	-2.2	0.7	2.9	4.6	4.7	2.8	2.1	1.9	2.9	2.3	-2.1	-7.7	-10.9
Primary balance	-2.3	-1.1	0.6	3.3	5.3	6.4	6.1	3.9	2.9	2.4	3.3	2.6	-1.7	-7.5	-9.9
Debt, total	32.4	35.4	33.6	29.0	23.3	18.4	13.4	10.9	8.4	5.8	4.6	3.7	4.6	10.8	20.4
GDP growth	4.6	5.5	9.5	13.3	12.2	11.2	8.6	8.1	8.4	9.0	8.9	5.9	-1.7	-10.2	4.2
Expenditure, total	20.5	19.5	17.5	15.1	14.3	14.1	14.5	15.0	15.9	16.3	15.8	16.4	20.3	22.7	24.7
Wages and salaries	6.0	5.9	5.5	4.8	4.8	4.9	4.8	5.1	5.1	4.8	5.3	5.2	5.5	6.1	6.3
Goods & services	12.1	11.5	10.4	9.1	8.6	8.5	8.6	9.2	9.2	9.3	9.0	9.1	9.6	9.9	10.0
Interest payments	2.9	3.1	2.8	2.6	2.4	1.8	1.4	1.0	0.8	0.6	0.3	0.2	0.3	0.2	1.0
Subsidies & transfers	1.6	1.4	1.4	1.2	1.3	1.2	1.4	1.1	1.1	1.1	1.0	1.2	1.3	1.4	1.7
Capital expenditure	3.9	3.5	2.9	2.3	2.1	2.6	3.1	3.9	4.8	5.3	5.5	5.9	9.0	11.2	12.0
Current revenue	15.4	15.2	15.2	16.1	17.1	18.5	19.1	17.6	18.0	18.4	18.6	18.9	18.4	16.2	15.7
Social security taxes	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4
Goods & services taxes	7.0	7.4	7.6	7.5	7.7	7.7	8.4	7.3	7.1	7.1	7.3	7.7	7.8	7.9	7.1
Income taxes	3.2	3.1	2.7	3.2	3.5	4.5	4.9	4.8	5.0	5.5	5.8	6.0	5.8	4.6	4.5
Custom taxes	3.2	2.8	3.0	3.7	3.8	4.1	3.7	2.9	3.3	3.2	3.1	2.8	2.2	1.5	1.4
Other taxes	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.8	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2
Non-tax revenue	13.3	13.5	14.2	13.6	13.9	15.3	16.1	15.4	13.8	13.6	14.2	14.5	13.9	13.9	
<b>United States</b>	<b>1985</b>	<b>1986</b>	<b>1987</b>	<b>1988</b>	<b>1989</b>	<b>1990</b>	<b>1991</b>	<b>1992</b>	<b>1993</b>	<b>1994</b>	<b>1995</b>	<b>1996</b>	<b>1997</b>	<b>1998</b>	<b>1999</b>
Current revenue	19.0	18.7	19.4	19.0	19.2	18.9	18.8	18.4	18.8	19.0	19.6	19.7	20.2	20.7	20.8
Expenditure, total	23.4	23.4	22.4	22.1	22.0	22.7	24.1	23.1	22.7	21.9	21.7	21.2	20.6	19.9	19.5
Overall balance	-5.1	-4.8	-3.1	-3.1	-2.6	-3.8	-4.6	-4.6	-3.9	-2.9	-2.1	-1.5	-0.3	0.8	1.3
Primary balance	-1.4	-1.3	0.2	0.2	0.7	-0.4	-0.9	-1.2	-0.7	0.2	1.1	1.8	2.8	3.7	4.0
Debt, total	37.4	39.9	40.7	41.1	40.6	42.4	45.8	48.0	50.3	49.3	49.1	48.7	45.9	42.8	39.7
GDP growth	3.8	3.4	3.4	4.2	3.5	1.8	-0.5	3.1	2.7	4.0	2.7	3.6	4.4	4.4	3.6
Expenditure, total	23.4	23.4	22.4	22.1	22.0	22.7	24.1	23.1	22.7	21.9	21.7	21.2	20.6	19.9	19.5
Wages and salaries	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7	1.7	1.6
Goods & services	7.1	7.2	6.9	6.8	6.6	6.2	6.5	6.1	5.6	5.3	4.9	4.5	4.4	4.2	4.1
Interest payments	3.7	3.6	3.4	3.3	3.3	3.4	3.7	3.5	3.2	3.1	3.2	3.3	3.1	2.9	2.6
Subsidies & transfers	11.5	11.6	11.2	10.9	10.9	11.3	11.9	12.5	12.9	12.8	12.8	12.6	12.3	12.0	11.9
Capital expenditure	1.1	1.2	0.9	1.0	1.1	1.7	1.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9
Current revenue	19.0	18.7	19.4	19.0	19.2	18.9	18.8	18.4	18.8	19.0	19.6	19.7	20.2	20.7	20.8
Social security taxes	6.2	6.3	6.4	6.5	6.5	6.5	6.6	6.5	6.4	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6
Goods & services taxes	0.9	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.8
Income taxes	9.5	9.3	10.1	9.8	10.1	9.7	9.5	9.2	9.5	9.8	10.2	10.7	11.2	11.7	11.6
Custom taxes	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
Other taxes	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3
Non-tax revenue	1.9	1.8	1.7	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.4	1.6	1.4	1.4	1.3	1.3

Vietnam	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
<b>Current revenue</b>															
<b>Expenditure, total</b>															
<b>Overall balance</b>															
<b>Primary balance</b>															
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>															
<b>Expenditure, total</b>															
Wages and salaries															
Goods & services															
Interest payments															
Subsidies & transfers															
Capital expenditure															
<b>Current revenue</b>															
Social security taxes															
Goods & services taxes															
Income taxes															
Custom taxes															
Other taxes															
Non-tax revenue															

(出所) World Bank, World Development Indicators 2001 (CD-ROM)

Vietnam	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
<b>Current revenue</b>										24.0	23.1	23.4	20.0	18.2	16.8
<b>Expenditure, total</b>										26.2	24.5	24.3	22.0	20.1	18.4
<b>Overall balance</b>										-1.5	-0.5	-0.2	-0.8	-1.1	-1.0
<b>Primary balance</b>										-0.2	0.8	0.8	-0.2	-0.5	-0.4
<b>Debt, total</b>															
<b>GDP growth</b>	3,8	2,8	3,6	5,1	7,4	5,1	6,0	8,6	8,1	8,8	9,5	9,3	8,1	5,8	4,8
<b>Expenditure, total</b>										26.2	24.5	24.3	22.0	20.1	18.4
Wages and salaries															
Goods & services															
Interest payments										1.3	1.3	1.0	0.6	0.6	0.6
Subsidies & transfers															
Capital expenditure										6.6	5.4	6.0	5.8	5.8	5.9
<b>Current revenue</b>										24.0	23.1	23.4	20.0	18.2	16.8
Social security taxes										0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Goods & services taxes										6.4	6.6	7.4	6.5	6.0	5.6
Income taxes										4.2	3.7	4.4	4.4	3.7	3.5
Custom taxes										5.9	6.0	5.8	4.3	4.6	4.3
Other taxes										2.8	3.0	2.7	2.0	1.6	1.3
Non-tax revenue										4.8	3.9	3.1	2.9	2.4	2.1

# PEO構造問題部門の活動について

2001年11月現在

## 1. PEO構造問題部門の活動サイクル

PEO構造問題部門の活動は、下記のとおり通例1年半毎のサイクルで行われてきた。

### 1. 通例9月あるいは3月：

加盟各国／地域の専門家が、第1回国際専門家会合（大阪）に各国／地域の報告を提出、進め方・まとめ方等の検討を行う。

### 2. 通例その半年後：

第2回国際専門家会合（大阪）にて、報告書取りまとめについて最終的な検討を行う。

### 3. 更に半年後：

各国／地域のエコノミストが提出した論文を報告書として刊行、PECC総会・PECC各種国際会合・APEC会合などで報告・発表する。

## 2. 今までの研究テーマ

「アジア太平洋地域の民間セクターの出現する役割（民営化と規制緩和）」1991年  
(The Emerging Role of the Private Sector in the Asia Pacific Region)

「太平洋地域の海外直接投資が変化するパターン」1992年  
(Changing Patterns of Foreign Direct Investment in the Pacific Region)  
以上、国際コーディネーター：大阪大学経済学部教授 安場 保吉氏（当時）

「太平洋地域の財・サービス貿易が変化するパターン」1994年  
(Changing Patterns of Trade in Goods and Services in the Pacific Region)

「太平洋地域の資本フロー：現状と展望」1995年  
(Capital Flows in the Pacific Region : Past Trends and Future Prospects)

「為替レート変動とマクロ経済運営」1997年  
(Exchange Rate Fluctuations and Macroeconomic Management)

「太平洋地域における国内貯蓄：傾向と展望」1998年  
(Domestic Savings in the Pacific Region : Trends and Prospects)

「太平洋地域の生産性成長と産業構造」2000年  
(Productivity Growth and Industrial Structure in the Pacific Region)  
以上、国際コーディネーター：大阪大学大学院国際公共政策研究科教授 高阪 章氏

## 3. 報告書の作成・編集・発表

PEO日本委員会事務局にて各国／地域の報告を収集、それらをまとめた形で国際コーディネーターが概観を執筆する。更に、事務局で編集作業を行い、印刷刊行を行う。

PECC総会、PECC各種国際会合、更にAPEC各種国際会合などで発表すると共に、関係各機関・関係各位や、図書館・大学図書館、各種研究機関、更に希望する研究者などにも配布している。

## 各国／地域の執筆者・専門家

国際コーディネーター

高阪 章

大阪大学大学院国際公共政策研究科  
教授

オーストラリア

**Tony Makin**

Reader

School of Economics  
University of Queensland

カナダ

**Ronald Kneebone**

Professor

Department of Economics  
University of Calgary

中 国

**Jinshan Li**

Professor

Research Institute of Fiscal Science of the  
Ministry of Finance of China

**Xiaoguang Wang**

Associate Research Fellow

Research Institute of Fiscal Science of the  
Ministry of Finance of China

コロンビア

**Ignacio Lozano**

Public Sector Director

Department of Economics Studies  
Banco de la República

エクアドル

**Gustavo Arteta**

Academic Director

Corporación de Estudios para el Desarrollo  
(CORDES)

香 港

**Kwong Yiu Tang**

Government Economist

Financial Services Bureau

Government of the Hong Kong Special  
Administrative Region

インドネシア

**Ari Kuncoro**

Lecturer

Faculty of Economics  
University of Indonesia

日 本

浅子 和美

一橋大学経済研究所  
教授

鈴木 準

株式会社 大和総研

経済調査部内国経済調査室  
主任研究員

釣 雅生

一橋大学大学院

韓 国

**Dongsoon Lim**

Research Fellow

Industrial Policy Study Division

Korea Institute for Industrial Economics and Trade  
(KIET)

**Sang-Kun Bae\***

Center for Macroeconomic Studies

Korea Economic Research Institute (KERI)

マレーシア

**Suresh Narayanan**

Professor of Economics  
School of Social Sciences  
Universiti Sains Malaysia

メキシコ

**Sergio A. Luna**

Senior Vice President  
Department of Economic Research  
Grupo Financiero Banamex-Accival

**Rafael Gómez-Tagle**

Department of Risk Management  
Grupo Financiero Banamex-Accival

ニュージーランド

**Douglas Steel**

Economist  
New Zealand Institute of Economic Research  
(NZIER)

**Peter Gardiner**

Economist  
New Zealand Institute of Economic Research  
(NZIER)

ペルー

**Eduardo Moreno**

Economist  
Central Reserve Bank of Peru

**Jose Luis Pereyra**

Economist  
Central Reserve Bank of Peru

フィリピン

**Cayetano W. Paderanga, Jr.**

Professor  
School of Economics  
University of the Philippines

シンガポール

**Khee Giap Tan**

Associate Professor of Banking and Finance  
Head of ASEAN Economies Monitoring Unit  
Nanyang Business School  
Nanyang Technological University

**Lee Ying Soon**

Associate Professor of Applied Economics  
Nanyang Business School  
Nanyang Technological University

チャイニーズ・タイペイ

**Rong-I. Wu**

President  
Taiwan Institute of Economic Research (TIER)

**Cheng-Mount Cheng**

Assistant Research Fellow  
Taiwan Institute of Economic Research (TIER)

タイ

**Pattama Teanravisitsagool**

Policy and Plan Analyst  
Department of Macroeconomic Policy  
The Office of National Economic and Social  
Development Board

米 国

**Jeffrey B. Nugent**

Professor of Economics  
Department of Economics  
University of Southern California

**Robert Dekle**

Associate Professor of Economics  
Department of Economics  
University of Southern California

ベトナム

**Kim Chung Tran**

Researcher  
Central Institute for Economic Management

**Viet Lan Nguyen**

United Nation Development Program (UNDP)

太平洋経済展望（PEO）日本委員会事務局

沼田 晋一

事務局次長

藤田 真知子

事務局主任

**Janis Kea**

編集コンサルタント

（注）肩書、所属は、2001年3月（この研究に関する  
最終の国際会合開催時）のもの、ただし\*は5  
月末日



# 太平洋経済協力会議（PECC）の概要

2001年11月現在

## 1. PECCとは

PECC（Pacific Economic Cooperation Council）は、太平洋地域における経済的協力関係を推し進めるための国際組織で、1980年に当時の大平首相やフレーザー首相（豪州）らの呼びかけで発足した。現在25カ国／地域がメンバーとして加盟している（準加盟国を含む）。PECCの下には、種々の分野での協力活動を推進するために、小委員会としていくつかのフォーラム、タスクフォースおよびプロジェクトが設けられている。具体的な活動はこれら小委員会により行われ、その成果を2年ごとに開催されるPECC総会に報告する形をとっている。

PECCは官・産・学の三者で構成される組織で、各界の指導的立場にある人々が個人の資格で参加する。これはPECCの大きな特色で、政府間の協議とは違った柔軟で現実的な議論を可能にしている。また、PECCの研究成果はアジア太平洋経済協力（APEC）閣僚会議にも提供されており、両者の有機的な連携は太平洋協力の一層の進展につながるものである。

## 2. PECC発足の経緯

1960年代の日本経済の高度成長や、1970年代におけるNIEsのめざましい発展などを背景に太平洋協力の機運が高まる中、1980年1月に大平首相は大来外相を伴い豪州を訪問しフレーザー首相と懇談した。このときの両首相の合意に基づき、1980年9月に豪州のキャンベラにおいて、11カ国（日・米・加・豪・ニュージーランド・ASEAN5カ国および韓国）と太平洋島嶼諸国の代表を集め「環太平洋共同体セミナー」が開催された。各国からの参加は3名ずつで、官界、産業界、学界からそれぞれ1名ずつという三者構成であった。

キャンベラ・セミナーの当時は「環太平洋共同体」という名称が用いられたが、1年半後にバンコクで開かれた会議で「太平洋経済協力会議（PECC）」という呼称が確立し、同セミナーは第1回PECC総会とよばれるようになる。

その後、ほぼ1年半ごとに太平洋の各地で総会が開催され（第12回以降2年毎）、メンバーの拡大、組織の確立、各種タスクフォースの設置による活動の充実を経て、現在の姿にいたっている。

## 3. PECCの機構

### メンバー委員会

PECCのメンバー\*は各々、三者構成の国内委員会を組織している。この国内委員会は、各メンバーを代表する組織であると同時に、PECC活動に関連する国内活動を調整する機能を担って

いる。

\*25 カ国／地域：豪州・ブルネイ・カナダ・チリ・中国・コロンビア・エクアドル・香港・インドネシア・日本\*\*・韓国・マレーシア・メキシコ・ニュージーランド・太平洋諸島フォーラム・ペルー・フィリピン・ロシア・シンガポール・チャイニーズタイペイ（台北）・タイ・米国・ベトナム・フランス（南太平洋地域）\*\*\*・モンゴル\*\*\*

\*\*太平洋経済協力会議日本委員会 [略称：JANCP EC]

委員長：小和田 恒氏（財）日本国際問題研究所会長

事務局：（財）日本国際問題研究所内に設置 〒100-6011東京都港区霞が関3-2-5

電話03-3503-7744 FAX03-3503-6707 E-mail:janpec@jia.or.jp

\*\*\*準加盟国

## 総 会

2年毎（第11回までは1年半毎）に開催されるPECCの主要会議。各メンバー委員会からの代表のほか、その他の諸国やOECDなどの国際機関からのオブザーバーも招待される。開催準備は、次期開催国が国際事務局との調整をはかりながら進めている。

1980年9月第1回（キャンベラ）	1991年5月第8回（シンガポール）
1982年6月第2回（バンコク）	1992年9月第9回（サンフランシスコ）
1983年11月第3回（バリ）	1994年3月第10回（クアラルンプール）
1985年4～5月第4回（ソウル）	1995年9月第11回（北京）
1986年11月第5回（バンクーバー）	1997年9月第12回（サンチャゴ）
1988年5月第6回（大阪）	1999年10月第13回（マニラ）
1989年11月第7回（オークランド）	2001年11月第14回（香港）

## 常任委員会

各メンバー委員会の代表者からなる。

PECCの運営についての実質的な承認機関である。

## 国際事務局

PECC活動の円滑な推進のために、1990年、シンガポールに常設の国際事務局が設置された。常任委員会や調整委員会の開催など、PECCの運営に関する日常的な業務にあたっている。

## 調整委員会

各フォーラム、タスクフォース、プロジェクトおよびネットワークのリーダーおよび専門家で構成される。常任委員会の要請にしたがって、PECCの諸活動を指導する。

## 小委員会

PECCの協力活動を具体的に推進するための組織で、個別分野ごとに部門が設けられている。PECCに関心をもつ各分野の専門家により構成される。域内の諸問題を分析し、情報、提案を総会で報告する。現在（2001年11月）は下記の17部門が活動している。

エネルギー	(幹事：米国)
食料・農業 (FAF)	(幹事：米国)
鉱産物	(幹事：チリ)
電気通信・情報産業 (TIIF)	(幹事：マレーシア)
貿易政策 (TPF)	(幹事：香港・台北)
漁業 (FTF)	(幹事：ニュージーランド・台北)
人材育成 (HRD)	(幹事：台北)
太平洋島嶼諸国問題 (PIN)	(幹事：日本)
科学技術 (S&T)	(幹事：コロンビア・台北)
持続可能都市	(幹事：フランス)
観光	(幹事：ペルー)
運輸	(幹事：ニュージーランド)
金融市場の発展 (FMD)	(幹事：韓国・日本・米国)
太平洋経済展望 (PEO) 短期予測部門	(幹事：豪州)
太平洋経済展望 (PEO) 構造問題部門	(幹事：日本)
ピア・アシスタンス・レビュー	(幹事：フィリピン)
中小企業 (SME)	(幹事：豪州)

# 太平洋経済展望（PEO）の概要

2001年11月現在

（敬称略）

## 1. PEOとは

PEO（Pacific Economic Outlook）は1986年11月の第5回PECCバンクーバー総会において日本の提案により経済展望作成のためのタスクフォースとして発足した。1988年5月の第6回PECC大阪総会で最初の報告書を公表以来、PECCの中核的タスクフォースの一つとなっている。PEOは次の2部門で構成されPECC加盟国／地域の専門家、学者による共同作業で活動している。活動成果はアジア太平洋経済協力（APEC）にも提供している。

### (1) 短期予測部門

短期予測部門では、毎年向こう2年間のPECC各国／地域の経済予測を行っている。80年代以降経済発展を続けるNIEs、ASEAN諸国、中国を含むアジア太平洋地域の経済予測を行い、各国／地域ごとの経済成長率、消費者物価指数、輸出入伸び率などに関する予測を年次報告書にまとめている。オーストラリアが幹事国。

国際コーディネーター：オーストラリア国立大学教授 ロス・ガーノー

日本委員会主査：帝塚山大学経済学部教授 森口親司

### (2) 構造問題部門

太平洋地域の経済構造問題の分析を通じて、中長期的な経済展望を明らかにすることを目的としている。これまで、「民営化と規制緩和」、「海外直接投資」、「財・サービス貿易」、「資本フロー」、「為替レート変動とマクロ経済運営」、「国内貯蓄」、「生産性成長と産業構造」、「財政政策」について研究を実施してきた。次期テーマは「太平洋地域におけるインフラ開発と経済成長」を予定している。日本が幹事国。

国際コーディネーター、日本委員会主査：大阪大学大学院国際公共政策研究科教授 高阪 章

## 2. 太平洋経済展望（PEO）日本委員会

### Japan Committee for Pacific Economic Outlook

### (1) 事務局所在地

財団法人 関西経済研究センター内

〒530-6691 大阪市北区中之島6丁目2番27号 中之島センタービル29階

(2) 設立経緯

PEO活動の一層の充実を図るために、1988年12月PEO日本委員会が関西に設立され、事務局を(社)関西経済連合会内に設置。その後1989年11月(財)関西経済研究センター内に移管。

(3) 運営・組織

PECCの国際組織やPECC米国委員会との調整を図りながら、官・産・学三者構成の組織で運営している。また、PEO両部門のテーマにかかわる日本の作業は、PEO日本委員会の主査2名の指導下で進められている。組織構成・具体的活動は以下のとおり。

<構成>

本委員会

委員長： 小和田 恒（太平洋経済協力会議（PECC）日本委員会委員長）  
委員長代理： 望月 敏夫（特命全権大使・外務省 大阪担当）  
秋山 喜久（社団法人 関西経済連合会会長）  
主査： 高阪 章（大阪大学大学院国際公共政策研究科教授）  
森口 親司（帝塚山大学経済学部教授）

企画運営委員会

座長： 井上 義國（財団法人 太平洋人材交流センター会長）  
副座長： 八代 尚宏（社団法人 日本経済研究センター理事長）

小委員会（日本経済を対象にした研究と報告書の取りまとめを推進）

短期予測小委員会  
構造問題小委員会

事務局（日常の運営業務を担当）

事務局長： 小島勝利（財団法人 関西経済研究センター専務理事・事務局長）

(4) 関係官庁

外務省： 経済局開発途上地域課  
内閣省： 政策統括官（経済財政一運営担当）

(5) 活動財源

関西財界： (財)太平洋人材交流センター、(社)関西経済連合会  
外務省

# 財団法人 関西経済研究センターの概要

## Kansai Economic Research Center (KERC)

2001年11月現在  
(敬称略)

### 1. 設 立

昭和39年(1964年)9月12日に関西の財界人の発起と学界人の賛同のもと、関西経済連合会等が設立推進母体となり、関西独自の経済研究機関として設立。

### 2. あゆみ

設立以来、我が国における経済ならびに学術の発展に寄与することを目的として、学界、産業界協同の下に関西の特色を発揮しつつ、内外の経済問題、経済政策および地域開発などに関し研究を推進している。

学界の緊密な協力、企業・財界の強力な援助によって、産業ならびに経済社会の実態を踏まえての理論的、実証的な研究を推進している。

### 3. 活動の重点

- (1) 内外の経済社会問題、経済政策、地域開発に関する理論的、実証的研究
- (2) 研究活動を通じての大学及び企業における研究者の育成
- (3) 学術研究に対する財政支援(奨学金及び学界助成)と内外学界・研究機関・在関西外国人研究者との研究交流
- (4) 国及び地方公共団体等からの研究受託と国および地方の政策に関する提言
- (5) 内外の学識者を招いてのセミナー・シンポジウム・講演会等の開催

### 4. 平成13年度の主要事業

- (1) 日本経済のマクロ計量分析
- (2) 国土軸に関する総合的研究
- (3) 地方分権社会の雇用創出政策の研究
- (4) 県・政令市間の地方行財政効率化に関する研究
- (5) 市場主義経済と日本型資本主義のあり方に関する研究
- (6) 新世紀の労働市場構造変化への展望に関する研究
- (7) 日本の金融システムに関する研究
- (8) ビジネス法務研究(大阪大学大学院法学研究科との連携事業)
- (9) 21世紀の経済社会システムの研究
- (10) 研究助成事業(計量経済学研究会議)
- (11) 国際研究者交流事業(KERCフォーラム等)
- (12) 国際会議の支援(エコノメトリック・ソサエティ極東会議)
- (13) 各種講演会、セミナー、シンポジウム等の開催
- (14) 財団法人 阪大経済研究協会の運営
- (15) 太平洋経済展望(PEO)日本委員会の運営

### 5. 理事長

理事長 秋山喜久(社団法人 関西経済連合会会長)

# 太平洋地域における財政政策の課題

(概 観)

A Japanese Translation of *Fiscal Policy Issues in the Pacific Region*

---

発 行 日

2001年12月

発 行 所

郵便番号530-6691 大阪市北区中之島6丁目2番27号

中之島センタービル29階

財団法人 関西経済研究センター内

c/o Kansai Economic Research Center

(29<sup>th</sup> Floor Nakanoshima Center Bldg., 6-2-27 Nakanoshima, Kita-ku,  
Osaka 530-6691, Japan)

太平洋経済展望 (PEO) 日本委員会

**JAPAN COMMITTEE FOR PACIFIC ECONOMIC OUTLOOK**

ISBN4-87769-326-7

財団法人 関西経済研究センター

Kansai Economic Research Center(**KERC**)

電話 (06) 6441-5750 FAX (06) 6441-5760

Phone: 81-6-6441-5750 Fax: 81-6-6441-5760

Email: kerc@ks.kiis.or.jp

Copyright © 2001 by the Japan Committee for Pacific Economic Outlook.  
All rights reserved.

ISBN4-87769-326-7